



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

7 2004

Bulletin

2004.7.1 発行

第34巻第1号通巻385号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL. 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ主題 “素晴らしき仲間達” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “Let Your Light Shine” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “Love your neighbors as yourself” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “Be Soul-Mates” -to work hand in hand “皆な仲間” 働こう!!
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」—今ワイズが出来ること—

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め、例会に至り 境地を得、例会を去る

強調月間 Kick-off・EMC-C

聖句 わたしたちは神のために力を合わせて働く者であり、あなたがたは神の畑、神の建物なのです。

コリントの信徒への手紙1 第3章9節



素晴らしき仲間達

第34期会長 小櫻武彦

図らずもパレス第34期の会長を受け、伝統ある京都パレスワイズメンズクラブを少しでも充実、発展させていくため、浅学非才、微力ではありますが誠心誠意努力する決意であります。

波瀾万丈とは行かないまでも33年間という歴史の中には紆余曲折色々の場面を経験してきました。ここ数年我がパレスクラブのメンバーの年齢差も一世代にもなっています、世代の乖離を乗り越え、器も中身も新しいへ時代へのターニングポイントへさしかかっていると思われま。しかし乍ら過去に京都部会や日本区大会更には国際大会等をホストしサポートして成功させてきたパレスの底力は前期第7回西日本区大会を成功させた事実如実に現れ、今も若いメンバーに受け継がれているものと確信しています。長幼の序を弁え節度を重んじ乍らクラブの先輩後輩、人生の先輩後輩が忌憚なく議論し合ってメンバー一人一人が研鑽しそれがクラブ全体の質の向上に繋がる、これこそが理想的なクラブの姿ではないかと思ひます。メンバーが互いにもっと理解し合い評価し合えば更に強固なグループになり得ると思ひます。その意味で会長主題を “Let's appreciate our brotherhood.” 「素晴らしき仲間達！」としました。お互いがより親しくクラブの事、仕事の事、人生の事を話し合える場、それは少人数の各委員会であります、委員会をより充実したものにする為例会と同じレベルで委員会をもって頂きたいと思ひます、必要ならばクラブとしても応援いたします。心を求め、境地を得る、正にそういうクラブであればドロップアウトもなく、彼も彼女も誘ってやろうと思うに違いないのではないのでしょうか？ この一年メンバー全員一人一人がクラブでも仕事でも輝きを増し、そして一人でも多くの仲間が増える一年になるよう努力しようではありませんか、メンバー全員のご協力を宜敷くお願い申し上げます。

例会出席	ニコニコ	BFポイント	ファンド
6月第一例会（西日本区大会） 38名	6月第一例会 0円	切手 OPT	6月 0円
6月第二例会（引継例会） 41名	6月第二例会 20,000円	累計 0円	
在籍者数 46名		現金 OPT	
出席率 97.7%	累計 326,152円	累計 13,500円	累計 12,818,110円

6月第一例会報告（西日本区大会） - 第795回 -

日時 2004年6月12日(土)13日(日)
場所 加賀市文化会館・ホテル百万石
プログラム委員長 川上 孝司

平成16年6月12日13日、およそ1年半にわたり準備され、無事終える事ができた西日本区大会、走馬灯のように思い出される事ばかりです。

今大会において正式にプログラム委員会を結成したのは昨年6月下旬でした。大会のコンセプトとして全員の思いは「感動ある大会」この事をプログラム細部に盛り込みディスカッションを繰り返して行ってきました。感動というのはどこから生まれてくるのか？私の考えはこうでした。ひとつのドキュメントドラマの中にはたくさんの感動がある、大野西日本区理事と言う人物のこの一年のドラマの集約として大会を演出すれば、必ず人の心に響くだろう。

そのあたりからオープニングの各部長、クラブ会長の登場の仕方、大野氏がみんなに労をねぎらって、握手をするシーン、ビジュアル的にアプローチにスロープをつけ、ステージに躍動感をつける。バックスクリーンに白い布を使い複雑にまくりつけた白い布から生まれるシルエットを利用するなど、いろいろアイデアが生まれてきました。つぎに大野理事のドラマに音楽がないと大野さんじゃない、と言うのが私の思いでした。しかし、誰をどこで登場させ、何を唄ってもらおうか？この事に行き詰まっている時日本YMCA同盟100周年記念式典が東京で行われ、私もプログラム参考の為に、と参加しました。そこですばらしいシンガーに出会ったのです。バイオリンをバックにピアノをひき、唄い語る歌姫、久米小百合さんとの衝撃的な出会いでした。「彼女に大会で歌ってほしい」ステージを終えた彼女と交渉、大会に来てもらうことにしました。ここだけの話ですが、実はこの時、私は彼女が異邦人を歌っていた久保田早紀とは全く知りませんでした。こうして久米小百合さんをプログラムに入れる事で大会の大筋が決まっていたのです。その後彼女の歌う異邦人とメネットの作った絵本を絡めるアイデアも生まれてきました。大会式典時のスクリーンと久米小百合さんのミニコンサート時のスクリーンが全く違う二枚のスクリーンを使用していた事に気がつかれた方はいらっしゃいますか？実は照明効果と、スクリーンの忠実度を上げる為に二枚のスクリーンを前後につり、場面場面で使い分けをしていたのです。他にも奈良傳賞の授賞式をいかに感動的に行うかも、ひとひねりありました。各事業表彰においても同じ思いがありました。式典進行をスムーズ、かつ、格式高く行う為に森田さんを中心にプログラム委員のメネットによるエスコートをお願いしました。

あらゆる場面にみんなの思いを取り入れひとつのコンセプトの下、作り上げていったプログラム、大変な作業ではありましたが、とても意義のある一年でした。皆さん本当にお疲れさまでした。





西日本区大会を終えて

西日本区直前理事 大野嘉宏

加賀の西日本区大会。理事としての最大の行事を感動のうちに終えることが出来たと共に、長かった様で短かった理事生活も終えることが出来て御協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

第七回西日本区大会は大成功でした。いろいろな方々から、出席して良かった、感動した、とのお声かけを頂き、又お手紙も多数頂いております。オープニング、久米小百合さんのコンサート、そしてあの超大宴会、二次会、表彰式、引継式、そしてフィナーレまで 二日間のどのシーンをとっても素晴らしい出来ばえでした。ホストクラブ所在地でない大会会場を選んだことでのご心配、御苦労かけた事と思います。あの大会が終了した時、一緒に流した涙を一生の思い出として残したいと思います。

本当にありがとうございました。

西日本区大会を終えて

第7回西日本区大会 実行委員長 金沢クラブ 澁谷洋太郎

京都パレスクラブの皆さん。共に苦労して準備した第7回西日本区大会が事故もなく、また大きなトラブルもなく無事終了できたことを共に喜びたいと思います。

2年前にスタートした時は、どのような展開になるのかと心配しましたが、金沢ー京都間の絆は強く、スムーズに準備作業が進められていきました。特に、京都の皆さんの献身的な働きに敬意を表します。

ゴジラ CD を各部会に持ち込んでのアピールは、大きな評判を呼び加賀山代へ行こうとの機運が盛り上がりました。大会が近づくにしたがい、皆さんの働きは、これが大会をホストするということだとベクトルが一致して、大会成功へと突き進みました。私の心配は、大会当日の天候と登録者数が適数に収まって欲しいに変わりました。こんな贅沢な心配はありません。これもみなパレスクラブの皆さんの準備作業の御陰です。各委員会が本当に良くやってくれました。メン・メネットの壇上での華ある進行ホストぶりも見事でした。大会終了時の会場割れるばかりの拍手がその証です。皆さん、身も心もお疲れになったと思います。どうかゆっくりと癒してください。

終了時に皆が涙で反応した、喜びと充実感をしっかりと抱いてこれからのワイズ活動にたくましく進もうではありませんか。言葉に言い表せない感謝を込めてお礼申し上げます。

第7回西日本区大会を終えて

第7回西日本区大会副実行委員長 高木啓一

一昨年金沢クラブの澁谷氏より第七回西日本区大会を山代温泉「ホテル百万石」を貸し切り、参加者全員が宿泊し加賀市文化ホールを主会場として開催予定とのお話を聞いた時は(ホンマかいな?)と、半信半疑でした。しかしその後京都パレスクラブより金沢のクラブへ正式な要請があり、金沢クラブ、京都パレスクラブ、金沢犀川クラブの三クラブがホストクラブとなり第七回西日本区大会をお世話する事になり、実行委員長に澁谷氏(金沢ク)副実行委員長に荒川氏(京都パ)と高木(金沢犀)の三名が選任されました。現地の調査及び打ち合わせとプロモーション映像撮影の為に訪れた「ホテル百万石」の大広間を見た時は、余りの広さ、最大収容人数 952 名の大広間を埋めるだけの参加者を集めなければと、身震いした事が思い出されます。開催日が近づくにつれて関係スタ

ッのピリピリした雰囲気ヒシヒシと伝わり、6月11日の大野理事主催の前夜祭前の数日間は殆ど不眠不休で頑張っている姿は仲間の一人として誇りに感じました。一次締め切り時726名の登録、最終締め切り時821名の登録を頂き、そして迎えた6月12日の西日本区大会は参加者830名を超える登録者を数えました。今大会で知り合えた新しい仲間と第8回神戸大会での再会を楽しみに今後ともワイズ活動を頑張らねばと思いました。最後にこの紙面を借りて登録者の皆様、そしてスタッフの皆様には感動を有難う、そして心より感謝とお礼を申し上げます。

西日本区大会を終えて

第7回西日本区大会副実行委員長 荒川 徹

まず、メンバーの皆さんご協力ありがとうございました。お陰様で楽しい大会すばらしい思い出ができ、感謝致します。

大会におきましては、成功裡に終わりました事を御礼申し上げますとともに、皆様方には裏方に徹して頂き、大会を楽しんで頂けなかった事をこの場をお借り致しまして、お詫び申し上げます。

準備期間中は色々と問題がございましたが、それも今となっては楽しい思い出となっております。会社でも、サッカーでも何でもそうだと思うのですが、結果が出れば一応GOODだと思います。

私が、今回目標にしたのは、大会を成功に導くことは当然ですが、このイベントを通じて、パレスのメンバーが今まで以上に結束し、よりよき仲間となることです。大会は一過性のもので通過点でしかありません。パレスがすばらしいクラブとなる為に、メンバーが所属していて本当によかったなと思えるクラブに為らなければなりません。そうでなければ大会をホストした意味がありません。大会を成功させるだけなら、大切な時間を割き、忙しい思いをするより、イベント屋さん丸投げをすれば良いことですから。

今回の大会を通じて、これからパレスが発展していく為の棚卸は出来たかなと、自分なりには考えています。どのような組織、団体でも問題は数々あると思います。その問題点が隠れたり、問題点として出せないクラブ、組織は衰退すると思います。今後は我々がクラブ発展のために問題点を整理し、共通の認識を持って如何に解決していくかです。勇気と決断と実行力と友情を持って処理していかなければ為らないと思います。

小桜会長におかれましては、大会後のちょっと気が緩む時期ではありますが、どうかパレスが今後もすばらしいクラブであり続けるために、若いメンバー、中堅のメンバー、古参メンバー、すべての方々の意見を集約して頂き、今以上に、すばらしいクラブにして頂く事をお願い申し上げます。

第7回西日本区大会に参加して

メネット 河合 美也子

私にとって加賀での西日本区大会は、倉敷、鹿児島に続き3回目の大会参加になりますが、今回はホストクラブという事もあり、大きな期待と少しばかりの不安を胸に参加させて頂きました。大会当日、早朝にも関わらずサンダーバードの車内ではメネットさん達と十分に親睦を深め、一路加賀市文化会館へ……。私は到着後すぐに受付のお手伝いをしましたが、メンの方々が慌ただしく動かれている姿を拝見していると、長期にわたり準備されてきた成果を発揮する時が今正に始まるうとしている緊張感がひしひしと伝わり、背筋がピンと伸びる思いでした。

また、今回のメネット会の絵本作りにも微力ながら（本当に微々力）お手伝いさせて頂いた事もあり、畑本メネット事業主任の壇上での挨拶には、感無量の思いで熱いものがこみ上げてきました。今大会でご尽力されましたメンバーの皆様、たくさんの感動を与えて頂き感謝します。そして、心よりお疲れ様でした。

6月第二例会報告（引継例会） - 第796回 -

日時 2004年6月23日(水)PM6:00～

場所 祇園『ラポー』

井上 均

2004年6月23日(水)今日は今期33期の最後の例会、引継例会です。

場所を祇園のReposに代え今までにない引継例会が開催されました。食事の前に表彰者の発表や感謝盾の贈呈等をすべて終えゆっくりと食事しようと企画され、会長のエルビス・プレスリー風の入場、Reposのショータイムや、カラオケショー等、よくあれだけ衣装を集めて来られました、三役さんご苦労さんでした。

振り返ってみれば、今期の堤会長はパフォーマンスに始まりパフォーマンスで幕を閉じた一年間だったように思います。無事、会長交代式、三役交代式も終えられ堤会長、三役さん一年間ご苦労さんでした。そして新しく第34期小桜会長のスタートの始まりです。

表彰者は以下の通りです。

- ・ 200%出席者：河合信也、川上孝司、小西孝典、西川寿一、山本幸三郎、
- ・ 優秀ワイズメン賞：岡本圭司、為国光俊、
- ・ 最優秀新人賞：別所修、
- ・ 最優秀クラブ貢献賞：荒川徹、
- ・ 最優秀ワイズメン賞：川上孝司
- ・ 対外功労賞：川勝政男



会長を終えて



直前会長 堤 雄次

33期の会長を軽い気持ちで受けて、頭を洗う度に抜け毛の多さにため息をついていた時から（小桜さん心配がなくてよかったですね）早いもので、あっという間に、あーあーぐらいかな？1年間が通り過ぎて行きました。色々な方々から会長役目大変ですね、と声をかけていただき、本当に大変ですわー、なんて返事をしていましたが、別に大したことも無く、家を出る口実は簡単になり、今日出かけるわ、会長って忙しいね、で一件落着。こんなのんきに1年間会長をリコールもされずに過ごせたのも、優秀な三役、委員長、メンバーのおかげです、感謝！頼りない会長を1年間サポートしていただきありがとうございました。なお嫁には来期も会長と伝えてありますので、ヨロシク！

新三役が行く！

新副会長として 副会長 岡本 圭司

いよいよ小桜会長のもと34期がスタートしました。私自身としてもパレスクラブに入り7年目となり、まだまだ今回お受けした副会長と言う重役に不安もありますが、会長のもとに集った三役のチームワークと6年間のパレスクラブでの経験を少しでも生かせればと思い、受けさせていただきました。とは言っても、やはり自分の性格から考えると、イベント的ポジションで体を使うことは多少は出来ても、全てを把握してメンバーが楽しく、気持ちよく活動出来るために、気と頭を使う能力に問題を感じています。だからこそ、今までの自分に無い、苦手と思う事を経験出来る場として、とても恵まれているとも感じています。頑張ります。

新三役として 副会長 河合 信也

前期に引き続き2期連続で三役を拝命することになり「またお前か？」と思われている方もおられるとは思いますが、恩義ある小桜会長からの指名には逆らえず、もう1年副会長として全力を注ぎたいと思っています。（タメちゃん次は休ませてネ）

今期は西日本区大会ホストを無事終え、新たな目標に向けてスタートする大事な年です。

相棒の若くて感性豊かなオカもっちゃんに次代のリーダーになってもらう為にも、私は前に出る事なく黒子（ホクロちゃうで）に徹するつもりです。IT化で三役の雑務も少しは楽になりましたので、パレスメンバー（素晴らしい仲間達）とのコミュニケーションを深め、小桜会長の標語の推進に務めたいと思います。

書記さんです。 書記 西枝 攻

川勝君と二人で書記をします。第一書記は川勝君です。昨年は会計の立場で皆さんに会費ヤイヤイをお願いしましたが、今年は出欠確認でまたヤイヤイ言わねばならない役回りです。加賀百万石が終わって、一息つきたいメンバーも多いことでしょうが、そうはさせませんという「辛いお役」です。小桜会長のパーソナリティーを充分発揮できるよう頑張りたいと意気込んで行きますが、はてさて如何なりますやら。全てはメンバー各位の協力が不可欠です。今年からは冗談や嫌味は言わないよう心を戒めます。よろしくお願いします。

新書記として 書記 川勝政男

京都パレスクラブに入会して4年目に、小桜新会長よりの電話。書記を受けて下さい。これ何……。何も考える時間も無く。小桜新会長にとって良い響きの有る「ハイ」の答え。それからが大変、私は仕事に使うスケッチは、いまだに手書きそれを所員がパソコンにて製図にするタイプの設計屋ですから。でもクラブでは、それも許されそうもなく、日々大先輩の西枝書記・河合会計（私の入会時の会長）指導のもと、小桜新会長丸に乗船して、来年の今ごろは、すばらしい景色の港に着いているのでしょうか。私の長所は、ガムシャラに進むのみ。この私を小桜船長が良い方向に操縦してくれる事でしょう。これから乗船いたします川勝に応援よろしく。

新三役として 会計 別所 修

当クラブに入会して約1年が過ぎ、皆様のお顔とお名前がやっとわかるようになった様に思います。そんな所に今回、会計という大役をおおせつかることとなりました。後に会計が三役である事を聞き事の重大性をひしひしと感じております。11年前に会社を立ち上げた時、お金がないので会計処理を自分でやろうと始めましたが数字を見ていると頭が痛くなり、利益も出ないのでだんだん気分が落ち込んでいき、その結果営業意欲も薄れてしまいこれでは大変と税理士さんをお願いした事を思い出します。

そんな私ですがこれも天の使命と考え、非力ではありますが皆様方のご協力をいただきパワフルな平野さんと協力して、この1年間全力投球で頑張りますので宜しくお願い致します。

金庫番ですう！ 会計 平野 雅幸

34期の会計に任命されました平野です。33期の書記の経験を生かし、今年度の活動につなげていきたいと思えます。33期下半期から、ブリテンのデータ化により、印刷コストを大幅に削減することが出来ました。しかし、年々増える事業に足して減る事業が少なく、活動資金は増加しています。有意義な活動が出来る様、経費のリストラが出来る部分は、積極的に行いたいと思えます。

また、例会での集金を極力なくし、基本的には通帳を通った形で、会計の簡素化、セキュリティの向上に取り組みたいと考えています。ご協力宜しくお願いいたします。メンバーから預かった大事なお金を大切にしたいと思えます。一年間の金庫番頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

東日本区大会

加賀で西日本区大会の開かれる一週間前、6月4日・5日熱海ニューフジヤホテルに於いて第7回東日本区大会がパレスのDBCクラブ熱海クラブのホストの下で開かれました。北は北海道から南は沖縄（沖縄は東日本区所属）までのワイズメン・メネット・ゲストが参集、過去最多の総勢638名の参加者であった。来賓祝辞のとりを受けて大野喜宏西日本区理事はお祝いの言葉を述べたあと当日は非常に好天に恵れましたが一週間後に控えた西日本区大会の天気が危ないという予報に「西日本区大会も快晴の下で開かれますように是非皆さん祈って下さい」との言葉が印象的であった。午後4時から吉川英治の弟子で熱海在住の作家杉本苑子さんの記念講演があった。

吉川英治と彼女との出会いや彼との歴史観の違い等太平記を中心の話をされた。和やかな雰囲気でも盛り上がっていた夜の懇親会を後に最終列車で帰京。西日本区から26名内京都部14名、パレスからは大野、堤、小櫻の3名が参加した。



8月第一例会のゲストスピーカーのプロフィール 8月11日



西村 恵信 (にしむらえしん)

テーマ「露の光るように」

1933年（昭和8年）滋賀県生まれ、2歳の時父母の下を離れ興福寺住職野田宗寿和尚に就いて出家得度、臨済宗妙心寺派の僧籍に入る。

花園大学仏教学部（禅学専攻）卒業後南禅寺専門道場柴山全慶老師の室にて座禅修行

1960～61年米国ペンシルベニア州ペンデルヒル宗教研究所に留学しキリスト教を研究。

1970年京都大学大学院文学研究科（宗教哲学専攻）博士課程修了。文学博士

1970年以降 花園大学教授、文学部長、図書館長、国際禅学研究所長、副学長等を歴任

2001年より花園大学学長 学校法人花園学園 財団法人禅文化研究所

の常任理事、日本宗教学会、日本仏教学会、学術コンソーシアム京都等の理事

として学会活動を行う。その他仏教とキリスト教の交流のため仏教からの発信者として30年来諸外国の国際会議に出席。

著書に「己事究明の思想と方法」「迷いの風光」「私の十牛図」「人生は旅、そして別れ」「キリスト者と歩いた禅の道」（以上法蔵館）「無門関」（岩波文庫）「夢中問答」（日本放送出版協会）「躍動する智慧」（中央公論新社）「よい子に育つ仏の教え」（小学館）他多数があります

6月新旧役員会報告

7月役員会議事録

第1号議案 前期退会者の件田中勝君、田中慎一君、三原隆君の3名の前期6月30日付けでの退会を承認。

第2号議案 維持会員会費の件 承認

第3号議案 会則改正を総会決議にする件 承認

第4号議案 定時総会議案の件 承認

第5号議案 YMCA会館使用の件 承認

第6号議案 サバエワークの件 承認

第7号議案 東稜クラブチャーターナイト祝い金の件
承認

第8号議案 日本海キャンプ支援の件
名称を和敬学園キャンプ支援に変更し、承認

第9号議案 喘息児キャンプ支援金の件 承認

第10号議案 8月第一例会ゲストスピーカーの件
花園大学学長 西村恵信氏。テーマは「つゆの光るように」で承認

第11号議案 10月第二例会ゲストスピーカーの件
朝日放送プロデューサー 松本修氏を承認。

第12号議案 西日本区JWF管理委員に大野君推薦の件 承認

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

※議事録は、ホームページに過去分も含め常時掲載しておりますので、ご確認ください。

<http://www.kyoto-palace.com>

7月スケジュール

7月スケジュール

役員会 7日(水) 京都ブライトンホテル

第一例会 14日(水) 京都ブライトンホテル

第二例会 28日(水) 京都ブライトンホテル

サバエ開設ワーク 11日(日)

※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

堤 良枝 メネット 1日

三尾 啓 君 5日

西村 道隆 君 8日

瀬戸 伊佐雄 君 9日

山岸 百代 メネット 13日

山本 一博 君 19日

瀬戸 智恵子 メネット 20日

杉井 恭敏 君 25日

岡本 圭司 君 27日

平井 千香子 君 27日

安岡 忠男 君 30日

HAPPY ANNIVERSARY

高田 敦・由美 夫妻 11日

山本 一博・智子 夫妻 23日

YMCA NEWS

1.YMCAサマープログラム参加者募集中!

YMCAでは今年の夏も、子ども達のための楽しいキャンプやスクールを準備しています。

全てのプログラムは、まずはお電話にてお申し込みください。各プログラム定員になり次第キャンセル待ちとなります。

キャンプ 電話 075-231-4388 (お問い合わせも左記電話まで)

スイミングスクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室

電話 075-255-4709

2.お父さんと子どものアウトドア参加者募集!

今流行のダッチオープン料理やクラフトを親子で楽しみませんか。

忙しいお父さん、子どもと一緒に遊んだり、作ったりして親子の絆を深めましょう、そして心のリフレッシュもしましょう。

プログラム内容 川遊び・虫取り・クラフト・ナイトプログラム(キャンプファイヤー)・アウトドアクッキング

日程 2004年8月14日(土)~15日(日)1泊2日 集合

午後2時 解散 午後3時 雨天代行

場所(集合・解散も) 京都YMCA リトリートセンター

定員 お父さんと子ども 15組30名

(最少催行人数 親子5組)

費用 大人(中学生以上) ロッジ泊 8,500円

テント泊 6,500円

子ども(小学生) ロッジ泊 6,000円

テント泊 4,800円

子ども(幼児4歳以上) ロッジ泊 5,000円

テント泊 4,100円

※会員の方は500円引き。

※幼児3歳以下は無料です。

※費用には1泊3食の宿泊代、食事代込み

※ロッジ・テントは相部屋

お申込・お問合せ 京都YMCAリトリートセンター事務局

電話(075)231-4388



CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区高丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

8 2004

Bulletin

2004.8.1 発行

第34巻第2号通巻386号

CHARTERED 1971

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会 長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書 記	西枝	攻
書 記	川勝	政男
会 計	平野	雅幸
会 計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 Youth・Activities

聖句

わたしは、平和をあなたがたに残し、わたしの平和を与える。わたしはこれを、世が与えるように与えるのではない。

ヨハネによる福音書第14章27節



YMCA サービス・ユース事業主査として 川上 孝司

部長主題「子供たちに渡すべき未来」今、ワイズができることを元に第9期京都部の活動が始まりました。私は YMCA サービス・ユース事業主査として、環境をテーマにワイズメンズクラブと YMCA のユートィリティーとなるべく、活動を進めていきたく思っています。まずは楽しい Y サ活動をとというのが私の気持ちです。

Y サ事業計画としていろいろとありますが、今期特別に、リトセンチャリティーフォトコンテストを企画しております。この企画は YMCA のリトリートセンターの自然環境をもう一度見つめなおし、よりすてきなリトセンを作るためのきっかけになれば、またワイズの仲間により親しんで利用していただく為に行うものであります。リトセンに咲く花、小動物、昆虫、木、などの自然、風景などみんなで撮った写真を低額出資投稿していただき、優秀作品は京都部より表彰されます。また、YMCA のロビーなどに展示したいと思っています。今期もがむしゃらに突っ走る一年になりそうですが、パレスより選出された思いだけは忘れずに精一杯がんばります。パレスの皆さん、一年間よろしくお願ひします。

事業計画

- 9月 リトセン秋の準備ワーク
- 10月 専門学校 24時間チャリティーマラソン・学園祭運営協力
- 11月 国際協力街頭募金 オータムフェスタ 環境フェスティバルの開催
- 12月 クリスマスキャロリング参加
- 1月 ニューイヤーコンサートチケット販売協力
- 2月 設立記念会員集会
- 3月 障害児の為のチャリティーラン 卒業リーダー祝賀会 YY フォーラム
- 4月 夜桜フェスタ
- 6月 リトセン夏の準備ワーク

例会出席		ニコニコ		B F ポイント		ファンド	
7月第一例会	35名	7月第一例会	20,000円	切手	OPT	7月	4,200円
7月第二例会	32名	7月第二例会	0円	累計	0円		
在籍者数	41名			現金	OPT		
出席率	97.5%	累計	20,000円	累計	0円	累計	24,200円

7月第一例会報告 - 第796回 -

日時 2004年7月14日(水)

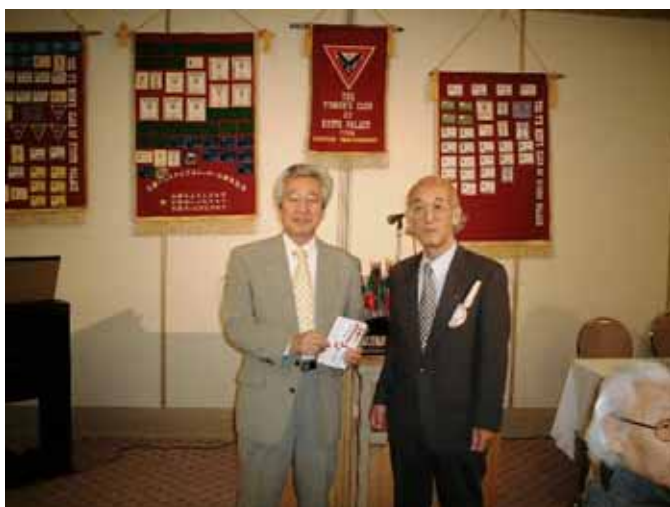
場所 プライトンホテル

杉井恭敏

7月14日(水)定刻、定期総会が開始されました。

今期からドライバー委員会の工夫により、あらかじめ用意されたカードを引き、その番号に指定された席に座ることと、コミュニケーションタイムと称し例会開始から30分間そのテーブルのメンバーとコミュニケーションをはかろうとする計画が実行された。これだといついつい気のあった席に座りがちになることが解消され、なかなか良いことだ。本日のプログラムは先ずトップスクラブより3名の方が10周年記念例会のアピールにこられました。「トップスのウクレレな夏」きっと楽しそうだから多くのメンバーで行こう。さて、食事の後は総会、有効に成立することが確認され始まった。まず33期、堤会長時代の事業報告と会計報告が無事可決承認されました。ついで34期小櫻会長は「素晴らしき仲間達」のコンセプトのもと 民間の発想によるYMCAへのサポート 楽しく有意義な集い 自覚と誇りがもてるワイズメンになろうと訴えられました。34期の年間スケジュール、事業計画、予算案も若干の修正を加えて可決、承認され無事小櫻丸も出航いたしました。ついでクラブ内規による維持会員についてその負担すべき会費の変更案がだされ、可決、承認されました。陽はまた昇る、

見よ！古きものは去った。今日、あなた方は生まれ変わったのだ！



7月第2例会 納涼例会 - 第797回 -

日時 2004年7月28日(水)
場所 亀岡 楽々荘
井上 彰

今年の夏は特に暑く京都でも37.7°Cを記録した日に京都市内から離れ、亀岡の『楽々荘』にて納涼例会は行われました。

阪急電車・桂駅西口で出迎えのマイクロバスに乗る。エアコンが良く効いていて気持ち良い。30分程でJR亀岡駅経由で楽々荘に着いた。先着のメンバーもかなりおられ、程なく会長挨拶により例会が始まる。綺麗に手入れされている庭にそこかしこにバーベキューの美味しそうなおいと煙が立ち上る。庭には亀岡城の外堀の一部だったと言う池があり、建物はトロッコ列車の生みの親である田中源太郎翁の旧邸で大正時代に建てられ現在は国登録有形文化財になっている。

宴の途中、今回の会場をお世話いただいた田中一馬ワイズの案内で建物の外からではあるが、各室を見せていただく。ガーデンバーベキューの他にイタリア料理・日本料理もこの建物で営業されている。オーナーの田中さんのご好意で庭に一番近い一部屋でコーヒーをご馳走になりながら、いろいろなお話を聞かせて頂いた。経営・経済・株式投資、はたまた茶道の話等内容は盛りだくさん・・・大変物知りで勉強熱心な方である。

そうこうしている間に楽しい時間も過ぎ、お開きに。行きと同様に桂駅までマイクロバスにて送って頂いたのだが、ここでもたいそうな話が盛り上がり少しいきすぎたシーンも・・・とは言うものの大変楽しい納涼例会でした。



サバエ開設ワーク

日時 2004年7月11日(日)

場所 サバエ

杉井恭敏

9月11日(日) 前日の大雨も上がり朝から快晴、絶好のサバエ開設ワーク日和となりました。現地9時集合。約60~70名のワイズメン達が揃いました。京都パレスのワークはキャビン周辺の草刈り。農作業に強い山本(幸)君、西中君、今期Yサ事業主査の川上君達がいるから草刈り機の扱いには心強い。それにチェンソー平野君、彼にチェンソーを持たしたらとりつかれたように目の前の大木を倒してゆく。「うまいなー」と声をかけると「僕、庭師になりたかったんです」とのこと。いつもニコニコ笑顔の頼もしい、いい青年だ。

今期のYサ委員長は山本幸三郎君、彼もおもしろい。今日はバナナ、ブドウ、ミカン、桃に自作のイタリアントマト等、果物を山盛り持参。それらをパレスログキャビンの前の木につるしだした。食べたい人は木に登ってそこで一言いえば食べられる。YMCAのリーダー達も乗ってくれて盛あがった。

11時30分、午前中のワーク終了、昼食は地元の人とリーダーが作ってくれたカレーライス。いつもおいしい。午後のワークの終了前には平野君が持参した「かき氷器」で「みぞれ」「ミルク」「金時」とバラエティーに飛んだ

かき氷をいただいた。それにしても平野君、まめだね。僕らも見習おう。

今年のワークの終了は午後3時30分。例年になく充実したワークだった。

出席者はこの他西川、河合、小桜コメット、杉井、山本(一)君とメネット、コメットの11名でした。お疲れさまでした。

次回は10月16日(土)リトセンファミリー例会の前夜祭にご期待あれ。



京都エイブルワイズメンズクラブ15周年記念例会

日時 2004年7月18日(日)
場所 京都醍醐プラザホテル
堤 雄次

京都エイブルワイズメンズクラブの15周年と、京都東稜ワイズメンズクラブの国際協会加盟認証状伝達式が、7月18日に醍醐プラザホテルで約250名のワイズメンを集め開催されました。パレスからは小桜会長をはじめ、大野西日本区直前理事、隠塚、川勝、森田、堤の6名が参加しました。当日はパレスの金沢での合同打ち上げがあるので、参加はこれぐらいですハハハ・・・なんて言ってましたが、本当は重ならなくても結果は同じですけどね。東稜クラブの国際認証状は柴田西日本区理事より、英文の認証状なので理事は英語で読み上げ、大槻初代会長に渡されました、これで京都部は17クラブになったのかな、この先も増えつづけるのか、減少するのか、あなたはドッチ？あっこれも無いね。

西日本区大会PT打ち上げ報告

日時 2004年7月15日(木)
場所 ブライトンホテル
平井 千香子

第7回西日本区大会の打ち上げが、ブライトンで行われました。

金沢クラブの渋谷洋太郎さんも駆けつけて下さいました。大会のビデオが流れ出し、食事会が始まるとホストに徹した皆様方が一言ずつ思いを語っていかれました。私は紹興酒を美味しく頂きながら聞いていたのですが、皆様方が一つになって大きな大会をやり遂げたという喜びと充実感はひしひしと伝わってきました。そしてこれからもパレスは団結してより良いクラブに成っていかねばならないと感じました。ただ人はそれぞれ生まれ育った環境が違うので、様々な考え方があると思います。自分の意見を押しつけるのはダメだと思います。言いたいことがあるなら影で言わず、前にでて意見を述べた方が更に良いと思います。そうする事によってもっと絆の深いクラブに育つと私は思います。



西日本区大会感謝の夕べに参加して(金沢)

日時 2004年7月18日(日)
場所 金沢エクセル東急ホテル
荒川 徹

去る7月18日に金沢のエクセル東急ホテルにおきまして司会者の和沢様も特別参加して頂き、約40名の参加のもと、打ち上げが開催されました。パレスからは、西川、杉本、井上均、河合、川上、小西、山本、平井、安岡(敬称略)と私の総勢10名で参加いたしました。

当日はメンバー皆様がそれぞれ大会の思い出を語られ、カラオケ、ゲーム大会、ダイジェストビデオ上映などを楽しみ大会前の緊張感ある皆様のお顔とは違い、それぞれがリラックスした雰囲気のもと、大変楽しい夜を過ごさせていただきました。それぞれメンバーが素晴らしい交流が出来たと思います。

打ち上げも終わりパレスのメンバーは金沢の町へ全員で繰り出し、さすが、それぞれ餅は餅屋、嗅覚の鋭いメンバーを先頭にいざ二次会へ、行けば偶然金沢のメンバーの高木様が先陣をきっておられました。さすがお膝元。

生憎、満席で入れずご紹介いただいたお店で、しばしの時間、外国語のお勉強をいたしました。その後は3次会に行かれるメンバー、ホテルに戻るメンバー有り金沢の夜は静かに更けてゆきました。



キックオフ研修会

日時 2004年7月3日(土)

場所 嵐山(錦)

山本 一博

第34期小櫻会長の1年がスタートした。その最初の行事として、「キックオフ研修会」が7月3日(土)18:30より、嵐山の「錦」という風情ある料亭にて実施された。研修の対象は第34期の役員さん各位という事で、私もその対象の1人であるが仕事とのダブルブッキングで急遽欠席させて下さい!と連絡した。はたまた、この原稿についても事前に依頼を受けていたそうだが、すっかり失念しており、私にとっては「えらいこっちゃ」の年度スタートとなった。

さて、研修の中身を報告しないといけないのだけど、何とか必死に走って会場入りしたのは19:30頃。もはや「宴たけなわ」状態のところだった。そこで、早速いろいろと取材した内容を報告する。まずは会長方針の説明があり、出席一同から万雷の拍手で理解を得られたとの事。さらには、委員長の役割とHPの使い方について三役さんからレクチャーがあったらしい。これも皆さん納得顔で聞き入っておられたとの事である。それらを聞いて素晴らしい船出だと感嘆した事は言うまでもない。その後は美味しい料理を食しながらの役員懇親会へと移り、楽しい一時を共有したという次第である。

私も含めて一部ドタキャンや遅刻があったものの、そんな事も吹き飛ばす素晴らしい研修と懇親の会であった(らしい)。以上、キックオフ研修会の報告でした(遅刻&失念&拙文ごめんなさい)。



最優秀クラブ貢献賞を頂いて

荒川 徹

クラブに入会して依頼、委員長、三役のご苦労様で賞は頂いたことはございますが、その他の賞を頂いたのは今回が初めてです。基本的には賞とか役職とかあまり拘るタイプではありませんので、特に気にもしていませんでした。まさに寝耳に水でした。頂いたことに心から感謝申し上げます、今後もクラブライフを楽しませていただきます。皆さん今後ともよろしくお願い致します。



最優秀ワイズメン賞をもらって

川上 孝司

前期の私の一年は、交流委員長、西日本区大会プログラム委員長、リトセン運営委員とワイズにどっぷりつかった一年でした。おまけに一月からは京都部の準備委員会も始まり Y サ主査としての仕事もスタートし、気がつくとも三条 YMCA に通う毎日でした。ただ、がむしゃらに突っ走った一年、ワイズの深さとインターナショナル感を感じながら楽しませてもらいました。その上、思ってもいなかった最優秀ワイズメン賞をいただき私にとって最高の一年でありました。本当にありがとうございました。感謝しております。



7月役員会報告

YMCA NEWS

7月役員会議事録

- 第1号議案 大野君直前理事年間活動支援金の件 承認
- 第2号議案 福井大洪水支援金の件(地域奉仕委員会)
京都YMCAへ支援(メンバーからのカンパを募る)
- 第3号議案 8月合同委員会の持ち方(会長)
第4水曜日(8月25日)YMCA三条での開催方法・
午後7時
ドライバー委員会(23日)
ファンド委員会(25日)
例会カウントとはしない。
- 第4号議案 32期、33期YMCA維持会費未払い金、今期処理
の件(会計) 承認
- 第5号議案 9月第1例会(ドライバー委員会)ゲスト等
ドライバー委員長一任
- 第6号議案 EMC委員会パソコン教室開催の件
(EMC委員会)
8月28日午後7時30分・三条YMCA
- 第7号議案 サバエログキャビン修理の件 継続審議
詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

1. ワイズワーク感謝!

6月27日にはリトリートセンター開設ワーク、7月4・11日にはサバエキャンプ場開設ワークのご奉仕、多くのワイズメンのご協力ありがとうございました。おかげさまで、夏のプログラムも順調にスタートすることができました。“多くの子供たちに素敵な夏を”とYMCAスタッフ、ボランティアリーダー一同、プログラムの工夫やトレーニングに懸命にがんばっております。

また、9月5日にはリトリートセンター秋期準備ワークを予定しております。

よろしくお願い致します。

2. 韓国仁川YMCA ヨーデル少年少女合唱団 来日公演

仁川YMCAより子どもたちのヨーデル合唱団が京都へこられます。

是非、子どもたちのすばらしい歌声をお楽しみください。

日時 8月25日(水) 午後7時30分~9時

場所 在日大韓基督教会 京都南部教会

京都市南区東九条北松ノ木町38

参加費 入場無料

お問合せ 京都YMCA 電話(075)231-4388

8月スケジュール

8月スケジュール

役員会 4日(水) 京都ブライトンホテル
第一例会 11日(水) 京都ブライトンホテル
委員会例会 25日(水) 三条YMCA本館
和敬学園地蔵盆 27日(金)
詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

高岡 昇 君	1日
宮本 眞知子 ネット	13日
隠塚 功 君	14日
杉本 泰造 君	14日
西中 美任子 ネット	16日
山本 好一 君	17日
山岸 弘侍 君	29日

編集後記

広報委員長に就任し2回目の発行である。

1年を通してのクラブの行事を知り尽くしていない上、不慣れた作業のため、まだまだ実務作業に追われている。

次号・次々号くらいからは少し余裕をもって何かオリジナルテイなものをと考えている。

またブリテンのインターネット上での配布やHTML化(ホームページ化)を進めていく上で広報委員をはじめ、他のメンバーにも協力頂いている。来期以降ブリテン制作に於いてMicrosoft Wordのみの制作は制作者を限定させるものであり、制作者側の得意なアプリケーションで制作するためには一般的に使用されているPDFでの配布が不可欠です。

パソコンが不得意なメンバーもご協力頂き歩み寄って頂きたい。



CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL. 075-432-3191

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

9 2004

Bulletin

2004.9.1 発行

第34巻第3号通巻387号

CHARTERED 1971

クラブ主題 “素晴らしき仲間達” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “Let Your Light Shine” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “Love your neighbors as yourself” 「自分を愛するようになあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “Be Soul-Mates” -to work hand in hand “皆な仲間” 働こう!!
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」—今ワイズが出来ること—

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 Menette

聖句 時が満ちるに及んで、救いの業が完成され、あらゆるものが、頭であるキリストのもとに一つにまとめられます。天にあるものも地にあるものもキリストのもとに一つにまとめられるのです。
 エファソの信徒への手紙 第1章10節



京都部メネット事業主査として

京都部メネット事業主査

村田 晴江

今期、京都部のメネット事業主査として一年間お世話になります。めいぷるクラブの村田晴江です。入会してから私も14年目になりました。確か息子が幼稚園の入園と一緒にだったと記憶しております。その息子がはや高校三年生と言うのですから本当に時が経つのは早いものです。

その14年にして私も事業主査とはとてもの大役と少し戸惑いもありましたが、お受けした以上、一生懸命やらなくてはと現在悪戦苦闘しております。事業標語としまして「もっと楽しみましょうメネットさん」とさせていただきました。私がまず感じましたのは各クラブ共、メネット活動をされているのは決まった人数で決まった方ばかりでした。それではあまりにも淋しい事でもあります。一人でも多くメネットさんに参加していただき、「メネット活動って以外と楽しいですよ!」と誘い合える会にしていきたいと思っております。

自分から楽しみを求めて参加することが自分を成長させてくれると私は信じております。今期は、京都部合同メネット会を9月23日(祝)に開催いたします。

スペシャルオリンピックのTシャツ販売、HIV撲滅運動への募金と盛り沢山のプロジェクトがありますが、皆様のご協力をお願いすると同時に自分自身、気持ちを引き締め頑張っていきたいと思っております。

またお気付きの点がございましたら、御指導の程お願い申し上げます。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
8月第一例会	35名	8月第一例会	13,000円	切手	OPT	8月	3,000円
在籍者数	41名			累計	0円		
出席率	87.5%	累計	33,000円	現金	OPT		
				累計	0円	累計	7,200円

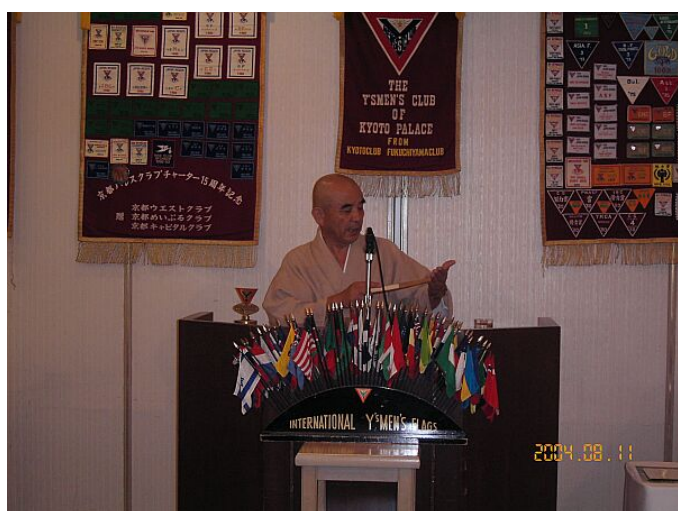
8月第一例会報告 - 第799回 -

日時 2004年8月11日(水)

場所 プライトンホテル

西枝 攻

引継、総会、納涼と行事が続き3ヶ月ぶりでゲストスピーカーをお迎えした例会です。例会は恒例の会長挨拶に続き、プリンスクラブから永野、井尻君の京都部部会のアピール、そして川上君への支援金贈呈で始まりました。ゲストは小櫻会長ご紹介の花園大学学長の西村恵信先生。先生は先ず人間100年生きたとして日数でいえば3万6500日に過ぎないから瞬間を如何に大事に一生懸命生きるから説きはじめられました。近代西欧型ヒューマニズムが人間中心であり、デカルトの「人思うにわれあり」やニーチェの理性主義、神の否定がスタートで、理性合理主義でその全てを決するとするに比して、東洋における仏教ヒューマニズムは、人間は弱いもの、孤独なもの、支えられる者との認識のもと自分の弱きを知ることが、人生のスタートで、また時間というものは一瞬で、また停止はなく行き去るもので、人生も前述の一瞬のものでしかなく、それ故にこそその一瞬一瞬を大事に一所懸命に生きることが、いかに大事かというお話しでした。僧籍にあり「禅」の研究者として教育者としてのお話しは、日常的に気がつかない点を鋭く指摘したものでした。その後、HB、ニコニコタイムへと移り、例会後は先生を囲んでのざっくばらんな二次会へと移動し、さらに深みのある話を伺うことが出来ました。



トップスクラブ10周年記念例会

日時 2004年8月8日(日)

場所 ホテルニュー京都

隠塚 功

8月8日、トップスクラブの例会場でもあるホテルニュー京都におきまして10周年記念例会が開催され、千賀前会長は断髪した頭で司会を務めておられました。実はこれには訳があり、「10名のメンバー増強の目標を達成できなかった時には髪の毛を切る」と、前期にみやびクラブの森会長と一緒に宣言されていたのです。そして、この日、入会者が3人に終わったとして、千賀前会長は断髪して司会を務めていたのです。この気持ちに改めて敬意を表したい気持ちでありました。ところでパレスからは小桜会長、川上主査、西枝書記、森田ワイズ、そして私の5人が参加。オールディーズの際には川上さんと私は他のメンバーとともに躍らせてもらい、マジックショーでも出席者が舞台に上がるなど、出席者が参加する企画となっており、大変盛り上がった例会でありました。楽しいうちに終わった記念例会。もっとパレスメンバーと共有できれば良かったなーというのが終わっての感想でした。

ワイズ国際大会に参加して

日時 2004年8月12日(木)～15日(日)

場所 インド コーチン

大野三恵子

第66回国際大会は8月12日～14日までインドのコーチンに於いて行われました。初日には大会会場の前に美しく飾られた三頭の象がインドの人々の音楽と共に祝いにお祝いに現れました。開会には音楽の流れる中32カ国の国旗の入場、日本の騎手は岡西ワイズ。突然、警察犬と爆発物探知機を持った人が舞台や開場を歩き驚きました。国際会長のテーマ「あなた方の灯をともしなさい」にちなんで舞台中央の大きなキャンドルに灯がともされました。役員就任式のあと、メインゲストのインド元首相のスピーチがあり新聞に大きく掲載されました(警察犬はそのためでした)。アジア地域大会では長尾ひろみさんが堂々と議長を務められ、元東西日本区理事も報告を行いました。湖のクルーズや夜の晩餐会ではインド舞踊を見たり様々の国の人と話しました。大会後は首都デリーへ行き、世界遺産のタージマハルやアグラ城を見学。私にとっては今までに見た中で最も美しい建物でした。大会参加者640名のうち日本からは120名参加。混沌としたインドの街であらためて国の文化の違いを感じました。



和敬学園地蔵盆

日時 2004年8月27日(金)

場所 和敬学園

小西 孝典

今年も8月27日(金)に和敬学園で地蔵盆が行われました、パレスクラブはたこ焼きとカキ氷の模擬店を出しました。私は例年このイベントを楽しみにしています、それは元気な子供たちの成長が見られるのと、たこ焼きやカキ氷を食べているときの嬉しそうな顔が見られるからです。職員の方のように毎日接している訳では無く、短時間の御手伝いで申し訳無い気持ちも有りますが、少しでも手助け出来るのは大変嬉しく自分にとっても良い経験だと思っております。

地域奉仕委員そして多数のメンバーの方々にも御手伝い頂き、最初は焦げ付き気味だった鉄板も徐々になれて来て本職顔負けの良いたこ焼きが出来るようになりました。カキ氷も機械の歯を微妙に調整し一番きめ細かく削れるようにして、大変美味しく出来たと思います、特に練乳がけが子供に人気でした。今年はこのイベント担当の副委員長岡見さんが材料の買出しから仕込み調理まで、力強い御手伝いの助っ人と奮闘してくれました。

皆様のお陰をもちまして、撤収まで天候にも恵まれ和敬学園の子供達にも職員の方々にも喜んでもらえました。メンバーの皆様も御手伝いの方々も、平日でお忙しい中お仕事をやり繰りしてのご参加本当に有難う御座いました！！御礼申し上げます。

最後に、私がこんな経験が出来るのもパレスクラブメンバーだからと感謝しております。



8月合同委員会

日時 2004年8月25日(水)

場所 三条YMCA

為国 光俊

話せば長いようで短いのである。思い返すこと準備役員会で「ワイズと言えば委員会活動である。この委員会が充実すればメンバー間のコミュニケーションが図れるのである。」「ほう、なるほどなるほど」、「よって、今期は、一部の例会を委員会に振り替えて委員会活動を十二分におこなうことにする」、「えっ？もう十二分に委員会やってますけど」、「なんなら、懇親をしていただいてもよろしい」、「な、なんで？委員会って、結構忙しいのにそんな時間どこにあるの？」、「ちなみに出席者にはクラブから費用を負担しましょう」、「ワーイ賛成！」ということで決まった委員会例会。この日を震えて待ったのである。京都YMCAの会議室を借りて委員会が合同で集まる初の試みとして開催された。誰が何を言おうと充実である。コミュニケーションである。そして懇親である。後は、各委員会の報告記事をご覧いただきたい。ところで、最初文句を言っていた人はだれ？うえーん、僕です。すみませんでした。



合同委員会（広報委員会）

日時 2004年8月25日(水)

場所 三条YMCA

広報委員長 高田 敦

広報委員は優秀である、合同委員会も全員出席であった。今期始まって早々に2人の広報メンバーが抜け、右も左もわからない私はどうなるかと思ったけれど、井上均、谷口、為国の各ワイズはブリテンのプロの様な人達である。この日も着々と議案が進み、何ら問題が生じていない。あるのは委員長の仕事でオーバーフロー気味な事だけだ。

ところで、この合同委員会の記事ですが、事情で合同とならなかったドライバー、ファンドの両委員会については割愛しています。ご容赦下さい。



合同委員会（交流委員会）

日時 2004年8月25日(水)

場所 三条YMCA

交流委員長 森田美都子

34期会長初試みの委員会例会。とはいうものの出席者も交流委員4人の内2人が欠席と予め分かっており確たるイメージも描けないまま三条Yへ滑り込み。きっちりいつも出席の西中さんと、なんと欠席のはずの川上副委員長「まにあつたワー」のうれしい誤算参加。三委員会担当の西枝担当三役も回転すし状態の回転いすであっちこっちのクルクル参加。依って交流委員会は無事成立。スタート以来大きな動きのない委員会としてはそろそろ具体的な計画実行を打ち出すべくまずDBC活動として「神田川船の会」参加に向けての件、ハワイクラブとの締結取り組みの件、そしてIBC活動としての台湾訪問への情報収集について等をスピーディーに今としての段階を纏め上げ終会。おぼんざい屋なのに“フランセ”という初めての店で「かんぱーい」。後ちょっと立ち寄った木屋町の止まり木スナックで京都史上初めてであろう先斗町、木屋町、四条一带の歓楽街が一瞬にして闇夜と化す大停電に出くわしこれ又初体験。なかなかインパクトある委員会例会デーでありました。



合同委員会（Yサ・ユース委員会）

日時 2004年8月25日(水)

場所 三条YMCA

Yサ・ユース委員長 山本幸三郎

委員会を三条YMCA本館でやろうと近年訴え続けていた試みが現実となり嬉しい限りである。YMCAで委員会をもつことの意味が承認されここに至るまで、6月では使用料が今期においては会計より出費しませんで始まり、7月には一部屋(3,000円)は払います。8月は年間契約により、各委員会はYMCAにて委員会を開催して下さい・・・と変わり8月25日の開催となりました。

委員会では3人と担当の岡本副会長の4人でサバエの腐ってきたクラブのログハウスは来期に修理するための準備計画、見積をすること。10月のリトセン例会には学生リーダーを交えてYMCA、ワイズについて16日(前夜祭)17日(ワーク)と一泊二日の研修会を計画しています。昼食は岡本シェフによるイタリア料理のフルコースを楽しんで、美味しく頂いて下さい。17日は杉井副委員長が代表を努めて頂きます。私は地元、城南宮の祭礼、子供神輿の役員の為に欠席しますので三役・ワーク関係の皆様方、よろしくお願ひします。



合同委員会（EMC委員会）

日時 2004年8月25日(水)

場所 三条YMCA

EMC委員長 山本一博

委員会例会は19時スタートだ。しかしながら仕事上の来客対応がどうしても終えられず、急いで三条YMCAへ駆け付けたのが19時10分。既に委員会ごとに分かれての協議の時間になっていた。EMCの面々は・・・と見ると、宮本さんが少し怒った顔で、「だれも来ないし委員会は成立しない。よって私は帰る。」と言ってこられた。正論である。委員長としては謝るほかない。「了解しました、流会としましょう。」と受けた。そんな訳で当日のEMC委員会は流会となった。



高岡副委員長と他3名の委員さんも仕事等の為、欠席であった。私は思う。宮本さんは間違っていない。他のメンバーも事前連絡があったり、急遽のやむなき事情で欠席だから決して仕方がない。委員長の頼りなさだけを痛感して、その後の懇親会へと1人で参加した次第である。みなさんごめんなさい。

「パソコン教室」に参加して

日時 2004年8月28日(土)

場所 三条YMCA

井上有子

8月28日(土)三条YMCAに於いて19時30分から20時30分までEMC主催の「パソコン教室」が開催されました。「パレスホームページ」へのアクセス、各ボード、リンクへの基本操作、ツール類の使い方、テキストファイルでの送信、原稿や写真の添付の仕方等、色々な対処法として具体的な例で検証しながら学びました。パソコン教室終了後は、創作料理「いちご屋」にて親睦会がありました。お勧めメニューの「秋刀魚の梅ドレッシング」「納豆ご飯」は絶品でした。「ごちそうさまでした！」ちなみに、次回EMC委員会は「マツタケ狩り」を企画予定とのことですが????そして、メンバーは勿論の事、メネットや外部ゲストの参加も大歓迎だそうです、出席の際は、必ず「パレスホームページ出欠ボード」に送信してくださいとのこと。EMC委員会の新企画を期待しています。



私はパレスの「パソコン教室」には2回参加しました、以前は「パソコン」なんて出来なくても良い、知らなくても生活に支障は無い、そんな思いでいました。実際に電話やFAXでの連絡方法の方が、相手との確実な通信として安心感がありました。でも、パソコンを活用する事は、失敗や不安はありますが、楽しみや、達成感は勿論の事、コミュニケーションの場をより広げる事ができる大切な物だと思っています。パソコンに振り回される事無く、パソコン環境を賢く維持し、継続し続けたいと思っています。山本一博EMC委員長、ご指導有難うございました。

参加者：小桜、堤、岡見、西枝、河合、平野、谷口、井上彰、井上均、川上、高田
メネット大野、川上、井上有子

焼肉パーティー

日時 2004年8月21日(土)

場所 西大津マリー36階

為国 光俊

8月21日EMC委員会主催の自由参加の焼肉パーティーが西大津マリー36階で開催されました。ゲストは私の息子、西枝メネット、高田君紹介のプリンスクラブ古川君の会社の廣島さん、森田君紹介の大平さん、平井千香子さん紹介の医師会勤務の服部さんを含め総勢20名で始まりました。お肉は堤直前会長が近江八幡から仕入れたヘレ肉4キロです。またお酒は西村酒店から生ビールサーバー持参でのビアパーティー気分。開始早々、飲むは、食べるは、お肉は2時間も持たず、缶ビールの仕入れに走ったりで、よく飲みよく食べた宵でした。夏の最後を多いに盛り上げることができました。私は子供連れのため、中座しましたが、会長は午後10時頃に参加され、最後は平井千香子君を中心に午前4時まで、おおいにワイズ談義に花が咲いたとのこと。メンバー増強のために、今後もこのような企画を望みます。



EMC委員会より

EMC委員長 山本 一博

唐突なお願いで恐縮ですが、何とか今期新入会員獲得を10人、いや20人規模で達成したいと希望しています。ついては、どうすれば良いかアイデアを大募集しています。いろいろな楽しい行事、さらには真面目な議論の場、そういう時間を作って行けたらイイナと思っています。どうか、先達の知恵をお貸し下さい。EMC委員会は毎回、オープン参加です。是非ご参加下さい。

8月役員会報告

8月役員会議事録

- 第1号議案 大野君直前理事年間活動支援金の件 承認
- 第2号議案 福井大洪水支援金の件（地域奉仕委員会）
京都YMCAへ支援（メンバーからのカンパを募る）
- 第3号議案 8月合同委員会の持ち方（会長）
第4水曜日（8月25日）YMCA 三条での開催方法・
午後7時
ドライバー委員会（23日）、
ファンド委員会（25日）
例会カウントとはしない。
- 第4号議案 32期、33期YMCA維持会費未払い金、今期処理
の件（会計） 承認
- 第5号議案 9月第1例会（ドライバー委員会）ゲスト等
ドライバー委員長一任
- 第6号議案 EMC委員会パソコン教室開催の件
（EMC委員会）
8月28日午後7時30分・三条YMCA
- 第7号議案 サバエログキャビン修理の件 継続審議
- ※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

9月スケジュール

9月スケジュール

役員会1日（水） 京都ブライトンホテル
第一例会8日（水） 京都ブライトンホテル
京都部部会（振替例会）23日（水）
ウエスティン都ホテル
※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

西川 和子	メネット	5日
西村 寿子	メネット	19日

お詫び

9月号の発行が大変遅れてしまいました事を心よりお詫び申し上げます。この様な事が続かない様に対策を講じます。どうかお許し下さいます様お願い致します。

YMCA NEWS

1. 京都YMCA国際福祉専門学校 2005年度入学生ご紹介のお願い

京都YMCA国際福祉専門学校では、10月1日より2005年度入学生の願書受付が始まります。

お知り合いの方で、「健康福祉学科」「介護福祉学科」「社会福祉学科（夜間）」に入学ご希望、また興味をお持ちの方がおられましたら、是非学校までご連絡ください。教育方針やカリキュラム等ご本人のご希望に添ってご説明させていただきます。また、学校説明会、一日体験入学もごございます。詳細はお問い合わせください。

電話：(075)432-3191

E-mail: ymcollege@kyotoymca.or.jp

2. 後期募集のお知らせ グローバルアウトドアクラブ キッズチャレンジクラブ スイミング 体育

9月8日(水)午前10時より 一般後期募集

お問い合わせ・お申込み共に下記まで。

グローバルアウトドアクラブ・キッズチャレンジクラブ

電話(075)231-4388

スイミング・体育電話(075)251-0970

3. 「地球市民の第一歩」 英会話 無料体験 “サンプルレッスン” 予約受付中!

中学生 9月24日(金) 午後6時～6時40分

高校生 10月1日(金) 午後7時～7時40分

成人初級レベル9月27日(月)・30日(木)

午後7時～7時45分

中級1・2レベル 9月22日(水)・28日(火)

午後7時～7時45分

中級3・4レベル 9月29日(水)

午後7時～7時45分

※お申し込み・お問い合わせ

京都YMCA English School 電話(075)255-3287

4. 全国YMCA平和の旅（ピースキャラバン）

～ディーン・リーパー召天50周年～ が始まります

京都には9月6日に来訪予定です。

※お問い合わせ (075)231-4388

5. ホームビジット受け入れ家庭募集

実施日2004年9月18日(土)午後4時から9時午後4時

京都YMCA三条本館集合

募集締切日 2004年9月11日(土)

※受け入れに必要な経費はすべて受け入れボランティアの負担にてお願いいたします。



CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

10 2004

Bulletin

2004.9.1 発行

第34巻第3号通巻388号

CHARTERED 1971

クラブ主題 “素晴らしき仲間達” Let's appreciate our brotherhood

- 国際主題 “Let Your Light Shine” 「輝かせ あなたの光を」
- アジア区主題 “Love your neighbors as yourself” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
- 西日本区主題 “Be Soul-Mates” -to work hand in hand “皆な仲間” 働こう！！
- 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」—今ワイズが出来ること—

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 Menette

聖句 わたしは、強く雄々しくあれと命じたのではない。うろたえてはならない。おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。

ヨシュア記 第1章9節



10月強調月間『BFについて』

西日本区ファンド主任

京都エイブル 酒井 隆三郎

BF (Brotherhood Fund) とは、ブラザーフッド基金の略です。その目的は国際役員やBF代表の公式旅行の費用に当てるために、全ワイズメンによって積み立てられた基金で、使用済み切手を集めて換金する方法と、現金によって献金する方法があります。2年毎に開催される国際大会に世界各地から、BF代表が参加します。旅費全額補助のフルグラント代表、一部補助のパーシャルグラント代表とがあります。言葉の問題もありますが、日本からもっと多くの代表を派遣し各国の人々と交流の場をとおして、親善関係を結ぶ機会を得ていただきたいと思います。今、世界の状況はいろんな意味で危険を孕んでいます。

世界中の人々が平和で仲良く安全に過ごせるように、私達の力を少しでも贈りたいと思います。ワイズの親善大使が、毎年各地を訪問し友好関係を結びお互いを理解しあえれば大変喜ばしいことだと思います。

日本のワイズメンが今少しの頑張りをして頂ければ、これから先君い親善大使を多く派遣出来ると思います。京都部に於いては10クラブが前期代表派遣の権利を達成されています。各クラブに於いて代表を推薦していただき11月までに申請して頂きたいと患います。どうかよろしくお粘りいたします。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
9月第一例会	35名	9月第一例会	13,000円	切手	OPT	9月	7,300円
在籍者数	41名			累計	0円		
出席率	87.5%	累計	33,000円	現金	OPT		
				累計	0円	累計	15,000円

9月第一例会報告 - 第800回 -

日時 2004年9月8日(水)

場所 ブライトンホテル

高岡 昇

第800回の例会となった9月第一例会は、ゲストスピーカーに神戸女子大学大学院文学研究科教授の中村隆文先生をお招きして、「現在の恋愛の原像」と題したゲストスピーチをしていただきました。

安岡ドライバー委員長の司会のもと、小桜会長の開会点鐘、挨拶に引き続き委員会報告と通常の次第で進行し、第800回の例会のお祝いとして、堤直前会長の音頭により乾杯を行いました。

さて本題のゲストスピーチですが、近代日本における恋愛の成立について、仮名垣露文や坪内逍遙の作品を引用して、明治初期から中期にかけては未だ恋愛そのものが存在しなかったことを説明されました。恋愛の成立には「男女平等」が必要であり、「男尊女卑」の世の中では恋愛は存在しないと言う事なのです。

そのお話の中で特に興味深かったのは、恋愛の存在しなかった当時の「軟派」と「硬派」の意味でした。現代では、前者は恋愛至上主義、後者はそれから離れた存在の様に思われていますが、当時は「軟派」は遊郭等のプロの女性のみを相手にすることであり、「硬派」は男色のことであったと言う事です。それは森鷗外の「ウィタ・セクスアリス」にも書かれているそうです。これにはメンバー全員目が点になった、とてもユニークなゲストスピーチをしていただきました。



第9回京都部部会

日時 2004年9月23日(日)
場所 ウェスティン都ホテル京都
瀬戸 伊佐雄

ワイズメンズクラブ国際協会西日本区第9回京都部部会が、ウェスティン都ホテル京都で午後8時より行われました。

第1部 バナーセレモニーに始まり、開会挨拶の中で京都部部長渡邊公生氏が京都部主題「子供達に渡すべき未来」一今、ワイズが出来ることーについて話されました。その中で、青少年の健全なる育成をサポートするワイズメンズクラブが、子供達が心身ともに健康に暮らせる環境を作ることが必要であると訴えられました。

第2部 C. Wニコル氏（英国ウェールズ生まれ、17歳でカナダに渡る。1984年長野県黒姫に居を定め、その後執筆活動をし、1995年日本国籍を取得。）の記念講演「森と海からの手紙」で始まった。地球温暖化を防止する森林の再生が大きな潮流となるため、森林がいかに大切なものかを訴えられました。森林を元気にするには、強度の間伐をする。すると、森に光が入り下草が生え、森林が本来の力を取り戻すそうです。自然のサイクルを川、鮭、鳥、動物などの例えを用いて話して頂いたので、非常にわかり易かったです。

第3部 懇親会。アルコールが入ると、和気満々となり、ショウタイムでは、タップダンスも披露されました。ドアプライスに続き、次回神戸大会のアピールと、盛大な中終了しました。

最後に、この部会を主催されました京都プリンスクラブの皆様に感謝いたします。



中部部会報告

日時 2004年9月12日(日)

場所 ウェルシティ金沢

西川 寿一

9月12日(日) ウェルシティ金沢に於て、第8回中部部会が柴田西日本区理事を初め多くの区役員を含め約100名のメン・メネットの参加のもと、金沢犀川クラブのホストで開催された。今年度は犀川クラブの川村孝治ワイズが中部部長として“いざ立て中部、今がその時”を部長標語として掲げられ、次期理事に佐野文彦(四日市クラブ)ワイズを輩出されるので、今中部は大変盛り上がり上がっておられる様に感じられた。午後2時から第1部として式典があり、来賓の挨拶や評議会の報告があり、続いて大野直前理事から第7回西日本区大会の剰余金が金沢YMCAの活動資金として贈呈され、金沢YMCA理事長の井上良彦様より感謝の言葉をいただいた。第2部は金沢大学薬学部教授の辻彰氏の“薬の正しい知識・使い方”と題して講演があった。21世紀はセルフメディケーションの時代即ち自分で直す時代であり、余り薬にたよりにすぎない事が大切である。一度に2種類以上の薬は飲む必要がない。一番健康に悪いのはストレスを溜める事、そして笑い感動は健康にとって最高の薬であるという事で話しを締めくくられた。お話を聞いていて、やはりワイズで楽しくやっている事がストレス解消になり健康に良いのだと感じた。第3部は懇親会として食事をしながらビンゴゲームで楽しんだり、金沢・犀川クラブのメンバーと談笑して楽しい一時を過ごし、最後に第8回西日本区大会(神戸)のアピールがあり、丁度一年前に我々もこの様にアピールに回った事を思い出し、神戸大会も多くのメンバーの参加がある事を願って会場を後にし、午後6時帰路に着いた。出席者 小桜、大野、荒川、川上、西川



合同メネット会に参加して

日時 2004年9月23日(木)
場所 和敬学園
隠塚 文香

9月23日12時半よりウエスティン都ホテルにおいて合同メネット会が開催されました。約70名の参加者のもと（パレスからは5名参加）柴田西日本区理事、渡邊京都部長、石合西日本区メネット事業主任をご来賓にお迎えし、クラブにおけるメネットの役割や、またメネット事業活動についてお話いただきました。

コーヒータイムでしばし歓談後、上田英治、ちよご夫妻によるクラシックギター演奏です。古典時代の曲から日本の童謡まで幅広い曲を楽しませていただきました。クラシックギターはフォークと違い、弦がナイロンで、演奏者の爪で奏するため、より柔かい音色になるのだそうです。そこはかたなく物悲しい心の琴線に触れる音色あり、また時には力強く荘厳な音色あり、二本のギターの織りなす音のバリエーション。あっという間の30分でした。名残惜しい気持ちを残し、芸術の秋を先取りする和やかな時間。皆さんきっと明日への活力を得る癒しのひと時を過ごされたのではないかと思います。楽しい時間をありがとうございました。



飲み会？

日時 2004年9月25日(土)
場所 Dining&Bar 玄玄・他
高田 敦

9月25日EMC委員会主催の自由参加の飲み会？がありました。メンバー7名とゲストは私が呼んだ医師開業コンサルティングの木戸さん、紙関係？の仕事をしている柳川さん、2回目の参加の服部さんの3名を含め10人の参加でおおいに盛り上がりました。



9月役員会報告

9月役員会議事録

- 第1号議案 9月第1例会（800回例会）の持ち方（ドライバー）
ビール（3人に2本）・中華料理
- 第2号議案 サバエキャビン改修工事の件（Yサ）
Yサ委員会で改修工事の方向を検討する。
- 第3号議案 ハワイ在住クラブとのブラザー締結の件（交流）
井上均君提案。35期で締結の方向で検討。川上、西中が2月に訪問。
- 第4号議案 10月第2例会ゲストスピーカーと例会の持ち方の件（ドライバー） 松本修氏、謝礼10万円。他クラブメネット、ゲストへのアピール
規模70名を目処にアピールを行う。
- 第5号議案 京都部部会合同メネット会登録費補助の件（1人2000円）（会長） 承認。
- 第6号議案 11月7日ワズデーの持ち方（会長）
新風館で環境フェスタを実施。国際協力募金も実施。
負担金の問題。なにを協力するか。京都部も未定。
京都部からのアピール訪問の件（会長）・8日例会ニコニコの時間で。
- 第7号議案 京都部部長公式訪問の件（会長・ドライバー）
2月9日で決定
- 第8号議案 西日本区大会決算報告と承認の件（西日本区大会PT）
別紙の通り承認。
- 第9号議案 じゃがいも販売の件（ファンド委員会）
販売日・10月24日・午前8時30分中央市場集合。
- 第10号議案 Yサ委員会主催一泊懇親会
ファミリー例会前日（10月16日午後5時から）

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

10月スケジュール

10月スケジュール

役員会6日（水） 京都ブライトンホテル
第一例会27日（水） 京都ブライトンホテル

※詳しくはホームページをご覧ください。

HAPPY BIRTHDAY

荒川 徹	5日
井上 均	19日
岡見 紫	21日
平野 雅幸	14日
別所 修	2日
杉本 笙子 メネット	10日
永井 邦子 メネット	4日

お詫び

10月号の発行が大変遅れてしまいました事を心よりお詫び申し上げます。この様な事が続かない様に対策を講じます。どうかお許し下さいます様お願い致します。

YMCA NEWS

1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日～11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。

国際協力キャンペーンは皆様方の暖かなお志をもとに、世界の人々が国境や民族を越えて、人間らしい生活の出来る平和な世界を作り出すために使われます。

京都YMCAでは、ここで集まった募金を日本YMCAを通して、開発途上国の人たちや女性の社会参加自立への援助や、明日の国際社会を支える指導者養成のために使用いたします。

また、自然災害被災者救援などの緊急支援の為に、若者に異文化に触れ、平和や貧困について考えてもらえるスタディーツアー実施を支える為に使われます。

例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。

キャンペーン期間 10月1日～11月30日

また、街頭募金を11月7日(日)に予定いたしております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. ウィンタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。 スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばが好きな教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

〈スキーキャンプ〉

受付 ◎会員優先 11月4日(木)～10日(水) 午前10時から午後7時

お電話にて受け付けます。電話(075)231-4388



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

11 2004

Bulletin

2004.11.1 発行

第34巻第5号通巻389号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会 長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書 記	西枝	攻
書 記	川勝	政男
会 計	平野	雅幸
会 計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 B F

聖句 わたしは、強く雄々しくあれと命じたではないか。うろたえてはならない。おののいてはならない。あなたがどこに行ってもあなたの神、主は共にいる。

ヨシュア記 第1章9節

ワイズデー

ワイズメンズクラブ京都部地域奉仕主査

木村 務

今期、京都部渡邊公生部長の下地域奉仕委員長の職をお預かりしております、To Beクラブの木村 務です。今期は部長主題にありますように「子供達に渡すべき未来」に基き、地域密着のCS活動に取り組んでおります。当然の事ながらCS資金の調達は事業を進めて行く上で最も重要な課題ですが、地元京都で私たちに何が出来るか？を今一度見つめ直してみたいと考えます。

昨今新聞紙上などで取り上げられている地球温暖化、台風被害、しいては新潟地震、・・・我々を取り巻く環境が何かおかしいぞと感じております。

私自身京都生まれの今日と育ちです。生家の中京区で子供のころ毎年のように雪だるまを作った記憶が残っていますが、最近は雪こそあまり降らない様に思います。将来の生活環境を見据えたときこのままではとんでもない環境になるのではと危惧します。京都の地を快適で豊かな環境に少しでも近づけられる様皆様と共に考え実行していきたく思います。

過日のワイズデーにおきましては、多くのご参加を頂きましたが この“環境フォーラム”を基点とし何か皆様の心の中に環境に対する意識が芽生えた事と確信しています。環境に関する問題は一過性の物ではなく 未来に向け常に私たちが前向きに取り組んで行くべき問題です、各クラブ、しいては個人個人の意識を少し上げるだけで絶大な効果を発揮します。些細な事でも何か環境維持に結びつけ快適な環境を守って行きましょう。

年間行事もほぼ半分を消化してきましたがマダマダ新年よりCS事業はたくさん残っております。ワイズメン各位の更なるご協力をお願いいたします。

今後益々のワイズダム発展のために努力を惜しむことなくご奉仕していきます。貴クラブよりご要望などございましたら宜しくお願いします。

例会出席		ニコニコ		B F ポイント		ファンド	
10月第2例会	35名	10月第2例会	46,000円	切手	OPT	10月	924,130円
在籍者数	41名			累計	0円		
出席率	83.7%	累計	79,000円	現金	OPT		
				累計	0円	累計	939,130円

リセンファミリー(振替)例会 第802回

日時 2004年10月17日(日)
場所 Y M C A リトリートセンター
岡本 圭司

前日の朝、玉葱、にんにくなどの下準備を出勤前に3時間！と書けばいかにも、私は頑張った！と思われる為を書いた様に思われますが、少しは確かにありますが、好きなことを、もしかして喜んで貰えるかも！と思いながら準備するのは楽しい物です。その内容が大きい方が勝手な自己満足が働きます。どうせ作るなら、パスタだけでなく前菜も！どうせ作るなら前菜も少しでもたくさんの種類を！当日朝6時に起きて、車の中でもう一度何から作るか頭の中で段取りして！あるていどが予定通りに行くと、気持ちに余裕が出来、他のメンバーで手伝いに来てくれた人達とお酒を飲みながらワイワイ！やっぱりボランティアって難しいことは分かりませんが、自分の出来ることを、自分なりに楽しくすることが、大事なかな！と思います。時には度の過ぎる余計な事までしてしまうかもしれませんが、誰かのために、いつもやっているから！よりも、まずは自分のためにも！自分なりに！が私は大事だと思います。



10月第2例会 第803回

日時 2004年10月27日(水)

場所 京都ブライトンホテル

田中 一馬

10月第2例会は朝日放送の松本修様をゲストスピーカーにお迎えし、また、EMC委員会主導で新入会員獲得のための例会と位置づけ、20人を超える一般ゲストをお招きし行われた。例会企画の段階から、EMC委員長の山本君が新入会員の獲得に向けクラブメンバーの啓蒙と具体的な作戦を立案し、また、クラブメンバーもそれに応え多数の良質なゲストをお誘いし、当日を迎えた。当日は、多数のメンバーが6:30前には集合しゲストをお迎えしたが、これも山本委員長の意気込みがメンバーに伝わったものであると感じたし、例会での小桜会長のいつもより少し長めのあいさつも、ゲストに我がクラブの意義と活動をわかりやすく伝えられるものであったと感じた。食事が終わって松本氏の講演が始まるまでの間には、作戦通りとはいえ、ほとんどのメンバーがゲストとほぼ自発的に名刺交換をはじめた。私も松本氏や自分のゲストの接待も忘れてあわてて名刺交換をはじめ、10名ほどのゲストの方とお話することができた。当日の例会の意義をメンバー全員が理解し、やるべきことをやっている姿をみて、とてもうれしくなった。8:00くらいから松本氏の講演がはじまったが、京都人の私にとってその講演内容はとても興味深く、京都人であることの喜びと誇りを感じさせるすばらしい内容であった。ゲストに対する対応といい、講演の内容といい本当に心に残るすばらしい例会であった。



EMC委員会「今期20名の新入会員獲得を」

日時 2004年10月13日(水)

場所 三条YMCA

山本 一博

10月13日(水)19時より三条YMCAにて、今期20名の新入会員獲得を目指して!とのテーマで10月のEMC委員会を行いました。先の役員会承認を得て発足したEMC-PTの最初の会合という意味も含め、メンバー全員に参加を呼び掛けての委員会でした。ゲストに渡邊京都部長、山岸EMC主査を迎え、グローバルクラブが16人の増強を達成した時の経験談をお話し頂きました。その後はフリーディスカッションの時間とし、参加者メンバーから様々なご意見を頂きました。文字数の制限がありますので、一番大切な結論だけを記させていただきます。「会員増強にはメンバー全員で行う事が肝要であり、誰1人としてこれに関心なメンバーがいてはならない!」という事です。皆様のご理解ご協力をお願い致します。

以下、当日の参加メンバー：小櫻、河合、岡本、西枝、別所、平野、高岡、宮本、瀬戸、荒川、井上(均)、小西、杉井、杉本、田中、堤、西川、平井(千)、三尾、森田、安岡、山本(幸)、吉岡、山本(一)

ジャガイモ(ファンド)

日時 2004年10月24日(日)

場所 京都中央卸売市場

平井 久夫

快晴の午前8時30分、配送車ドライバー-を代表して川上君の安全運転の誓いの言葉の後、積み込みの作業を開始しました。ほぼ地域ごとに分類した配送カードに従って配車し、ポテトの積み込みが始まりました。見知らぬ若者数人(平野君の友達?)も加わり、チームが編成できた車から出発して行きました。その間、ほぼ平行して引取りのメンバーの車も適当な間隔を置いて来場しました。トランクに十分な余裕のある車もあれば、トランクと車内にギッシリと詰め込んだ車、何度も往復してくれる車もありました。ただお洒落なオペルの新車への積み込みはチョット躊躇しました。当日、荷受の出来ない宮本さんの分を残して、パレットは空になりました。11時頃には配送車も全て帰還しました。一段落したところで、少し早い昼食をスタッフ全員で歓談しながら取りました。

山岸副委員長の御礼の言葉の後、解散となりました。ご協力有難うございました。

「本年度実績、ポテト1455ケース、カボチャ74ケース」



「仁科保雄ワイズのエルマー・クロウ賞お祝いの会」

日時 2004年10月15日(金)
場所 セベソー・レモ
杉本 泰造

前期京都部部長の仁科ワイズが、国際よりエルマー・クロウ賞を授賞されましたのでそのお祝いの会が、10月15日【金】、烏丸御池、明治生命ビル、地階のイタリアンレストラン、【セベソー・レモ】で持たれました。当日の参加者は96名で、京都部はもとより、西日本区各部、東日本区からの出席もあり、盛大なお祝いの会になりました。仁科さんと云えば、以前にEMC事業主任で活躍され、前期は京都部部長として部を一段と活気づけられました。またワイズメンとして高い見識と潔い人柄を持たれており、ワイズに架ける情熱と行動力は素晴らしく、西日本区をこれから支えて行かれる人物であります。エルマー・クロウ賞とは、年度中に特に傑出した働きをした部長に与えられる国際賞で、任期半ばで倒れたカナダの元理事エルマー・クロウ氏を記念して創設されました。区理事が受賞候補者を地域会長に推薦し、国際会長が最終決定されます。



お祝いの会では、先ず直前理事の大野さんからお祝いのスピーチがありました。仁科さんの働きは目を見張るものがあった。その京都部でエイブルクラブが東陵クラブを誕生させた事が受賞の大きな要因であり、両クラブに感謝の言葉がありました。柴田理事の短く味のあるお祝いの言葉に続いて、渡邊京都部部長の元気の良い乾杯で宴が始まりました。仲のよい仁科ご夫婦が宴の中を挨拶に回られますと、何処のテーブルでも和気藹々の盛り上がりでありました。所で普通は部長を終わるとやれやれと気の抜ける所がありますが、仁科さんには次のステップを目指して休まず頑張ってくださいと思います。

また仁科さんからは受賞の感謝として皆さんに上品なつづれ織の金封ふくさを頂戴致しました。

【出席 大野直前理事・堤直前会長・小桜会長・杉本】

EMC 溪流釣り と BBQ

日時 2004年10月23日(土)
場所 朽木溪流センター
平野 雅幸

10月23日 朽木溪流魚センターにて、釣り大会&バーベキューを行いました。EMC委員長が提唱する、『増やす・仲良く・辞めさせない』のスローガンの下、企画しました。家族・ゲストの参加、大歓迎で行いました。

当日、朝は少しグズつき気味の天気でしたが、はじまる頃には晴れたいい天気となりました。参加者は19名。小学生を中心に釣りを始め、大人は火起こし&バーベキュー開始。



1時間弱釣りをした後、池の水を抜いて
つかみ取りをしました。

結構釣ったつもりだったのですが予想以上
にたくさん魚が残っていました。子供たちは
とても元気に冷たい水につかりながらも次々
と捕まえてはバケツに入れていました。釣
りをしていた時には魚触りたくないと言っ
ていた子も平気でつかみ取りをしていまし
た。

一方、大人たちは炉辺でビールを美味し
く頂きました。元魚屋見習いさんや炉辺奉
行さんのおかげで非常にスムーズに食材
が出来上がりました。

家族同士でのふれあいが持てるという
のがこのクラブの最大の特徴であると思
います。
機会があればまたこのようなことをしま
いすね。



これからも楽しいイベントが、楽しいイベントがどんどん企画されるらしいですよ。
次回は、荒川ワイズ渾身の作の鍋大会です。
その名も荒川鍋！奮ってご参加ください。

10月役員会報告

9月役員会議事録

第1号議案 Yサ委員会関係 承認

リトセンファミリー例会の件

事業内容（廃材処理、ホール及びステージの清掃）、和敬招待

リトセンファミリー例会前日一泊研修会

国際学校学園祭の件

模擬店ではなく企画で参加する。川上君のライブへの協力の検討。

オータムフェスタ参加の件。

紙飛行機大会約50機作成。

サバエキャビン補修方法の経過報告

再検討

第2号議案 地域奉仕委員会 承認

ワイズデー-京都部負担金支出。

ワイズデーの内容 環境フォーラムの形式で行う。展示の手伝い
国際協力募金との関連 午前11時から午後3時45分
振替例会の為、メンバーの配分は地域奉仕委員会とYサ委員会で調整。

第3号議案 EMC委員会関係 承認

増員数値目標3月までに20名。PT立上げ。

名刺の作製。本人負担3000円 EMC予算から一人2000円

第4号議案 交流委員会神田川船の旅訪問の件 承認

第5号議案 ファンド委員会じゃがいも販売の件 承認

第6号議案 ドライバー委員会 承認

10月第2例会 料理および時間延長30分

11月第2例会・ゲストスピーカー・菊乃井御当主・村田吉弘氏

12月第1例会・ゲストスピーカー・京都造形芸術大学副学長・尼崎博正氏

第7号議案 西日本区大会剰余金YMCA支援金金額変更の件 承認

詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

11月スケジュール

11月スケジュール

役員会3日(祝) ブライトンホテル
ワイズデー(振替例会)7日(日) 新風館
国際協力募金(振替例会)7日(日) 京都市内
リトセンオータムフェスタ14日(日) リトセン
第2例会(通常例会)24日(水)ブライトンホテル

HAPPY BIRTHDAY

吉岡 明彦	13日
西川 寿一	19日
為国 智子メネット	10日
川上 ひで子メネット	17日

YMCA NEWS

1. 京都YMCA国際協力キャンペーン

今年も10月1日~11月末の期間を京都YMCA国際協力キャンペーンとして国際協力募金を行います。

国際協力キャンペーンは皆様方の暖かなお志をもとに、世界の人々が国境や民族を越えて、人間らしい生活の出来る平和な世界を作り出すために使われます。

京都YMCAでは、ここで集まった募金を日本YMCAを通して、開発途上国の人々や女性の社会参加自立への援助や、明日の国際社会を支える指導者養成のために使用いたします。

また、自然災害被災者救援などの緊急支援の為に、若者に異文化に触れ、平和や貧困について考えてもらえるスタディーツアー実施を支える為に使われます。

例会にて募金袋を配らせていただきます。どうか皆様方の暖かな心をお待ちしております。

キャンペーン期間 10月1日~11月30日

また、街頭募金を11月7日(日)に予定いたしております。皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

2. ウィンタープログラム受付開始

今年も最高の冬をYMCAですごしませんか。 スキーキャンプ、デイキャンプ、鉄棒・とびばこが好きな教室を開きます。お友達をお誘いのうえ、ぜひご参加ください。

<スキーキャンプ>

受付 会員優先 11月4日(木)~10日(水) 午前10時から午後7時

3. 京都YMCAカウンセリング講座『子育てのための心理学』

YMCAカウンセラー・臨床心理士の講師陣による カウンセリング入門講座です。

今回は子育てに関して焦点をあて講座を企画いたしました。

お母さんでなくてもカウンセリングにご興味のある方のご参加も歓迎します。

日時	10月16日・23日	午後1時30分~3時30分
	11月6日	午後1時~5時
	11月27日・12月4日	午後1時30分~3時30分
	12月18日	午後1時~5時

費用 24,000円(16時間)

お申し込み期間 9月15日~10月5日

お申し込み・お問い合わせ 電話(075)231-4388



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

12 2004

Bulletin

2004.12.1 発行

第34巻第6号通巻390号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 EMC - M

聖句 言葉は肉となって、わたしたちの間に宿られた。わたしたちはその栄光を見た。それは父の独り子としての栄光であって、恵みと真理とに満ちていた。

ヨハネによる福音書第1章14節



「メンバー増強」

京都部 EMC 主査

山岸 祐治

いくら会長や EMC 委員長がメンバー増強を謳ってもメンバーの皆さんが本気になって一致団結しなければメンバーは増えません。

何故メンバーを増やさないといけないのか？その「何故」を明確にし、その目的に向かってそれぞれが出来る事を精一杯する。「出来る事」をです。ゲストを連れてこれなければ他の人が連れてきたゲストに話し掛ける。なにか不満があっても勢いを止めるような意見なら今回だけは黙ってみる。これも立派な協力だと思います。人それぞれ色々な事情があります。それを理解し各人が、出来る範囲で協力する。すると力のベクトルが同じ方に向き相乗効果で結果が出やすくなります。

上記のような状況が作れば、おのずとwellcomeな雰囲気生まれ、ゲストからみれば魅力のあるクラブにうつるでしょう。

組織はその組織の構成メンバーが面白く有意義だと感じていなければ維持できません。そしてその組織の個性を面白いと感じる人がいないと組織は拡大しません。

人間には個性があり価値観もバラバラです。しかし歓迎されて、必要とされて不快感を出す人は少ないはずです。

小櫻会長はじめ山本 EMC 委員長の「メンバー増強」の旗の下、皆さんが「出来る事」をして今期末には目標のメンバー数になっていらっしゃることをお祈り申し上げて私の寄稿とさせていただきます。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
11月第2例会	35名	11月第2例会	46,000円	切手	OPT	11月	924,130円
在籍者数	41名			累計	0円		
出席率	83.7%	累計	125,000円	現金	OPT		
				累計	0円	累計	939,130円

YMCA国際協力募金

日時 2004年11月17日(日)
場所 三条河原町
吉岡 明彦

ワイズデー・国際協力募金と、2つのイベントの重なる11月7日(日)、国際協力募金の活動に参加いたしました。日本海の台風による被害、新潟地震による中部北陸地方の被害と直近に起こった二つの大きな災害により、京都の皆さんは勿論のことパレスの皆さんの募金に対する関心は非常に高いものと感じ、多数の方に参加頂けるものと考えておりました。が当日の参加は、小桜会長、小桜コメット、川上さん、山本幸三郎さん私という少数精鋭の参加でありました。ワイズデーのイベントも在り、行事が重なったことも原因とも考えられますが、新風館と募金活動の現場である三条河原町はそれほど遠くではないと思いますので、それが原因とも考え難いと思います。募金の方は、YMCAから小学校低学年のピーターラビットとそのリーダーが参加いただき、元気一杯可愛い声で通行の皆さんへアピールし、時間一杯頑張ってくれました。YMCAの可愛いピーターラビットの多数の元気一杯の力強い参加があり、若い学生の方から年配の方まで、京都の皆さんの関心の高さを感じられる程沢山の募金が頂けました。一人一人の小さな善意が大きな力になるのを感じられた一日でした。

京都YMCAリトリートセンター オータムフェスタ

日時 2004年11月14日(日)
場所 京都YMCAリトリートセンター
別所 修

平成16年11月14日(日)京都YMCAリトリートセンターにて、恒例のオータムフェスタが開催されました。当日は、朝から曇りがちの天候で雨が心配な一日となりました。朝早くからパレスのメンバーの皆さんで音響設備の設営をされたステージで11時30分より開会式のセレモニーが始まり、その後、色彩豊かな民族衣装に身を包みインドネシア舞踊が始まりました。そして、グラウンドでは、こま回し大会、紙芝居、ストラックアウト、そして当パレス主催の紙飛行機大会がたくさんの子供達の楽しい笑い声の中、開催されました。そして、今回も皆さんがとても楽しみにされている食時タイムとなり、松茸ご飯、鳥のから揚げ、豚汁、てんぷらうどん、フランクフルト、飲茶等、各クラブの皆さん方がたくさんのメニューを用意していただきましたが瞬く間に売り切れとなりました。心配していた天候も雨も降らず楽しい一日となり、又、来年のオータムフェスタを楽しみに閉会となりました。





11月第2例会 第805回

日時 2004年11月24日(水)
場所 京都ブライトンホテル
西村 道隆

11月24日(水)【京料理“菊乃井”】社長 村田吉弘さんをゲストスピーカーに迎えての例会、お話は「京料理の今、むかし」というテーマでした、ゲストの紹介で村田社長は、元パレスのメンバーだったということで、京都におけるパレスクラブの歴史と人脈にまず驚きました、私も料理と関係のある酒を販売してる事もあり興味深々で参加、内容は職人さんから見た京料理のお話かと思いきや、フランスのモエシャンドンに懐石マスターとして迎えられたお話や、世界を視野にいたした日本料理アカデミー設立のお話、日本領事館に日本料理を世界に広める為のアドバイス、東京赤坂に今年出店されたお話、世界の料理がノンバター、ノンオイル、ノンシュガーに向っている現状で日本のかつおだしや昆布だし、しいたけのだししか味をだす手法がなく日本料理が世界的に普及する要因となっている等...ほんとに国際的な多岐にわたる内容に驚きました、そして日本の器やお箸が子供の背丈に合わせて大きさが変わる事、日本のきめ細かな食に対しての優れた心使い等、感心する事ばかり、中でも昔パレスで実演講師をされた「水からだし昆布いれて温め80度まで温度をあげて保つ」が正しくなかったと訂正され、研究の結果80度では、昆布の表面の淡白質が固まって旨み成分であるイノシン酸が抽出されず「60度のお湯に昆布をいれてそのままの温度で1~2時間保つ」の方が30%以上イノシン酸が多く出ると説明され、それを受けて自店ではその日から代々続いただしのとり方を変えられたお話には、京料理の文化と柔軟性にただ々感心、閉会后、私は、月末で諸用のため2次会は参加できませんでしたが、きっと村田さんを囲んで、昔話に花が咲いた事でしょう。



ワイズ環境フォーラム

日時 2004年11月17日(日)

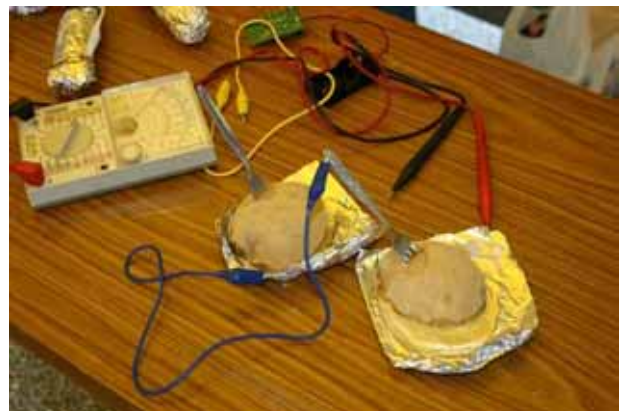
場所 新風館

平井 千香子

1月7日(日)新風会館にてワイズ環境フォーラムが行われました。パレスの方達がかなり参加しておりました。私たちは、簡単電池作りとゆうコーナーを設け1.木炭に食塩水を含ませたペーパータオルとアルミを巻きつけ電池が作れる事。2.アルミの上にジャガイモをおいただけで電池が作れる事。を披露しました。

ただ、場所が場所だけに子供たちが殆どおらず、20代前後の大人達ばかりでした。余裕を持って準備し、宣伝に力を入れる事が出来ていれば良かったのではなかろうかと思いました。

段取りの悪さを反省して下さいね、委員長



ハワイ・セントラルYサービスクラブ訪問

日時 2004年11月8日(月)

場所 ハワイ

井上 均

今年5月に開催されたハワイリージョンの大会にてセントラルYサービスクラブ会長 Garret Ho (ギャレット ホー) から京都パレスクラブとのIBC締結の希望が有りましたので、次期会長他と打ち合わせをし、11月8日(月)にハワイ・オアフ島のセントラルYサービスクラブのミーティングに出席し、35周年事業の一環として検討していることを伝えてきました。



荒川鍋の会

日時 2004年11月12日(金)

場所 西枝別宅

堤 雄次

11月12日の金曜日に、色々な人を誘い、遊んで楽しみ懇親を深め、そしてメンバー増強の一つのきっかけにしようと、今期EMC主催の、今回でウ～ン何回目か忘れたけど開催されました。今回は、荒川鍋の会と、うたっている様に、荒川君が企画調理した、荒川鍋を食す会が行われました。当初予定してました、某秘密マンションが事情により急遽使えなくなりました、EMC委員長も困りはてていたところ、オイラの別宅を使ってチョー(ヨンピル)「古いのぱくりました」との助け舟！ありがたく西枝別宅を使わせてもらい無事開催。

広いな～ガレージだけで、家の敷地より広い！こんな嫁に見せたら、またイヤミのひとつも言われてしまうわ、と思いつつ愛車チャーリーから降りて家に入ると、そろそろ鍋も食べごろと、いいかんじの時に参加、さすが荒川鍋の会と名乗るだけのことあるね！ほんと鍋だけやん？メンバー、ゲスト入り乱れて共に鍋をつつきあい、歓談、玄玄の鍋よりうまいとのこと、少し遅れて平井チカちゃんが、出汁とつくねを診療の合間にこしらえた物を持参し、チカ鍋を作る、これまた予想に反し(失礼)メチャウマです、いつでも嫁に行けますヨ！ がいれば(W失礼)。その後マルコの Pastaで2次会ブレラで3次会と、元気やな～。

参加者メンバー12名ゲスト田宮さん(安岡)古川、廣島、桑原、柳川さん(高田)吉良さん(平井チ)これに懲りず？またの参加、入会を期待します。



11月役員会報告

9月役員会議事録

1. Yサ委員会

サバエキャビン修理の件・10月役員会の継続案件（継続中）杉井副委員長担当で見積

11月中旬に現地見積、継続審議

新春コンサートの件

116周年記念チャリティーコンサート

アルティ 2月20日(日)・14時からチケット販売協力
チャリティーランの件

3月6日・9時30分から・加茂川公園グラウンド

オータムフェスタ・紙飛行機（14名の参加）

国際協力募金・環境フェスタに参加

2. 地域奉仕委員会

クリスマスイルミネーションの件（事情により中止）

年賀葉書の件（宛名シール・希望者のみ、当たり切手）

献血の件

1月27日・午前10時から午後3時まで・今出川YMCA

京都部ボウリング大会の件

1月16日・自由参加

ファン্ড餅つき

和敬学園生を招待する。

3. EMC委員会関係

入会候補者の件

11月事業報告の件（荒川鍋大会）

4. 交流委員会

ハワイクラブ ブラザー締結の件

35周年記念行事として、来期訪問する予定。

東西日本区交流会・2月19日20日・東山荘

5. ファンズ委員会

じゃがいも販売の件・収益報告 92万円の収益

ファンズ餅つき大会・12月30日・山岸宅

6. ドライバー委員会

クリスマス例会の件

ゲスト・メネット・コメント中学生以上・会費1万円

ドアプライズ1名2000円あたり回収

1月12日（水曜日）新年例会の件

御殿荘・2階・午後7時から

7. 広報委員会

ブリテン発刊の早期化（頑張ります）。

8. 三役より

次々期京都部長推薦の件

次期主査推薦の件

B F 代表派遣の件・12月末日締め切り

山本幸三郎君・11月末日退会の件・Yサ委員長の後任選
任の件 Yサ委員長は杉井副委員長

半期事業報告書の件（提出期限1月6日）

三役主催忘年会の件

12月29日午後7時から・中原

中瀬元京都部長逝去の関する献花及び弔電の件

詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

12月スケジュール

12月スケジュール

役員会 12月1日（水）	ブライトンホテル
第1例会 12月8日（水）	ブライトンホテル
クリスマス 12月17日（金）	三条YMCA・新風館
クリスマス例会 12月22日（水）	ブライトンホテル
三役主催忘年会 12月29日（水）	なかはら
ファンズ餅つき大会 12月30日（木）	山岸宅

HAPPY BIRTHDAY

河合 信也	16日
小櫻 武彦	4日
為国 光俊	7日
川勝 政男	11日
井上 有子メネット	18日
岡本 由希メネット	16日
田中 依里子メネット	31日
西枝 芙佐子メネット	23日

YMCA NEWS

1. クリスマス礼拝とキャロリング

日時：12月17日(金)受け付け 午後6時30分開始

ロビーコンサートとクリスマス礼拝 午後7時から

場所 三条本館および新風館(烏丸三条上ル西側)

2. 京都YMCA創立116周年記念 チャリティーコンサート

「カンティ・サクレ&アンサンブル・キアラ」

日時：2005年2月20日(日)午後1時30分開場 午後2

時開演 場所：京都府立府民ホール「アルティ」

3. スキーキャンプ参加者募集中！

お申込・お問合せは

三条本館 電話075-231-4388

までお問い合わせください

編集後記

最近ブリテンの発行が遅くなり申し訳ございません。

出来るだけ時間を割いて与えられた業務を遂行するように致しますが、原稿提出の期限の厳守もお願いいたします。



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

1 2005

Bulletin

2005. 1. 1 発行

第34巻第7号通巻391号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL. 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

クラブ主題 “素晴らしき仲間達” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “Let Your Light Shine” 「輝かせ あなたの光を」
アジア区主題 “Love your neighbors as yourself” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
西日本区主題 “Be Soul-Mates” -to work hand in hand “皆な仲間” 働こう!!
京都部主題 「子供達に渡すべき未来」—今ワイズが出来ること—

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 IBC・DBC

聖句 わたしは世の光である。わたしに従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。

ヨハネによる福音書 第8章12節



今月はIBC・DBCの強化月間です。

西日本区交流事業主任

吉松勝郎

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

昨年は自然災害の多い年でした。日本列島に10回も台風が上陸しましたし、新潟中越地震、それにスマトラ島沖の巨大地震が引き起こした津波による被災地の現状は、想像を絶するものとなりました。ワイズマンとして、一人の人間として、速やかな持続性のある支援に協力すべきと、みなさま同様、痛感している次第です。

さて、この一月は区のIBC・DBCの強化月間です。貴クラブはいずれも複数のクラブと既に締結されており、特にIBCに至っては、韓国、台湾、オーストラリア、アメリカと、地理的に見ても非情に理想的な形だと思われます。難を言えば、少し欲張りすぎておられるような気がいたしますね。

この際、IBC・DBCの現状ををつぶさに省みて、「みなおし」をなさって見てはいかがでしょうか。

賢明な京都パレスクラブの皆様のことですから、ワイズの理念に沿った好ましい友好関係を保っておられることでしょうか、「締結はしたけど」ということになっていないかどうか。そのようなお話しを持っていただくことで、国内はもとより、国際的な友好の輪の大切さを再認識していただければ、もうそれで十分。

今年も、ワイズダムをおおいに楽しみましょう。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
12月第1例会	30名	12月第1例会	7,000円	切手	OPT	12月	0円
12月第2例会	37名	12月第2例会	6,511円	累計	0円		
在籍者数	40名			現金	OPT		
出席率	97.4%	累計	138,511円	累計	0円	累計	939,130円

12月第一例会報告

日時 2004年12月8日(水)
場所 ブライトンホテル
永井 孝

京都の川は北から南に流れる。これは地形的に見てもそう流れるのが当然の事だけれど、1つだけ北流する川がある。ホテルと桜で有名な哲学の道。それに沿って流れる疏水は北に向かって流れている。この疏水は明治23年(1890)琵琶湖と京都を船で結ぶ運河として開かれた。卒業論文に疏水開削を書いた青年技師、田辺朔郎によって開通した。この水道が京都市民に与えてくれた恵みは過去にも現在にもこれに勝るものはないと言えるのかもしれない。本日のゲストスピーカーの尼崎博正先生は京都大学の農学博士であり京都造形芸術大学副学長でもあります。やさしく丁寧にメンバーにわかりやすく「庭園文化都市 京都」を語っていただきました。スライドは小川治兵衛の世界から庭園と水との関わりを又、人工に作られた物と自然の水の流れのバランスの良さを平安神宮・南禅寺周辺の庭を例に心地よく説明していただきました。我々は、先人の作られたその美しき建物・庭・そして水の流れをどのように保存していくのが良いのか、よく考えて都市計画をなさねばならないと思います。さて、疏水だけは何故北流できるのか？そしてその行き先は？これは琵琶湖の海拔が90mを越えているので疏水は、京都市内のその高さの土地近くまでは流れることが出来るのです。北大路の南、紫明通りが、ゆるやかなカーブになっているのは、その川の流れの名残りで、まさしく紫明通りは今も水が似合う美しい通りでもあるのです。

12月第二クリスマス例会報告記

日時 2004年12月22日(水)
場所 ブライトンホテル
為国 光俊

いつもの例会とは違い、華やかなクリスマス例会。メネット、コメット、ゲストの方々も多数参加していただき小桜会長の開会点鐘で始まりました。ドアプライズの豪華賞品がテーブルに並び、おいしい料理に楽しい会話、恒例のサンタクロースも登場し、コメット達にプレゼントを配ります。アトラクションは、イリュージョンマジック&マツケンサンバ！まるで、盆と正月が一緒にやってきたような企画が盛りだくさんです。イリュージョンといえば美女、マツケンといえは美男の登場なんでしょうが、実際はタダのオッサン。さらに、イリュージョンの華麗な演出に対して、ひたすら踊りまくりのイッパツ芸。おまけに練習を積み重ねられたプロの技に対して、一夜漬けの素人サンバ。これはどうなることやらと思っておりましたが、プロに勝るとも劣らないヤスケンとエダケンのベタなパワーに会場はノリノリ。イリュージョンマジックの素晴らしさに驚きの声をあげ、ヤスケン&エダケンサンバを楽しみ、思い出に残る楽しいクリスマス例会となりました。運営いただいたクリスマスPTおよび三役の皆様方、ありがとうございました。

楽しかったクリスマス例会

日時 2004年12月22日(水)

場所 ブライトンホテル

安岡 政江

今年のクリスマス例会はちょっとすごいよ！というのを小耳に挟んで例会場へ…

午後6時、例会の始まりです。

小桜会長は、「今年日本列島を襲った異常気象、自然災害は皆さんの生活に大きな影響を与えました。こうして仲間達とクリスマスの夜を過ごせることはとても大切なことです」と挨拶されました。

「聖しこの夜」を全員で合唱しプログラムは進行していきます。

シャンパンで乾杯し会食タイムです。

美味しいお料理に会話も弾みアルコールもどんどん進みます。

会場内も大分賑わいできました。いよいよ今夜のショータイム、イリュージョンマジック KEI TO OKAの登場です。白のタキシード姿の男性、そしてスリムで若くて綺麗な女性とでの大がかりな道具を使ってのマジック、皆の目も舞台に釘づけ。

中でも田中コメットが横になったままマジックにかけられ、宙に浮いた時には拍手喝采、コメットも怖がらず堂々としていたのには感心しました。

やがて会場も一層賑やかに…

今年の流行マツケンサンバ隊登場。

ニシケンこと西枝ワイズ、ヤスケンこと安岡ワイズ、オーレ、オーレ、マツケンサンバと、ど派手な衣装に髭をつけて会場内を踊りまくっていました。お二人さんともお疲れさまでした。

続いてドアプライズ、沢山の賞品も、籤運の強い方の手もとに。

「今日の日はさようなら」を全員輪になって歌い終了。





クリスマスキャロリング

日時 2004年12月17日(金)
場所 三条YMCA
阿部 和博

讃美歌を歌ってイエス・キリストの誕生を祝う、恒例の京都 YMCA クリスマスキャロリングが12月17日(金)に行われました。三条本館には約100名の会員やその家族などが集まり、クリスマスキャンドルサービスが始まりました。まず、京都大学クリスマス弦楽四重奏団によるコンサートがあり、弦楽器が奏でる音色で参加者の皆さんはクリスマスを前に心休まる時を持つことができました。その後は礼拝と続き、神への祈りをささげました。

礼拝が終了、白いガウンに身を包んだ参加者の皆さんは YMCA を後に、新風館へと歩を進め、新風館入り口やステージでクリスマスキャロルを高らかに歌いました。9時には YMCA に戻り閉会となりましたが、クリスマスムードあふれる恵み深い会となりました。



台中クラブ歓迎会

日時 2004年12月6日(月)

場所 花玄玄

平野 雅幸

突然の訪問に驚きながらも、仕事を切り上げて向かった先は、花玄玄。荒川ワイズのお店です。木屋町のビルにあるお店は外見とは違って和風でお洒落な感じ。

そこに、少し遅れて到着しました。市内観光に同行したメンバーと台中クラブのメネットと歓迎会からの参加のメンバーですすでに大いに盛り上がっていました。テーブルを挟んでニイハオとかシェイシェイとか知ってる単語のみでコミュニケーションを図ります。もちろん単語二つでは通じるはずもなく、英語のできるメンバーは英語で話したりしていたようです。おっと、この日はもうひとつ単語を覚えましたヨ。カンペー！コップを掲げて一気に飲みます。まるで学生のイッキ飲みのようなのです。危険です。よい子はまねしちゃいけません。料理よりも酒が進み、なかでも日本酒は大変評判がいいようでした。あ、もちろん記念品の風呂敷も大変好評でしたよ。

その後、記念写真をとり解散となりました。飲みすぎて、ほうほうの体で帰途に着きました。



台中メネットら訪問記

日時 2004年12月6日(月)

西枝 攻



12月3日夜和歌山クラブから今台中エバーグリーンクラブメネットらが、「今週我がクラブの記念例会に出席する、ついでには月曜日京都へ訪問したい」との突然の連絡。交流委員長は「いや、ま！なんとか」との返事のもと、全メンバーに声掛け、月曜日はお昼から、歓迎会まで八面六臂の大活躍。先ずは京都案内、小櫻、川上、森田、西枝の4人で権兵衛のそば昼食の後、平安神宮、二条城と案内、そして会長、委員長は錦市場から新京極へ同行。夜は荒川君経営の花玄玄での歓迎夕食会。和歌山から神谷ワイズもご一緒

に、34期、33期三役全員に荒川君、小西君の参加で大いに盛り上がりました。「突然の訪問やし、参加せんとあかんのとか」のメンバーの声を押しつけ、年末の多忙な時期の歓迎でした。林有福さんからは、皆さん大感激とのお礼の電話がよせられました。メンバーが来ないのに付き合いきれんなど難しい話は抜きにして、民間交流を大きくしたいものです。

三役主催忘年会

日時 2004年12月29日(水)

場所 中原

河合 信也

12月29日、中原において三役主催忘年会が行われた。西日本区大会の余韻を残しスタートした34期小桜丸も、明日のファン主催餅つき大会を残し無事折り返しを迎える。

今日は難しい事は考えず単純に飲んで食べて大いに親睦を深めよう、というのがコンセプトだ。年末で忙しいメンバーが多いのか19時の開会時間になっても空席が目立つが、定刻通り小桜会長挨拶により宴会がスタート、そして乾杯のご発声は？次期会長が来てないよ、え～じゃ直前会長や。え～まだ来てない。という訳で副会長の私にお鉢が、タメちゃん、ツーやん、貸しやで～。

その後遅れていたメンバーも徐々に到着して宴も盛り上がるが、年に一度だけのレセプタントさんの人数が少なく、予算をケチった三役のミスだ。その為、ペーパーの私の所には付いてくれず、重鎮や他の所に綺麗どころが・・・。

という訳で、私には最後まで女性に縁のなかった1年だったが、そのお陰でパレスの良き仲間達との交流が深められた有意義で楽しい忘年会であった。



もちつき大会

日時 2004年12月29日(水)

場所 山岸邸

ファンド委員 山岸弘侍

ファンド委員会の年末もちつき大会をファンド委員 山岸宅で開催しました。

前日よりもち米を洗い用意を始め、当日早朝より準備を開始した。八時頃には、平井委員長夫妻と西川さんが来て下さり協同で準備を進めました。

木の根、割木、等でどんだんを焚き、かまど3器を用意して蒸し始め9時30分頃には、つき始めることが出来、その頃には、メンバー、メネット、コメット、又 和敬学園の子供たちが5～6人参加され、大変楽しそうに、おもち丸めを手伝ってくれました。

うすの中で水もちを切り、大根おろし、きなこ、あんこ等を付けながら、手のあいている人たちがおいしいおいしいと言いながらいくつも食べました。

『…私…20個食べたと言う女の子もいました。』

仕分け役、販売役、丸め役と忙しく、こなして頂いた河合さんのメネット、又 井上均さん夫妻のコンビネーションの取れたつき方で大変手ぎわりの良いおもちが出来上がりました。

それぞれの、メンバー、メネット、コメットの家族の方々のお手伝いにより、年末のもちつき大会が予定通り終了することが出来ました。

委員長のメネットさん早朝より裏方仕事をして頂き、大変感謝しております。

参加者の皆様方に厚くお礼申し上げます。

本当に有がとうございました。

!!おつかれサマ!!





12月役員会報告

1、Yサ委員会

① サバエキャビン修理の件・10月役員会の継続案件（継続中）杉井副委員長担当で見積

11月中旬に現地見積、35周年で本格的にやろう。川勝、河合を含め検討

② 新春コンサートの件（阿部連絡主事）

116周年記念チャリティーコンサート

アルティール 2月20日 日曜日・午後2時からチケット販売協力

③ チャリティーランの件（川上主査）

3月6日・9時30分から・加茂川公園グラウンド

④ オータムフェスタ・紙飛行機（14名の参加）

国際協力募金参加

環境フェスタ

2、地域奉仕委員会

① クリスマスイルミネーションの件（瀬戸さん入院の為、中止）

② 年賀葉書の件（宛名シール・希望者のみ、当たり切手）

③ 献血の件（1月27日・午前10時から午後3時まで・今出川青少年センター）

④ 京都部ボーリング大会の件（1月16日）・自由参加・その他行事にアップ。

⑤ ファンド餅つき、和敬学園招待の件（招待をする）

3、EMC委員会関係

① 入会候補者の件（いまの所は未定、早ければ1月新年例会）

② 11月事業報告の件（荒川鍋大会）

4、交流委員会

① ハワイクラブブラザー締結の件（35周年記念行事として、2005年11月に訪問、2006年1月に締結式）

② ブラザークラブへのブリテン送付の件（紙面化して送付）（交流委員会で送付）

③ 東西日本区交流会・2月19日20日・東山荘

5、ファンド委員会

① じゃがいも販売の件・収益報告 92万円の収益

② EF・JWFの件（継続審議）公式には事業として行わない。

③ ファンド餅つき大会・12月30日・山岸宅・1キロあたり1800円・配達を行わない。

6、ドライバー委員会

① クリスマス例会の件

イルージョン30万円の予算

ゲスト・メネット・コメント中学生以上・会費1万円でドアブライズチケット含む

ドアブライズ1名2000円あたり回収

② 1月12日（水曜日）新年例会の件

御殿荘・2階・午後7時から

7、広報委員会

① ブリテン発刊の早期化（頑張ります）。

8、三役より

① 次々期京都部長推薦の件（会長）・輪番制

② 次期主査推薦の件（会長）・三役一任

③ BF代表派遣の件（会長）・12月末日締め切り

④ 次期国際会長選挙の件（会長）報告事項・会長一任

⑤ 山本幸三郎君・11月末日退会の件（会長）・Yサ委員長の後任選任の件

退会承認。Yサ委員長は杉井副委員長

⑥ 半期事業報告書の件（提出期限1月6日）

⑦ 次々次期会長の件（直前会長）（井上 彰君）

⑧ 三役主催忘年会の件（会長）（12月29日午後7時から・中原）

⑨ 中瀬元京都部長逝去の関する献花及び弔電の件（会長）③ BF代表派遣の件・12月末日締め切り

④ 山本幸三郎君・11月末日退会の件・Yサ委員長の後任選任の件
Yサ委員長は杉井副委員長

⑤ 半期事業報告書の件（提出期限1月6日）

⑥ 三役主催忘年会の件

12月29日午後7時から・中原

⑦ 中瀬元京都部長逝去の関する献花及び弔電の件

※詳細は、所属委員会の委員長までお問合せください。

1月スケジュール

役員会 1月12日（水） 御殿荘
新年第1例会 1月12日（水） 御殿荘
第2例会半期総会 1月26日（金） ブライトンホテル

HAPPY BIRTHDAY

阿部 和博	3日
井上 彰	21日
小西 孝典	23日
田中 一馬	11日
堤 雄次	18日
河合 美也子メネット	4日
杉井 静メネット	1日
高田 由美メネット	9日
安岡 政江メネット	4日
山本 智子メネット	24日

YMCA NEWS

編集後記

1. 正会員希望者のためのYMCAオリエンテーション講座京都
YMCAの願いと会員活動をよりよく知っていただくために
正会員としてYMCA運動を積極的に担っていこうという意欲
のある方を対象にYMCAについての理解をより一層深めても
らうための講座です。

日時 2005年1月29日(土) 午後7時～9時30分

場所 京都YMCA三条本館

対象 京都YMCA会員として3年以上の方、ま
たはキリスト者で正会員として志のある方

申込方法 申込書に必要事項をご記入のうえ1月24日
(月)までにYMCA受付またはFAX、E-mailにて申
込みください。

2. スキーキャンプ 参加者募集

白山スキー 2005年2月11日(金・祝)朝～13
日(日)夜 2泊3日

小学1年～6年

行先 石川県 白山瀬女高原スキー場

宿泊先 金沢学院大学白山麓研修センター

費用 41,000円

3. 障がいのある子ども達のための第1回京都YMCAインターナシ
ョナルチャリティーランチャリティーランは、YMCAが提供する
キャンプに障がいのある子どもたちが参加できるように支援す
るプログラムです。健康に走れる者が感謝の気持ちを持って走
り、その喜びを参加費や協賛金として寄付するものです。数多
くの参加者、協賛者が集うことが期待されています。

日時: 2005年3月6日(日) 午前9時-午後2時

会場: 鴨川公園 (北山大橋～北大路橋間 特設コース)

競技内容:

レースは、タイム順位制及びタイム宣言制により順位を決め
ていきます。

1. 小学生による駅伝競技
2. グループで走る(2～5名)で宣言タイムレース
3. 1チーム5名(内1名以上は女性)で駅伝方式の競技

などが行われ、1位、2位、3位のチームには、表彰状・賞品を授
与します。その他、コスチューム賞、事務局設定タイムびったり
賞、特別賞等が準備されています。

※プログラムに関するお問い合わせ・お申し込みは

電話 (075) 231-4388

FAX (075) 251-0970

E-mail: kyoto@ymcajapan.org

今期の理事通信には、ブリテンの校閲についての問題点を掲
げられる。編集者として原稿にどこまで手を入れるかは議論
の尽きないところでもあるし、1月号発行にあたっては、役員
会にまで及ぶ事態となった。西日本区執行部におかれては、こ
のブリテンに、ぜひご意見を頂きたいものである。



CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川1丁目
TEL 075-432-3191

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

2 2005

Bulletin

2005.2.1 発行

第34巻第8号通巻392号

CHARTERED 1971

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 TOF・CS



聖句 心を尽くし、精神を尽くし、思いを尽くして、あなたの神である主を愛しなさい。
また、隣人を自分のように愛しなさい。

ルカによる福音書 第10章27節



2月強調月間 TOFについて

地域奉仕事業主任：岩本 悟（熊本ひがし）

京都パレスクラブの皆様 こんにちは 日ごろから地域奉仕事業へのご理解とご協力に深く感謝申し上げます。2月のTOF強調月間にあたり、原稿依頼される事自体が意識の高さの現われであり、敬意を表します。さてTOFと言って鮮明にイメージ出来る方は少ないのでは無いでしょうか。断食の時。飢えに苦しんでいる人に愛の手を。私の認識もその程度でした。それは主任を引き受けた後も、TOF事業の有効性というか社会貢献度がはっきり見えなかったからです。私の語学力の無さなのか、国際からの報告が今一少ないのか。要は献金は世界全体で年間約25万ドル、日本円にして約2600万円集まっているのに、それがどう使われてどう役立っているのかが肌で感じられなかったからです。国際からの報告によれば、過去30年間に200万ドル以上が献金され、100以上のプロジェクトに支援してきたとあります。単純平均すると一事業に2万ドル（約200万円）と少ないため社会に対するインパクトが弱かったのでは。

しかし昨年の国際議会でTOFの世界統一プロジェクト：UGP(Unified Global Project)としてHIV/AIDSが採択されました。次年度から5年間です。これが実践される事により、エイズ撲滅・支援活動がワイズの顔になる事でしょう。そしてTOF事業が意味と実体を持ち、地域の中でワイズのイメージを強化し、より認知されワイズの活性化につながるものと確信します。次年度からのUGPがさい先よいスタートを切るためにも、今年度の目標達成にご協力をよろしくお願ひ申し上げます。

詳しくは主任通信2月号；CS・TOF・FF強調月間をご覧下さい。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
1月第1例会	34名	1月第1例会	26,000円	切手	OPT	1月	53,650円
1月第2例会	33名	1月第2例会	27,000円	累計	0円		
在籍者数	40名			現金	OPT		
出席率	94.9%	累計	191,511円	累計	0円	累計	992,695円

1月第一例会報告

日時 2005年1月12日(水)
場所 聖護院・御殿荘
谷口武士

午後から雪が舞う寒い日の新年会を迎えた会場は久しぶりの聖護院・御殿荘にて、中はほのぼの暖かく華やかな雰囲気になっていました。午後7時より安岡Y sの司会で新年会は始まりました。お正月ということで一月一日の歌を何十年ぶりかで歌い、幼い頃小学校に登校し、紅白の饅頭をもらった事を思い出します。小桜会長は、この半年メンバ - の皆さんのおかげで事業をこなすことができた、あと半年がんばりますと力強い言葉のあいさつでした。その後、次期三役の発表、副会長 田中一馬Y s、隠塚 功Y s、書記 荒川 徹Y s、平井千香子Y s、会計 井上 均Y s、谷口武士Y s、次期 為国光俊会長支えて頑張りますと決断しました。次期為国会長の乾杯のもとあったかい鍋を囲んでの食事が始まりました。メンバ - の皆さんの飲むは食べるは食欲旺盛の元気さを観て嬉しくなりました。ただ、メンバ - の少ないことに、寂しさも感じつつ - 。今年は綺麗どころのお姉さんのお出まはしはなかったけれど、メネットさんが華をそえて下さった。田中一馬Y sの司会で、お楽しみ会四択クイズが始まりました。

5問とも 当たった人はニコニコでした。 ハッピー - バースデー、ハッピー - アニバーサリーのお祝いをしたのち解散、私はメネット一人が留守番の我が家へ直行。2次会組み、いってらっしゃい。



1月第二例会報告

日時 2005年1月26日(水)

場所 プライトンホテル

川勝 政男

久しぶりのブリテン原稿の依頼。今期の私は初めての三役の為に原稿依頼はこないと思っていましたが、広報委員会より依頼の手紙がきましたので書くことになりました。

例会場に着く前に京都 YMCA に行き、YMCA 並びに各クラブからのブリテンや案内を取りに行き、例会場で配布し、例会が始まる前に例会出欠確認を行いながら小桜会長の開会宣言により始まりました。次に安岡ワイズのゲストで田宮慎治さんを紹介し、各事業委員会よりの諸報告のあと神聖な阿部主事の食前の祈禱、いつもこれからが私の楽しみ。

どの様な食事が出るのだろうか、私にとって例会時においてビッグイベントでしたが、ステーキに焼きトマト付き・サラダはトマトサラダで喜びも半減トマトデー。でもアフリカ難民の飢餓の状況の事を少し考え直さなければと少し反省をする食事でした。

その後は小桜会長の議長のもとに私(川勝)が「メンバー数39名・出席数32名・委任状提出者数5名よって定款により総会は有効に成立します。」と宣言しました。質問も束の間に全会一致にて無事に承認されました。

この日は今期入会された高田ワイズのメンバースピーチ「私の仕事・インターネット」についてでありましたが、私も同様に初めてのスピーチは緊張の余り前日までの練習は全て吹き飛んで、胸はドキドキ・脇の下は汗だらけの早く終わってくれと願うばかりでした。これがパレスの本当の洗礼の始めかもしれません。

例会は進み、今後のことを思う大先輩の杉本ワイズと直前理事の大野ワイズのスピーチがあり私にとって本当に忙しい例会でした。感謝・感謝・感謝。



京都部 C S チャリティボウリング大会

日時 2005年12月6日(月)

場所 しょうざんボウル

岡見 紫

1月16日にしょうざんボウルでチャリティボウリング大会が180余名の参加で盛大に催されました。パレスも会長代理の小桜Jr.を始め21名が参加。ワイワイ言い乍ら楽しく2ゲームを終了。その後の部役員、各会長等の募金ボウも終了し表彰式へ。田中一馬、別所、河合氏をはじめ皆の健闘で団体1位の栄誉に輝きました。田中氏は1位と発表されながらも2位のハンデ計算違いが判明し2位となり、団体も2位になる筈だけどもういいかって事で1位はそのまま。まあオリンピックじゃなくチャリティ だしいいんじゃない?、ジャン!新潟やスマトラへの募金も併せて7万余集まりました。5時前から「わかどり」で鳥料理を楽しみ乍らパレス内表彰式を途中参加の会長、西枝、森田氏と共に致しました。二次会は「ブレラ」と聞き慌てて開店。カラオケとお酒と粕汁を満喫しその後は仕上げにオールデイズ大騒ぎ。楽しい奉仕、万歳!



献血YMC A青少年センター

日時 2005年1月27日(木)
場所 YMC A青少年センター
小西 孝典

1月27日、今日は献血ボランティアの日です！

最近では医療技術の進歩で生体肝移植等の手術で多くの命が救われるように成ったそうですが、これらの高度医療も輸血用の血液が安定して供給されなければ成り立たないのだそうです、特に寒い冬場は献血者が少なく当然輸血用の血液も、枯渇気味に成るそうで、地域奉仕委員会にとっても大切なボランティア活動の日です。

パレスクラブ・グローバルクラブ・桜クラブの3クラブとYMC Aの学生・職員の皆様を合わせ、献血者数58名・22400ミリリットルの献血となりました。

パレスクラブの出席者はメン15名・メネット1名・コメット1名・ゲスト13名の合計30名でした。ゲスト5人も御連れ頂いた岡見副委員長、ご夫婦で来て頂いた谷口さん、親子で来て頂いた小桜会長、御兄弟とゲストを御連れ頂いた杉本さん。ゲストを御連れ頂いた、河合さん・川勝さん・永井さん・平野さん・あと和敬学園の大槻先生、そして、受付を御手伝い頂いた井上彰さん・西川さん・書ききれませんでした皆様、寒い中有難う御座いました、地域奉仕委員会一同感謝しております、重ねて御礼申し上げます。



スマトラ沖地震・津波緊急街頭募金

日時 2005年1月16日(日)・22日(土)

場所 河原町三条

西川 寿一

今地球は人類に対して何かを叫んでいる様に思える。異常気象や地震が各地で頻発している。連日メディアで報道されている今回のスマトラ沖地震による津波の被害は想像を絶する大惨事になった。その被災者の支援の為に街頭募金が1月16日と22日に行われた。16日は京都部のチャリティーボーリング大会と重なった為にパレスクラブとしては22日に協力する事になった。当日は河原町三条と四条を中心に5ヶ所で行われ、パレスクラブは河原町三条で京都クラブとウエストクラブのメン・メネット・コメットそして野外リーダーと一緒に約1時間半行った。風が冷たい日であったが、住む家を失い家族も失った被災者の事を思って街ゆく人に大きな声で募金をお願いしていると、寒さも吹っ飛んでしまいました。街頭募金をしていて毎回思うのですが、Y M C Aという団体はすごい団体であると思います。まったくY M C Aと関係のない見知らぬ人達が募金をして下さるという事は、Y M C Aのボランティアアソシエーションとしての認識がいかに高いかという事に感心をし、そのY M C Aをサポートするワイズメンである事に大変誇りを感じました。街頭募金は両日を合わせて459761円、参加人数168名 パレスの出席者16日は川上君 安岡君 22日は小桜会長、小桜コメット、小西君 吉岡君、西川の5名でした。尚パレスクラブの新年例会にて募金をいただいた3万円を含め2月2日現在Y M C Aには約60万円ほどが集まっています。



1月役員会報告

1、三役から

半期総会の件・各事業委員会からの報告（別紙の通り）
下半期に向けて補正予算の件（事業委員会・三役）
次期三役の件（為国会長期）（総会承認事項）
副会長 田中君 隠塚君、書記 荒川君、平井千香子君
会計 井上均君、谷口君、
次々期会長（井上彰君・12月役員会承認済）（総会承認事項）
次期京都部主査・山本一博君推薦の件（広報主査として推薦）

2、Yサ委員会

サバエキャビン補修の件（準備状況の報告）
チャリティーランの件（準備状況の報告）
3月6日障害者の児童対象。Yサ委員会で検討。

3、地域奉仕委員会

スマトラ津波支援の件（募金要請）1月22日に予定
年賀葉書の件（当たり切手に関する件）1月第2例会で回収
献血の件（1月27日）
午前10時から午後3時まで、今出川青少年センター
T O F 例会の件（ゲスト、持ち方の件）
（ゲストスピーカー田中一馬君）会場・三条Y M C A

4、E M C 委員会関係

入会候補者の件（2月第1例会で4名の入会式）
京都部ボーリング大会の件（補助を含む）

5、交流委員会

東西日本区交流会参加者、補助の件
2月19/20日・御殿場東山荘 7名の参加を予定。
台湾訪問者接待の件（報告事項）
韓国訪問の件（本年は中止）
台湾30周年記念例会参加の件

6、ファンド委員会

トスファンド例会の件

4月第2例会に実施

餅つき大会の件（報告事項）

7、ドライバー委員会

1月12日（水）新年例会の件（御殿荘・午後7時から）
半期総会後の時間の持ち方・考えときます。
2月以降の例会の件

8、広報委員会

ブリテン発刊の件（早期化）

2月スケジュール

役員会3月2日（水）	ブライトンホテル
第1例会2月12日（水）	ブライトンホテル
第2例会2月23日（水）	ブライトンホテル

HAPPY BIRTHDAY

川上 孝司	7日
高谷 泰市	1日
大野 三恵子	12日
田中 一馬	11日
隠塚 文香メネット	25日
別所 紀美子メネット	24日
山本 節子メネット	1日
吉岡 由紀メネット	25日

YMCA NEWS

1. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと磯遊び、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。
神戸Y M C Aの子ども達と一緒にキャンプを過ごします。
場所 神戸Y M C A余島キャンプ場（香川県小豆郡土庄町字余島）

日程 2005年3月29日（火）～4月2日（土）4泊5日
小学校2年生～高校3年生 費用 54,000円
（会員以外の方は申し込み時にシーズン（臨時）会費2,000円が必要です。）

2. 春スイミング・デイキャンププログラムご案内

A・B・Cとも 受付 会員2月1日（火）午前10時～
会員・一般 2月1日（火）午後2時～

A. 春休みスイミングスクール

期間 3月25日（金）～30日（水）連続6日間
対象 新年中・新年長（平成11年4月2日～平成13年4月1日生）
新小学～中学生
場所 京都Y M C Aウエルネスセンター三条 室内温水プール
費用 8,000円（会員外の方はシーズン（臨時）会費2,000円が必要です。）

B. デイ・キャンプ 日帰り連続4日間

幼児フレンドシップ
期間 3月26日（土）～29日（火）

午前9時30分～午後4時30分

対象 新年中・年長(平成11年4月2日～平成13年4月1日生)

費用 28,000円(会員外の方はシーズン(臨時)会費2,000円が必要です。)

3. 2004年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

4. 障がいのある子ども達のための第1回京都YMCAインターナショナルチャリティーラン

チャリティーランは、YMCAが提供するキャンプに障がいのある子どもたちが参加できるように支援するプログラムです。健康に走れる者が感謝の気持ちを持って走り、その喜びを参加費や協賛金として寄付するものです。数多くの参加者、協賛者が集うことが期待されています。

日時: 2005年3月6日(日) 午前9時～午後2時

会場: 鴨川公園 (北山大橋～北大路橋間 特設コース)

競技内容:

レースは、タイム順位制及びタイム設定制により順位を決めていきます。

1. 小学生による駅伝競技

2. グループで走る(2～5名)で宣言タイムレース

3. 1チーム5名(内1名以上は女性)で駅伝方式の競技

5. 京都YMCA創立116周年記念会員集会 チャリティーコンサート

監督 西野七栄

日時 2005年2月20日(日) 午後1時30分開場

午後2時開演

場所 京都府立府民ホール "アルティ,,

入場料 1,500円



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

3 2005

Bulletin

2005.2.1 発行

第34巻第9号通巻393号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川下ル
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 EF・JWF

聖句

偽りを捨て、それぞれ隣人に対して真実を語りなさい。

わたしたちは、互いに体の一部なのです。

エファソの信徒への手紙 第4章 25節



ファン ド 事 業 に つ い て

京都部ファンド主査青木繁幸

いつもファンド事業にご協力いただきありがとうございます。今期、ファンド主査を仰せ付かっておりますめいぶるクラブの青木です。

ファンド事業はなかなか分りにくい事業です。かく言う私も主査をさせていただいてやっと分ってきたという状態です。もう少し簡単に考えると分りやすいかもしれません。つまり、ワイズメンズクラブ国際協会を一つの大きなクラブとして考えると、国際会長は各クラブ会長、各クラブはメンバー、当然事業委員会もあり、主任は事業委員長、主査は委員会のメンバーというわけです(かなり乱暴な分け方ですが分り易くということでご容赦をお願いいたします)。

クラブ(国際)が行いたい事業があり、その資金調達をファンド事業委員会が受け持つ・・・これは通常のクラブ活動で行われることで、ただ規模が大きいというだけですね。そして、その行いたい事業というのが BF 事業・・・メンバーを他国のワイズメンズクラブに派遣し、その見聞を高め交流を図る。役員の派遣。その派遣費、旅費等にその資金を充当したいということです。資金調達のために使用済み切手を収集、それを換金して資金に当てるのと現金を送付する方法があります。現金の場合は献金でも構いませんし、クラブ独自で考えられたファンド事業で得た現金でも構いません。

もう一つのファンド事業、EF・JWF ですがこれは簡単に言いますと EF は国際、JWF は西日本区に対するニコニコです。EF の使途目的はワイズの無い地域にワイズメンズクラブを、ワイズ活動の沈滞している地域への支援等で、具体的には、新しいクラブ拡張とクラブ存続のために(アフリカ)、インド北部へのクラブ拡張のため(インド)、クラブ拡張と若者を巻き込むため(カナダ)等にこの基金が利用されています。EF・JWF 共、基金ですので元金には手を付けずにその利息で運営するのですが、残念ながら JWF のほうはまだ利息を生むほど元金が無いので、現在プール中ということです。

今月は EF・JWF の強調月間、そして BF 切手・現金の締切り月であります。BF のほうは 0 ポイントの無いようお願いいたします。任期も後僅かですがご協力をお願いいたします。

例会出席		ニコニコ		BF ポイント		ファンド	
2月第1例会	34名	1月第1例会	18,000円	切手	OPT	2月	0円
2月第2例会	34名	1月第2例会	41,000円	累計	0円		
在籍者数	41名			現金	OPT		
出席率	90%	累計	250,511円	累計	0円	累計	992,695円

2月第一例会報告

日時 2005年2月7日(水)
場所 京都ブライトンホテル
西枝 攻

定刻に開始。今日は日朝サッカーのため緊急事態発生で欠席するメンバーあり。会長開会点鐘に続き、安岡君、山本一博君紹介の田宮慎治君の入会式。クラブとしては久しぶりのニューメンバーである。昨年から EMC のオリエンテーション？を何回も受けられ、クラブに充分馴染まれたうえでの入会である。おめでとう。入会スピーチでは早速の辛口挨拶。うける側の我々も反省しきりである。

さてお待ちかね渡邊君の30分にわたる部長あいさつ。まずは「最近パレスは緊張感が欠けてる」との一発から。「面白いところに人は集まる」「緊張と緩和（桂枝雀師匠の言葉やんか）が大事、私はパレス時代、緩和の時に多くを学ばせていただいた」「ワイズはYMCAにおんぶに抱っこみたいなもの」????「自分は環境問題をライフワークにしている」「21世紀は環境の年だ」「環境フェスタは成功した(どういう意味で?)」等々のお話であった。昨今は何でもかんでも環境やけど、環境とワイズ運動との架け橋とはなんだろう？キーワードや具体的な提案は部長の心の奥底にあるのだろうが、開陳はなかった。今後に期待しよう。

次は、森広報事業主査。「NHKの大河ドラマの衣装は16年間にわたって自分の店が引き受けてますんや。今年の義経もです」ホー森君がやってるんだ、面白そう。そこから「京都議定書が発行される」「環境は一人一人の心の持ち方だ」の話。ここでも部の広報事業としての環境問題のかかりについての開陳はなかった。これも今後に期待しよう。最後は若干ヨイショのニコニコがあって終了。しかし御両名のスピーチの意味をもう一つ理解出来なかったのは私だけ？

田宮君歓迎会は「ブレラ」で、3次会ではワイン飲みすぎて翌日昼まで寝込んだメンバーもいたらしい。



2月第二例会報告

日時 2005年2月23日(水)
 場所 京都YMCA
 別所 修

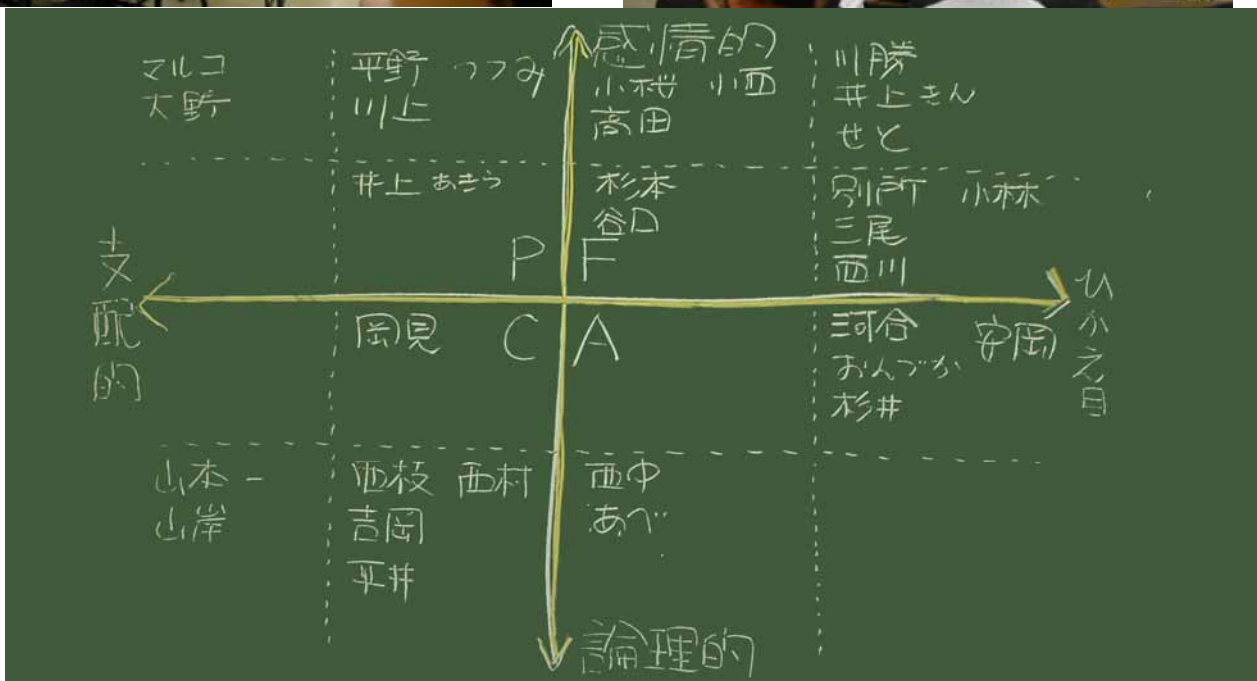
小櫻会長点鐘のもと入会予定の小林 千春様をゲストにお迎えして本日はTOF例会としての開催となりました。

まず各委員長より事業報告及び今後の行事説明等が行われ、そのあと本日のTOF例会の主旨について地域奉仕委員長の小西ワイズよりTOFの意味、今後のワイズ活動との関わりについての説明がありました。

そして、本日のゲストスピーカーは当パレスの田中 一馬ワイズによる「ソーシャルスタイル」とはを主題にスピーチがあり、自分自身の性格、行動スタイル、そして他人を知る事でより良い人間関係を、そして仕事面ではより効率的な営業活動が展開できる非常に大切な事との説明があり、実際に自己診断表にもとずいて採点評価を行いました。

そして、全員の結果発表には今後の人間関係に非常に参考になるとの声に会場は大変な盛り上がりを見せ楽しい例会となりました。

しばらくはあちこちで、PとかCとかFとかAとか他人が聞いたらなんの事かわからない会話が飛び交う事でしょう。



京都ウェルワイズメンズ設立総会

日時 2005年2月16日(水)

場所

会長 小櫻 武彦

『若いクラブの誕生！ 京都ウェルクラブ設立総会』

2月16日(水)京都プリンスクラブがエクステンションする京都ウェルワイズメンズクラブの設立総会が宝ヶ池の京都プリンスホテルで開かれた。京都部18番目のクラブである。プリンスクラブから6名のキーメンバーと新たに11名を加えて17名での新メンバーでの発足である。挨拶や経過報告祝辞等の後仮クラブ会長高橋宏和君のチャーターまでに20名以上を目指す意気込みの挨拶があった。西日本区役員10名、京都部役員11名、京都部各クラブ会長等38名を迎えてのこぢんまり乍ら祝福された設立総会であった。

新メンバー17名は最年少橋本喜隆君32歳～連絡主事56歳の平均年齢39歳と言う若いクラブである。小生スピーチで「孫のようなみなさん……」と言ってしまったが実の処プリンスクラブがパレスの子クラブであるからホント孫クラブなのである。若いメンバーを11名も集められた事は巷にはまだまだ入会候補者がいると言うことを認識させられた総会であった。チャーターは来期の7月頃に予定されているがその日にはパレスからもたくさんのメンバーが出席し祝福したいものである。

(参加者：大野直前理事・小櫻



東西日本区交流会

日時 2005年2月19日(土)・20日(日)

場所 東山荘

杉本 泰造

Y M C Aのふるさと、本山と申すべき、御殿場の「東山荘」にて、2月19日・20日、初めての東西日本区交流会が持たれました。

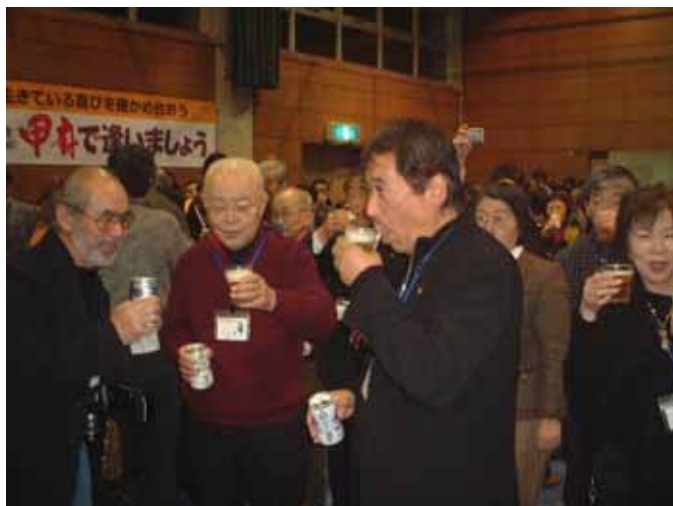
日本区が東西に分かれて8年目の今年は、何故か区大会が同じ日取りになり、東西の交流が出来ず残念な事でありましたが、そこはワイズ大好き、オプティミズムな面々が前向きな発想で考えたのが、それでは東西の交流会を比較的行事の少ない2月に東山荘で開く、その時期は東山荘にもお客が少ない。これは正にYサ活動である。嬉しい事です。参加者も東が249名。西が156名と大盛況で、自分もそうであるが、年配の方々の出席が多く、嬉々として再会を確かめる姿は正にワイズの同窓会である。

[若い平野君にはまことに気の毒であった]

東西日本区交流会の一日目のプログラムは、東日本区理事 藤井寛敏氏。西日本区理事 柴田善朗氏の挨拶から始まり、国際会長 J h o n . L . C h o a 氏の来賓挨拶もありました。そのあとは各自がそれぞれの分科会に参加することになり、大野さんはアジア地域会議へ、私と西川さんは「クラブの例会の活性化を考える」に参加、後の4名は遅れて参加できなくて残念。参加したK J法によるシンポジウムの持ち方はお陰でいい勉強になりました。夕食懇親会は肩がふれあう大盛況で東の面々と大いに旧交を温め、その後はドアプライズで引き当てた銘酒をひっ下げて東京グリーン・熱海とのD B Cの親睦と交流を深めました。国際会長の出席もあり、マニラダウンタウンワイズメネットのピアノ演奏と楽しいひと時でありました。また東のメンバーは駄洒落を含めて賑やかで声も大きく場を面白くする。それに比べて西と西は控えめでありまして、うまく出来ている。

部屋に帰ってもD B Cはつづき、いろんなワイズが来て、語り遇って、終わってみれば3時30分、けったいな闖入者もあり疲れしました。

二日目のプログラムの前に、平野君を東山荘のシンボル「黙想館」へお連れ申した。黙想館からの美しい富士山を是非見せたかったが、残念ながら雪曇で霞んで見えませんでした。しかし何時来ても心洗われ



る処であります。プログラムにはアクティブな部の事例発表があり、あずさ部。京都部。九州部の部長から学べる話を聞きました。ところで、会の参加は、聞くか、喋るか、働くかでありまして、うまいお鮨も食べたいが、そこはぐーと我慢して、大事なクラブのお金を使わせて戴いて参加したのだから、何か掴んで帰らんと、何しに行ったんやと言われます。

人の話はしっかり聞いて帰りたい。それは自分自身の大きな喜びにいずれなると信じているからです。

出席者「大野・西川・小櫻・西枝・森田・平野・杉本」



Y M C A 留学生ホームヴィジット

日時 2005年2月26日(土)

場所

杉井 恭敏

『老人ホームビジット』

2月26日、京都Y M C Aより中国人の学生3名が紹介されYサ委員会にてホームビジットを担当いたしました。皆さん20才の若い人達でした。Yサ委員の杉本ワイズには清水寺を案内していただき、我が家には6時ごろ到着。日本文化の紹介とやらのたいそうなことは出来ませんが、それでも食事は何がよいやら、家内と話し合いをしながら出し物はおでんとお肉、それにお寿司を出すことにしました。折しも雛祭りの時期で、早速お雛さんを飾りました。案の定、中国にはそのような風習はなく、感心されていたようです。彼らのご両親も日本に滞在され、ホームシックにかかることはないようでした。最近の日中間の問題や事件のこともさほど気にするようなことはなく、自分たちの将来の夢を語ってくれました。しかし言葉の壁は厚く会話はそんなに弾むものではありませんでした。でもこれからの日中間は隣国土の国なのだから、仲良くするためにも中国語よりも英語が共通語になるのでしょうか。じゃ、いっちょ英会話でもやるか。いやいやこの年ではボディラングージで間に合わすか。君ならどうする……

新入会員の紹介

田宮 慎治

『ワイズ会員の皆様へ』

この度は、当会入会承認頂き有難うございます。出身は鳥取県ですが、京都へは大学生時代より住みはじめてですから、もう25年超となりました。

以前より面識のありました、安岡ワイズから当会の存在を昨年聞かされ、「自分の見識も広まり、自己研鑽も出来る」また自分の今の職業柄、何か自分の出来る範囲で、役立つこともしてみたいと考えていた事もあり、比較的すんなり「入会」に応諾した次第です。これを機会に当会の皆様にパワーを頂き、微弱ながら自分なりに当会の運営・発展に寄与したいと思う所存です。何卒宜しくお願い申し上げます



3月役員会報告

議案（承認事項・報告事項）

1、三役から

次期事業委員長の件（承認）

次期事業委員長承認の臨時総会の件

3月第1例会を臨時総会とする。

次期準備役員会日程の件（次期会長）

4月13日午後7時30分・ブライトンホテル

3月第2例会の件・各委員会で独自に（確認事項）

第8回西日本区大会の件・登録は各自（確認事項）

2、Yサ委員会

チャリティランの件

3月6日・加茂川北大路河川敷公園

リトセン夜桜フェスタの件

4月17日・17時30分・リトセン

フォーラムの件

4月17日・15時30分・リトセン

リトセン写真コンテストの件（アピール）

リーダー卒業祝会支援金の件（確認事項）

3月13日（日）14時～17時30分（マナホール）

留学生ホームヴィジットの件（報告事項）

3、地域奉仕委員会

年賀葉書あたり切手回収の件

京都部ソフトボール大会の件

4月3日・午前8時30分

和敬学園とのボーリング大会

5月22日・14時開始・上賀茂MKボール

FF募金の件（呼びかけ）3月第1例会で集金

4、EMC委員会関係

入会候補者の件（2月の状況と今後）

小林千春君3月第1例会入会式

EMC委員会提案の各委員会で検討内容の発表

入会手続きの細則の件・入会者オリエンテーションの件

EMCの集い

4月17日・午後2時30分・リトセン（ニューメンバー対象）

5、交流委員会

東西日本区交流会の状況報告

熱海クラブからの訪問の件

4月2日、花見例会での訪問

台湾訪問の件

6、ファンド委員会

トスファンド例会の件（4月第2例会）

ネットアクションの件・最近活況。

7、ドライバー委員会

花見例会の件

日時4月2日・1800から

5月以降の例会の件

クイズ王の話（2回連続講話）

6月例会は西日本区大会、引継例会です。

3月スケジュール

役員会3月2日（水）	ブライトンホテル
第1例会2月12日（水）	ブライトンホテル
第2例会2月23日（水）	ブライトンホテル

HAPPY BIRTHDAY

高田 敦	4日
谷口 武士	11日
西中 日向	13日
小櫻 八重子メネット	18日
小西 和子メネット	9日

HAPPY ANNIVERSARY

川上 孝司・ひで子 夫妻	13日
--------------	-----

YMCA NEWS

1. 2004年度卒業生リーダー祝会のお知らせ

今年も多くの少年リーダーが社会に巣立とうとしております。YMCAでの活動に捧げていただいた労力と時間は、明日をつくる子供たちの大きな糧となったに違いありません。情熱ある働きに感謝するとともに、YMCAでの経験が今後にかされることを祈ってともに祝いたいと思います。

とき 3月13日（日） 午後2時～5時

会場 京都YMCA 三条本館マナホール

2. 新年度プログラム募集

子供たちのウエルネスプログラムの新年度参加者募集中です。ご参加をお待ちしております。

スイミングスクール・体育活動お申し込み・お問い合わせ 電話075-255-4709

グローバルアウトドアクラブ お申し込み・お問い合わせ 電話075-231-4388

キッズチャレンジクラブ お申し込み・お問い合わせ 電話075-231-4388

3. 春休み小豆島少年少女キャンプ参加者募集中

カヌー・ヨット・釣りなどのマリンスポーツと磯遊び、島内めぐりなど瀬戸内海の余島での楽しいキャンプです。神戸YMCAの子ども達と一緒に

にキャンプを過ごします。

場所 神戸YMCA余島キャンプ場(香川県小豆郡土庄町字余島)
日程 2005年3月29日(火)~4月2日(土)4泊5日 対象 小学
2年生~高校3年生 費用 54,000円
(会員以外の方は申し込み時にシーズン(臨時)会費2,000円が必要
です。)

4.英会話無料サンプルレッスンのご案内

4月より開講する各講座の無料体験レッスン(幼児~成人)のご案内
幼児(年中・年長) 3月9日(水)・17日(木)午後3時30分~4時15分
小学生1年~3年 3月8日(火)・14日(月)午後4時30分~5時15分
小学生4年~6年 3月7日(月) 午後5時~5時45分
中学生1年 3月18日(金) 午後5時~5時40分
中学生2・3年 3月25日(金) 午後5時~5時40分
高校生 3月18日(金)・25日(金) 午後6時~6時40分
すべて2006年度の学年です。

成人 初級1・2 3月14日(月)・22日(火)午後7時~7時45分
中級1・2 3月16日(水)・24日(木)午後7時~7時45分
中級3・4 3月23日(水) 午後7時~7時45分

5.春休みスイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室のご案内

春休みのスイミングスクール、鉄棒・とび箱が好きになる教室参加者
募集中です。

春休みスイミングスクール

期間 3月25日(金)~30日(水) 連続6日間
対象 新年中・新年長(平成11年4月2日~平成13年4月1日生)
新小学~中学生
場所 京都YMCAウエルネスセンター三条 室内プール
費用 8,000円(会員以外の方はシーズン会費2,000円が必要です。)

鉄棒・とび箱が好きになる教室

対象 新小学1年生~6年生
日時 3月25日(金)~29日(火) 連続5日間
A 午前9時~10時10分 B 午前10時25分~11時35分
C 午後1時~2時10分 D 午後2時25分~3時35分
場所 京都YMCA今出川センター体育館
(上京区烏丸今出川下ル西入ル)
費用 10,000円(会員外の方はシーズン会費2,000円が必要で
す。)

6.お父さんと子どものアウトドア

日時:2005年3月19日(土)~20日(日) 1泊2日
場所:京都YMCAリトリートセンター
定員:お父さんと子ども 15組30人(最小催行人数 親子5組)
内容:今流行のダッチオープンやクラフトを親子で楽しめます。
費用:大人8,000円、子ども6,000円

7.リトリートセンター夏期利用案内

京都YMCAリトリートセンターの中を魚や、カニがいるきれいな川が
流れ、鳥の音が聞こえます。夕食はバーベキューをご用意いたしており

ます。自然いっぱい心で安らぐリトリートセンターでは夏期(7・8
月)の受付を下記日程で行います。ご利用ください。

夏期(7・8月)利用受付開始

30名以上 3月22日(火)午前10時~

30名未満 4月1日(金)午前10時~

2005年4月~2006年3月まで(7・8月を除く)のご利用は只今受付中
です。

編集後記

今月号ブリテンも各広報委員をはじめ担当三役の努力により第一例会
前に制作が完了した。

現在、パソコン・インターネットを利用したブリテンの配布と非常に便
利になったが、制作において個人に集中し広報委員会では殆ど制作作業
と非常に不便であった。今回は委員会前にインターネットを利用して共
同作業で殆どの作業を完了し、少し有意義な広報委員会ができた。

次回制作も効率を上げ、有意義な広報委員会といたい。



CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川1丁目
TEL 075-432-3191

THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

4 2005

Bulletin

2005.4.1 発行

第34巻第10号通巻394号

CHARTERED 1971

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

- 国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
- アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
- 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
- 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 YMCAニュース・ASF



聖句 天地は滅びるが、わたしの言葉は決して滅びない。

マルコによる福音書 第13章 31節

京都パレスワイズメンズクラブの皆様はじめまして

西日本区 Yサ.ユーズ事業主任 松岡紀生（四日市クラブ）

日ごろより尊敬と関心を抱いている京都パレスに原稿提出の機会を頂いたのでプレッシャーではありますがご意見含めた反応を期待してお届けします。日本でもっともアクティブな皆さんであり、有名なじゃがいもファンドの発案や地域との強いパイプを作られYサは勿論旧CS、EMCなど主要な事業には目を見張る活躍されています。

私の出身クラブ、四日市でも一度は京都地区を訪問し勉強したいと話している所です。YMCAを支えるワイズは今、何をすべきなのか一般社会と同様難問を抱えています。以前はYMCAもどうにか安定しており我々とも仲よし関係で十分な奉仕が可能でしたが今年度主任として全国より情報収集するに従ってYMCA運営上危機的状況にある所が多く見られます。どうやらYMCA各地が独立採算制なので正確な横の情報が入らず初期の段階で支援体制の実施がされていないのだと思います。全国を統括しているところなのか社会が悪いのか知りませんがこのまま放置できないのではないかと焦り悩みでいっぱいです。

私ごとき無力なものが深入りできる事柄ではないのかもしれませんがYに愛着があるので仕方が無いとも思っております、若い頃のYMCAのたのしさと充実感を少しでも再生させたいと願っておりますのでパレスクラブの皆さんの知恵とパワーを頂きたいと思っておりますので何卒宜しくお願い致します。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
2月第1例会	37名	3月第1例会	21,000円	切手	OPT	3月	0円
在籍者数	41名			累計	0円		
出席率	90%	累計	271,511円	現金	OPT		
				累計	0円	累計	992,695円

3月第一例会報告

日時 2005年3月9日(水)
場所 京都 Brightonホテル
高岡 昇

3月第一例会は久々に大野嘉宏君の司会にて開会しました。小桜会長の挨拶の後、今期二回目の入会式を行いました。パレスクラブの元会長橋本長平君の弁護士事務所に勤務されている小林千春君を新メンバーとしてパレスクラブに迎えることが出来ました。小林千春君は新進気鋭の若手弁護士で、さすが弁舌さわやか、今後の活躍が期待されるようです。

諸報告、食膳の感謝、食事と順調に進行し、メインのゲストスピーチです。ゲストスピーカーは安岡ドライバー委員長紹介の毛利ゆき子さんです。毛利さんは長年たくさんの生徒さんに着物の着付けの指導をされ、また諸外国において日本の着物の良さを紹介するイベントを多く開催されて来ました。そしてお話の中で、その本当の目的は、着物を通して「和の心」を理解してもらうことであると述べられました。大変丁寧にもまた判りやすくお話いただきました。

ゲストスピーチが終わると、いよいよ第三十五期にむけて、次期事業委員長承認を求める臨時総会が開催され、為国次期会長より次期事業委員会委員長の発表があり、異議無く拍手を以って承認されました。

あっという間に例会も無事終了し、新メンバーの小林千春君の歓迎会へと散会しました。



YMCAチャリティラン報告

日時 2005年3月6日(水)
場所 鴨川公園 西側 午前9時30分
小桜 康人

3月6日の日曜日、YMCAのインターナショナルチャリティーランというのが鴨川の河川敷で開催されました。小学生13チームとグループラン20チームと一般13チームの合計46チームが参加しました。9時半から開会式が始まり挨拶やルールの説明がありその後佛教大学の学生さん達による、となりのトトロなどの演奏がありました。続いてチャックウィルソンさんの話があり歌手の大奈さんのコンサートがありました。「3月5日(土)の試合は3対2で勝ちましたね」の話に始まりパープルサンガのテーマソングを歌われ、最後にランナーを歌われました。10時15分から小学生駅伝が始まりました。和敬学園生も4名が参加しましたが惜しくも準優勝に終わりました。よく頑張ったと思います。次は11時からのグループランに僕もパレスのチーム4人の中の1人として参加しました。途中で少し、しんどくなりましたが体勢を持ち直してゴールまで走りました。3位までに入れなかったのが残念でした。次は11時45分から一般駅伝が始まり桂高校が優勝しました。一言声を掛けて握手がしたいな、と思いましたが残念ながら出来ませんでした。全ての競技が終わって13時から抽選会が始まり5枚券を買いましたが僕の欲しい物は当たりませんでした。お風呂の招待券とシャンプーと折りたためるテーブルと椅子のセットが当たりました。チャックウィルソンさんは、みのもんたの真似と日本語が上手でビックリしました。募金は180万円以上集まったそうです。よいお天気で楽しい一日でした。

YMCAチャリティラン報告

日時 2005年3月6日(日)
場所 鴨川公園 西側 午前9時30分
杉井 恭敏

昨日、京都YMCA主催の障害者支援のためのチャリティランが鴨川の北大路橋から北山橋間で行われました。好天に恵まれ、俳優のチャックウィルソンがこの実行委員長で大会を盛り上げてくれました。小学生の部では和敬学園の子供達が走ってくれました。順位は残念な結果でした。グループランの部では西川、平井、小桜コメット、私の4人で走り、2.2キロを13分45秒で走ったのですが惜しくも、番外でした。YMCAの優勝設定タイムがあらかじめ30分と決められて、もちろんこのタイムは知らされていません。来年は28分位か？寄付金も約180万集まり、まずまずだったようです。抽選会では230枚の連番買いで当たりっぱなしでした。これはトスファンにまわします。パレスからは川上、小桜会長、杉本、吉岡、それに森田君も応援に駆けつけてくれました。ありがとうございました。



YMCAチャリティラン報告

日時 2005年3月6日(日)
場所 鴨川公園 西側 午前9時30分
吉岡 明彦

3 / 6 日曜日、京都での初めての試みであるインターナショナルチャリティランが行われました。心配された天気にも恵まれ、朝早くから大勢の方(参加者 200 名・ボランティア 100 名)の参加のもと行われました。この大会はチャックウィルソン氏(皆さんごぞんじの筋肉アスリートの)の提唱により、集められた寄付金で全国の障害のある子供たちに、キャンプに参加する機会を提供しようという趣旨で1987年に日本YMCA同盟国際賛助会のプログラムとして始まりました。このような歴史ある大会が、京都で行われたことは非常に素晴らしいことだと思います。

わがパレスクラブも和敬学園生徒の小学生駅伝のほか、メンバーがグループランとして参加、杉井君・西川君・平井君・小桜コメットの健脚が披露されました。結果は13分45秒という参加22チーム中7番目のタイムで早すぎたため、設定タイムにははずれてしまいました。

パープルサンガの応援歌を歌っている、宇治出身の歌手大奈さんの飛び入り参加も有り大いに盛り上がりました。お楽しみ抽選大会では、その結果に杉井委員長以下、一喜一憂しておりましたが、素晴らしい商品がゲットでき寄付して尚且つ、楽しめました。応援に来ていただいた杉本君・大会の運営にご尽力された川上主査、グループランに参加された杉井君・西川君・平井君・小桜コメット本当にありがとうございました。この大会が恒例のものとなるのを予感させる素晴らしい大会でした。



ノースウェストワイズメンズクラブ訪問記

日時 2005年3月16日(水)
場所 ノースウェスト
西中 日向

今回パレスワイズの交流委員会代表としてUSAノースウェストワイズメンズクラブに川上ワイズと一緒にってきました。昨年のクリスマス例会にてIBC代表に当選したのです。川上ワイズに金魚のフンみたいにおんぶにだっこの楽しい訪問でした。

日本でブラザークラブをもてなすように、ノースウェストクラブのメンバーが飛行場まで迎えに来てくださり、ノースウェストクラブのYMCAに案内してもらい、ワイズメンズクラブの実態を

見てきました。感じたことは、ワイズメンがY M C Aに莫大な寄付をしていることでした。またY M C Aに寄付をするにしても地域の人達にワイズメンが協力して寄付を集めることであった。その協力を年間を通じて色々とされているとのことだ。

ノースウェストのメンバーは約30名程度で、平均年齢は70歳前後であり高齢でも頑張っておられるようである。

やはりU S Aはスケールが違うと思った。今回は関空、シカゴ、アトランタ、サンフランシスコ、関空のフライトであったが、アメリカ国内でも時差があり、アトランタ、サンフランシスコの間でも5時間のフライトで時差は3時間で、やはり大国であった。また、車社会であることを痛切に感じた。川上君の手配ですべて市内はレンタカーを借り、町の隅々まで見ることができたと思う。このように訪問できたことは、I B C代表となり、また川上君のお陰と感謝している。U S Aの国の豊かさを感じながら帰国の途に着いた。



次期会長・主査研修会報告記(1日目)

日時 2005年3月20日(日)

場所 六甲Y M C A

為 国 光 俊

六甲は寒かった。しかし、ハートは熱かった。約150名の参加を得て開催された次期会長・主査研修会。柴田西日本区理事の開講挨拶では「眠くなるかもしれませんが、本日はワイズリーダーシップ開発委員会が主管となってプログラムが組まれていますので充実した内容になっています。一人ひとりが十分に学んでクラブ運営に役立てていただきたい」と話され1日目がスタートしました。最初は西日本区の現況、次期西日本区の方針発表、次期各事業の活動方針発表と進み、時間通りに運営されてキビキビとした印象のある進行は適度の緊張感をもって、もちろん眠くなるわけもなく、さらには、登壇されて方針を述べられる理事、次期理事、各事業主査の強力なリーダーシップとお話のうまさとに大いに影響と感銘を受けました。続いて「Y M C Aについての理解を深めるためのレクチャー」と「ワイズとクリスチャニティーについてのレクチャー」を受講し、改めてY M C Aとキリスト教について学ぶこともできました。聖書の物語の中には人の心の持ちようが描かれていることを教えていただき、今の自分が正しいと思う前に常に悔い改めなければならないことが多くあることを理解しました。私はクリスチャンではありませんが、いつの時代でも普遍である「愛」を大切にしなければならないと感じました。

1日目の最終プログラムは、フレンドシップアワーとなり、食事をしながら有志で持ち込まれたドリンク類で盛り上がり、ワイズをさらに活性化したいと思う目標を持ち、役職を与えられたもの同士が、クラブや地域をこえて大いに語り、大いに飲み、楽しいひとときを過ごすことができました。いうまでもないことですが一番にぎやかだったのは京都部でありました。2日目は山本一博君が報告します。

次期会長・主査研修会報告記(2日目)

日時 2005年3月21日(月)

場所 六甲YMCA

山本一博

我がクラブの次期会長は素晴らしい人だ。研修報告の前に、まずはその事をお知らせしなければなるまいと思う。研修初日の受講中、私の様な不心得者は襲い来る眠気との戦いに終始していたが、我が次期会長は淡々とメモを取り、しかも同時進行でブリテンの原稿まで執筆しておられた。さらにブリテン用の写真撮影も精力的に行われ、さすが会長ともなると動きが違うと恐れ入った次第である。

さて、その次期会長より有無を言わせず与えられた研修2日目のブリテン報告原稿という課題に取り組む事にする。率直に事実を述べると、初日のフレンドシップアワーにて相当量のアルコールを摂取した身体は重く、研修開始前のオリエンテーションにて「研修プログラムの一環なので絶対参加せよ」と説明のあった朝の礼拝を欠席してしまった。さらに次の「事務手続きに関する説明」では、暖房の良く効いた部屋で睡魔と戦う事になった。その次は臼井元理事から「主査の役割」についてのレクチャー。主査は部長のスタッフであって、主任の下請けではないとのお話で私は大いに納得した。しかしながら質問タイムには、それなら初日にあった主任の方針説明は不要ではないか？との質問が出た。それも正しい理屈かも知れないと思う。無論さすがは臼井元理事、この質問にも上手く対応された。次期会長の部では、我らが大野直前理事が「会長の心得」についてレクチャーされた様だ。我が次期会長はいたく心を動かされたと感想を言っておられた。

その後、午後から仕事上の先約があった私は、同様に仕事の約束があるとの事で帰宅される我が次期会長の車に乗せて貰い六甲山を後にした。そんな訳で、最後の「部長と会長主査との懇談」ならびに「部長会長ワーク」「主任主査ワーク」に参加出来なかったのが心残りであるが、総論としては非常に良く考えられた研修プログラムであり、多くのワイズメンと知り合う事も出来た素晴らしい時間だったと感謝している。

入会の挨拶

小林千春

この度、京都パレスに入会させていただきました小林千春と申します。

入会をご快諾いただきありがとうございます。

私は、京都生まれの京都市育ちで、もうそろそろ京都を離れようかと考えていたのですが、縁があって京都で働くことになり、今日に至りました。

京都パレスへの入会も、大野ワイズからふとしたきっかけでお誘いを受け、入会を決意するに至りました。これも何かの縁だと思えます。

こういった様々な縁で結ばれて皆様と出会い、奉仕活動に携わることになりました。

今後も、京都パレスでの活動を通じて巡り会うであろう縁を大切にしていきたいと思えます。

若輩者ですが、ご指導ご鞭撻、よろしく申し上げます。

4月役員会報告

議案（承認事項・報告事項）

1. 三役から

西日本区大会の件（大会登録費補填の件）確認事項・5,000円

アジア大会の件・出席者なし

3月委員会例会の各委員会からの状況報告・出席メンバー、議事内容。

西日本区大会表彰対象。EMC表彰（青年会員獲得賞）申請について小林千春君に関連して。

メネット会・スクエアダンスの件（会長）掲示板掲載済み。

メネット会・京都部引継会の件（会長）掲示板掲載済み。

京都部チャリティーゴルフの件（会長）掲示板掲載済み。めいぶるクラブホスト。

35期三役から（次期会長）特段なし。

2. Yサ委員会

チャリティーランの件・報告事項・参加員数、成績、費用
リトセン夜桜フェスタの件・4月17日・17時30分・リトセン・屋台（おでん）の具体的内容の検討（3万円）・参加協力券（2万円相当）

YYフォーラムの件・4月17日・15時30分・リトセン・発表内容と発表者（杉井が発表）

サバエキャビン改修の進行状況・総額80万円で次期事業で行う（35周年アクト）

3. 地域奉仕委員会

京都部ソフトボール大会の実施内容の報告（グラウンドコンディション不良の為中止）

和敬学園とのボリング大会・5月22日・14時開始・上賀茂MKボール・30名規模

税込み1795円（3ゲーム、サンドイッチドリンク込み）。おみやげとして和敬学園にケーキを届ける（4万円）。賞品1位、2位、3位、ブービー程度・総額10万円。

4. EMC委員会関係

(ア) 入会候補の件。松崎氏（社会保険労務士）

(イ) EMCの集い。4月17日・三条YMCAから

入会手続きの細則の件・入会者オリエンテーションの件（別紙の通りで承認）

EMCPTは3月をもって解散

5. 交流委員会

熱海クラブ公式訪問（4月2日、花見例会での訪問）の件。

報告事項。ビルボードの費用は交流予算から出費する（承認）

台湾訪問の件（JTB企画で7日台北、8日台中、9日帰国予定）。交流援助金は参加で当分に分割配布。

米国訪問報告（川上）

6. ファンド委員会

トスファンド例会の件（4月第2例会）食事は和食・ビールを用意。一人一品以上、最低落札価格総額2000円以上。欠席者および賞品忘れは3000円負担。メンバーへのアピール方法

ネットアクションの件・最近活況。

7. ドライバー委員会

花見例会の件・報告事項

5月例会の件

クイズ王の話（2回）大西肇氏謝金（合計6万円）

6月例会は西日本区大会、引継例会です。ドライバー委員会は5月で今期終了。

4月スケジュール

役員会 4月6日（水） ブライトンホテル
第一例会（花見） 4月2日（土） いもぼう
第二例会（トスファンド） 4月27日（水） ブライトンホテル
次期準備役員会 4月20日（水） ブライントンホテル

HAPPY BIRTHDAY

森田 美都子	2日
小林 薫メネット	23日
高谷 町江メネット	18日
谷口 愛子メネット	15日

HAPPY ANNIVERSARY

西村 道隆・寿子夫妻	4月12日
吉岡 明彦・由紀夫妻	4月17日
瀬戸伊佐雄・智恵子夫妻	4月18日
高岡 昇・麻美子夫妻	4月20日
河合 信也・美也子夫妻	4月30日

YMCA NEWS

1.ご協力感謝

卒業リーダー祝会に、在京ワイズメンズクラブより多額のご寄付を賜り、感謝申し上げます。

おかげさまで今年も30名のボランティアリーダーが巣立ってゆく姿をみなさまとともに祝うことができました。

いただきました寄付金は記念アルバムや写真、祝会の運営費として用いさせていただきました。ありがとうございました。

2.奉仕活動基金のご協力をお願い

奉仕活動基金は、地域における奉仕活動、国際協力のための援助、障がいを持つ人々への援助、ボランティアリーダーの養成など、さまざまな活動に用いさせていただいています。今年も下記のとおり行いますので、ご協力くださいますようお願いいたします。

キャンペーン期間 2005年4月～6月

1口募金額1,000円(何口お寄せいただいても結構です。)

納入方法 京都YMCA各館受付または、郵便振替でも受け付けております。

3.ボランティア・チューター募集!

日本語科で日本語を学んでいる外国人を相手に1週間に1回、1時間程度日常会話の練習をしてくださる方を募集します。興味をお持ちの方はぜひ、説明会へお越しください。詳細は京都YMCA国際教育センターまで。

対象 20歳以上の方

4.リトリートセンター第6回夜桜フェスタ 開催

「夜桜フェスタ」を今年も開催します。ライトアップされた幻想的な八重桜の下で、様々なイベントを楽しみましょう。

とき 2005年4月17日(日)午後5時30分～8時30分

ところ 京都YMCAリトリートセンター

集合・解散 現地 (JR、京阪宇治駅よりマイクロバスにて送迎)

参加費 2,500円(お花見弁当付)

お弁当が不要の方は当日入場券をお求めください。大人(中学生以上)1,500円・小学生500円

お申し込み・お問い合わせ リトリートセンター事務局まで。

5.キッズチャレンジクラブ会員募集 受付中

学校が休みの土曜日に、豊かな自然に囲まれた施設で手作りおもちゃを作ったり、森や川を探検します。

対象 小学生1～6年生 男女30名

場所 京都YMCAリトリートセンター(宇治市二の尾)

活動日 前期2005年4月23日・5月21日・6月18日・7月9日・8月11～12日・9月10日 土曜日 月1回

料金 登録費 24,000円(4～9月)

参加費 日帰り2,000～4,000円程度 宿泊 4,000～10,000円程度

入会金(3,000)・YMCA会費(4,000半期)が必要です。

お申込み・お問い合わせ リトリートセンター事務局まで。

6.スイミング・体操・バスケットボール・サッカー各クラス参加者募集中 受付中

対象 スイミング:幼児年少～中学3年生/サッカー:小学1～6年生

体操:幼児年中～小学6年生/バスケット:小学1年生～小学6年生

費用・クラス日程などの詳細は、京都YMCAウエルネスセンターまで。

7.国際理解講座2005発展途上国の現状から学ぶシリーズ参加無料

バン格拉デシュ教育事情 講師 南出 和余さん(総合研究大学院大学文化科学研究科所属)

2005年4月15日(金) 午後7時～8時30分

アジア・太平洋をみる視点 講師 間野 千里さん(特定非営利活動法人アジアボランティアセンタースタッフ)

2005年5月20日(金) 午後7時～8時30分

とも会場 京都YMCA 三条本館

8.文化教室受講生募集中!

新しい年度の始まりの4月 なにか新しい事を始めませんか。

三条本館の文化教室では受講生を随時募集しております。見学も可。興味のある方は是非お問い合わせください。

成人クラス 裏千家茶道・皇風流煎茶・書道・俳句・洋裁・手編み・京都未生流生花・洋画・樹林気功

写真・お箏・スタンドグラス

幼児～高校生クラス 洋画・書道

以上のお申し込み・お問い合わせは 京都YMCA

本部・野外活動・リトリートセンター・文化()

電話075-231-4388

国際教育センター()

電話075-255-3287

ウエルネスセンター(スイミング・ユーススポーツ)()

電話075-255-4709

編集後記

先日マスコミで大きく報道された事件で仕事に影響しプリテン編集作業が大幅に遅れてしまったが、広報委員・担当三役の協力で目標である第一例会にまでの配布に間に合った。

期も終盤を迎え、プリテンは期日に間に合う発行はできるようになったものの、委員長としてもう少し納得できる委員会を実施したい。



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

5 2005

Bulletin

2005.5.1 発行

第34巻第11号通巻395号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA 青少年センター
京都市上京区烏丸今出川1丁目
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “ 皆な仲間 ” 働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得て例会を去る

強調月間 LT



聖句 貧しい人々は、幸いである、神の国はあなたがたのものである。

ルカによる福音書第6章20節

西日本区理事 柴田 善郎

緑の黒髪は？

パレスクラブのブリテンに寄稿させて頂くのは、私が京都部長を仰せつかった時以来7年ぶりの事です。今期は大野嘉宏理事の後を務めさせて頂いておりますが、貴クラブの多方面にわたるご協力に厚く御礼申し上げます。今期のはじめに、西日本区の皆さまに対して多くのお約束を致しました。それはまず、皆のために一生懸命働く事、皆の意見を広く聞く事、区の改革にむけて施策を考える事、ワイズ仲間の人間関係の醸成が何故必要かを気配りの必要性とともに訴えていく事などでした。京都部は言うまでもなく、全国の仲間のご声援と労をいとわぬ協力のお陰をもちまして何とか責務が果たせそうです。いつも申し上げております通り、理事が一人で出来る事など何一つとしてありません。私はこの一年ワイズ仲間の心に感動し続けて参りました。そして、たくさんのごことを学びました。理事は一年の任期を執行部とともに燃え尽きますが、その後の三年間は直前理事と監事を勤めなければなりません。お世話になった西日本区の皆さまに対してのお礼奉公として働くつもりですが、もしそうでなければ無責任のそしりを受ける事になるでしょう。メンバーの声もたくさん聞かせて頂きました。そして、出来ることから解決するよう心がけました。でも、やり遂げられない事も多くあるのが残念です。出会いの感謝、対話の重要性、気配りの必要性などは施策遂行のなかに取り入れて行けたのは全て周囲の協力のお陰であり感謝の極みです。前期区大会での理事引き継ぎ式の際、施政方針発表の中で神様にお願いしました私に対する努力賞「緑の黒髪」は果たして頂けるのでしょうか？ きっと無理でしょう

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
4月第1例会	31名	4月第1例会	9,000円	切手	OPT	4月	144,110円
4月第2例会	28名	4月第2例会	9,000円	累計	0円		
在籍者数	41名			現金	OPT		
出席率	72%	累計	289,511円	累計	0円	累計	1,136,805円

4月第1例会報告(花見例会)

日時 2005年4月2日(水)
場所 いもぼう
田中 一馬

「今年の花見例会はどこでやるか？」と安岡ドライバー委員長から突然電話がかかってきた。とっさに去年某会で使わせてもらった円山公園の「いもぼう」が頭に浮かんだ。というのも去年のその会の時は桜が満開で、いもぼうから30秒くらい歩いたところで円山公園の満開の枝垂れ桜が拝めたのである。その素晴らしかった桜を是非パレスのメンバーに見てもらえたらと2月の時点で会場を「いもぼう」と決定した。がしかし...去年より寒いのが影響したのか、当日参加人数の確認の電話をしたところ無常にも「桜は一分咲きです」との返答。会場設定時の目論みは無残にも外れてしまった。満開の桜を見て欲しいという想いが強かった反動で少し落胆しながら会場設営を始めたが、意に反して桜も咲いていないのに会場に入ってくるメンバーの表情はとても明るい。DBCの熱海クラブからも6名のゲストがおいでになり、荒川君ご紹介の入会候補の松崎さんやたくさんのメネットが参加され、川上君はお得意のバンジョーを披露してくれ、一分咲きの花見例会は結構盛り上がった。やっぱりみんな宴会が大好きで、花見例会と銘打っているだけで、なんだかんだいっても美味しい料理と美味しいお酒があったらそれでええんやということに気が付いた。料理も結構なスピードで出た関係で、8時には早々にお開きとなり、メンバーはそれぞれ2次会へと夜の街へ消えていった。来年の花見例会は満開の桜がみられたらいいなと思った。



4月第2例会報告(トスファンド)

日時 2005年4月27日(水)
場所 京都ブライトンホテル
平井 久夫

入会候補のゲストひとりを迎えての例会です。定時、会長の点鐘、挨拶そして委員会報告と進みました。その後の杉井ワイズの食前の祈祷では、尼ヶ崎の列車事故に触れられ、犠牲となられた方々の冥福を祈るものでした。

今日はトスファンド例会です。和風の食事のテーブルには、ホテルよりビールが、ファンド委員会より清酒、ワイン、生ハム等が振る舞われました。少しでも高値をつけて競ってもらい又、楽しい一刻を願うためにアルコールで仕掛けるのは例年の事です。常より少ない出席メンバーで、品数に不安がありましたが、フタを開ければ予想外の多さに開始時間を少し早めることになりました。

今回の経況を占なう意味でも、一番目に競る品は大切です。相談の結果、元メンバーから提供された西陣織の帯を選びました。内々ではとても高値の札は入らないだろうとの予想に反し二人のメンバーが激しく競り合って落札し大いに場を盛り上げてくれました。

これを弾みに永井ワイズの軽妙な競りの口調で酒類・美術品・宝飾類・衣類・ラジカセ等々次々と競り落ちました。

直前に入会された田宮・小林両ワイズも趣旨をくんで品を持参し、競りに参加してすっかりメンバーにとけ込んでいました。

昨年持ち越した品も無事に落札され札の入らなかった物は委員会メンバーで落札し、出品された物全てが現金化されました。

ご協力ありがとうございました。



夜桜フェスタ

日時 2005年4月17日(日)
場所 リトリートセンター
杉井 恭敏

去る4月17日(日) 京都YMCAの宇治リトリートセンターで、今期Yサ・ユース委員会最後のご奉仕としてYMCA恒例の「夜桜フェスタ」がおこなわれました。今回は、西日本区の中部、びわこ部、それに京都部の合同で、EMCシンポジウム、YYフォーラムも企画され、大阪で開催された西日本区役員会のメンバーの方々も多くこれ総勢250名を超える参加者となりました。YYフォーラムでは、パレスから輩出したYサ事業主査の川上ワイズの提案で各クラブはYMCAに対してどのようなサービスをしているかが発表されました。我がクラブは過去にサバエキャンプ場のログキャビン、リトセンのバーベキュー設備、チャペル、新しいところではリトセンの宿泊棟の設計コンペでパレスの川勝ワイズが優勝され、立派な施設ができました。さて、今回のパレスの会場での「どっちの料理ショー」では岡本ワイズが苦心され、生ハムとサラダとフランスワインの組み合わせとなりました。ブロックの生ハムを切る岡本ワイズの周りにはお皿とワインを手にした人々の行列が出来、注目の的で、おかげで我々も鼻高々でした。本当に岡本君にはお世話になりました。又、お手伝いいただいたメンバーの皆さんありがとうございました。



京都部EMC交流会

日時 2005年4月17日(日)
場所 リトリートセンター
山本 一博

4/17(日)13時より三条YMCAにて、「京都部EMC交流会」ならびに「京都YMCA会員の集い」が同時開催というスタイルで行われた。定刻の13時に先日入会された田宮ワイズと現地集合して参加した。入会3年未満の方々を中心に・・・という事であったが、会場に入ると約30名位かな？のワイズメンが輪になって椅子を並べておられ、予想していたより多くの参加だなと思った。「ワイズメンって何？」と題された岡本就介LD委員長のお話は分かりやすく面白いものだった。さすがである。その後はYMCAのバスに乗って一路リトセンへ。車中ではYMCAに関する説明や質問の時間。これも有意義だったと思う。リトセン到着後はYYフォーラム、夜桜フェスタへ合流。YMCAおよびワイズメンズクラブの概略を理解出来る素晴らしいプログラムであった。

5月役員会報告

議案(承認事項・報告事項)

1. 三役から

メネット連絡員・京都部引継会の件(会長)会費補助(承認)

京都部チャリティーゴルフの件(会長)

参加費補助の件。(承認事項)

35期三役から(次期会長)(欠席のためなし)

34期下半期事業報告書提出の件(5月末日締め切り)

和敬卒園生へのボールペン寄贈7名分(会長)(地域奉仕委員会)

西日本区メネット事業支援金補助(会長)(承認)

京都部災害対策委員会の件(会長)。設置は無意味である。

2. Yサ委員会

リトセン夜桜フェスタの件(報告)川上君から報告

YYフォーラムの件(報告)川上君から報告

サバエキャビン改修の進行状況・次期事業としておこなう

(35周年アクト)5月着工

3. 地域奉仕委員会

和敬学園とのボーリング大会

5月22日・13時40分集合・上賀茂MKボール

30名規模(3ゲーム、サンドイッチドリンク込み)

おみやげとして和敬学園にケーキを届ける。

賞品1位、2位、3位、ブービー程度(確認)

4. EMC委員会関係

入会候補の件。松崎一博氏(社会保険労務士)

(5月第1例会の予定)

EMCの集い。4月17日・三条YMCA(報告)(田宮君参加)

5. 交流委員会

台湾訪問の件

(JTB企画で7日出発、9日帰国予定)

33期繰越金で参加者補助(確認)メンバー9名参加

6. ファンド委員会

トスファンド例会の件(4月第2例会)・報告

ネットアクションの件・最近状況。協力を感謝

7. ドライバー委員会(委員長欠席)

5月例会の件

クイズ王の話(2回)大西肇氏謝金4月承認済み

6月例会は西日本区大会、引継例会です。

ドライバー委員会は5月で今期終了。

HAPPY BIRTHDAY

大野 嘉宏	23日
永井 孝	24日
宮本 隼史	19日
荒川 恵子メネット	22日

HAPPY ANNIVERSARY

阿部 和博・和美夫妻	5月3日
大野 嘉宏・三恵子夫妻	5月19日
岡本 圭司・由希夫妻	5月4日
高谷 泰市・町江夫妻	5月26日
永井 孝・邦子夫妻	5月14日

YMCA NEWS

1. 定期会員総会のご案内

日時 5月28日(土)

場所 京都YMCA三条本館マナホール

お問い合わせは 電話075-231-4388

2. 国際理解講座2005 発展途上国の現状から学ぶシリーズ

「アジア・太平洋をみる視点」講師 間野千里さん(特定非営利活動法人アジアボランティアセンタースタッフ)

日時 5月20日(金) 午後7時~8時30分

場所 京都YMCA三条本館 参加費 無料

3. ボランティアビューロコンサート 「夢」トーク&コンサート

糖尿病で失明した双子の兄弟が、失意を乗り越え夢を持つまでを熱く語るトーク・コンサート夢に向かって歩みたい方、健康に不安な方、夢を求めておられる方、ぜひご参加ください。

出演 浦野龍二・龍也さん兄弟

日時 5月21日(土) 午後3時~5時(開場2時30分)

場所 京都YMCA三条本館 地階マナホール

定員 50名

参加費 無料

お申し込み 5月18日(水)までにお電話でお申し込みください

電話(075)231-4388

5月スケジュール

役員会5月4日(水)	ブライトンホテル
第一例会5月11日(水)	ブライトンホテル
次期準備役員会5月18日(水)	ブライントンホテル
第二例会5月25日(水)	ブライトンホテル



THE Y'S MEN'S CLUB OF KYOTO PALACE

6 2005

Bulletin

2005.6.1 発行

第34巻第12号通巻396号

CHARTERED 1971

CLUB OFFICE

京都YMCA青少年センター
京都市上京区烏丸今出川1丁目
TEL 075-432-3191

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MENS CLUBS

“ TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT ”

クラブ主題 “ 素晴らしき仲間達 ” Let's appreciate our brotherhood

国際主題 “ Let Your Light Shine ” 「輝かせ あなたの光を」
 アジア区主題 “ Love your neighbors as yourself ” 「自分を愛するようにあなたの隣人を愛しなさい」
 西日本区主題 “ Be Soul-Mates ” -to work hand in hand “「皆な仲間」働こう！！
 京都部主題 「子供達に渡すべき未来」 今ワイズが出来ることー

会長	小櫻	武彦
副会長	岡本	圭司
副会長	河合	信也
書記	西枝	攻
書記	川勝	政男
会計	平野	雅幸
会計	別所	修

心を求め例会に至り 境地を得る例会を去る

強調月間 評価・計画



聖句 人を裁くな。あなたがたも裁かれなくするためにするためである。
 あなたがたは自分の裁く裁きで裁かれ、自分の量る秤で量り与えられる。
 マタイによる福音書第7章1節～2節

西日本区ワイズリーダーシップ開発委員長 岡本就介

リーダーシップトレーニング (LT) について

西日本区では毎年1月に次期役員研修会、3月に次期会長・主査研修会を開催しています。どちらも1泊2日の日程で講義や懇談など多くのプログラムが用意されています。一例を挙げますと、本年度の次期会長・主査研修会では以下のようなプログラムが行われました。

【講義】理事現況報告・次期理事活動方針・次期事業主任活動方針・YMCA理解・クリスチャニティー理解・会長の心得・主査の役割・事務処理【懇談】部長を囲み部別に・主任を囲み事業別に

その他にも礼拝や懇親会などびっしりのスケジュールを通じ、次期に区・部・クラブ・各事業のリーダーをお務めいただく方々に指導力育成に励んでいただきました。ではLTとは役員やクラブ会長など、特定の人たちだけのものなのではないでしょうか？ 話は変わりますが、地域や趣味の集まりなどにおいて、あるいは仕事の上で、ワイズメンズクラブで得た知識やノウハウが大いに役立ちリーダーシップを発揮したという経験をお持ちの方が多いのではないでしょうか。面白い企画の発案、上手な議事進行、人間関係の調整などのスキル面から、素晴らしい仲間との出会いによる人格の向上まで、ワイズでの公私における活動のひとつひとつが大いなる学びです。「ワイズに参加していることが即ちLTである」と言えるでしょう。ワイズはYMCAや地域社会に対するサービスクラブであると同時に、そのような面もあるという事を十分に意識して頂きたいと思えます。

ところであまり知られていないことですが、次期会長・主査研修会は参加者資格を限定しておりません。ワイズについてもっと知りたい、多くのワイズメンと語り合いたい、色々な経験を通じて自己研鑽に励みたいという方はどなたでも参加可能です。会長や主査になるのを待ってられないとおっしゃる方はぜひ。

例会出席		ニコニコ		BFポイント		ファンド	
5月第1例会	31名	5月第1例会	12,000円	切手	OPT	5月	0円
5月第2例会	28名	5月第2例会	16,000円	累計	12,000円		
在籍者数	41名			現金	OPT		
出席率	72%	累計	317,511円	累計	12,000円	累計	1,136,805円

5月第1例会報告

日時 2005年5月11日(水)
場所 京都ブライトンホテル
堤 雄次

今回の例会は、連休でボケた頭をリフレッシュするためか、それともメンバーの脳内がどれくらいのレベルか、シワがあるのか無いのかを調査するためか、知らんけどパレスでおそらく初めてと思うが、第1例会から第2例会にまたがっての開催であります。

5月の例会を独占するゲストスピーカー？の方は、第16回アメリカ横断ウルトラクイズで準優勝された大西肇氏です。ふだんは和菓子の鍵善にお勤めですが、お呼びがあれば、早押しセットを持参し、クイズ問題を独自に考えられて、駆けつけてこられるクイズオタク失礼クイズマニアの方であります。優しそうな風貌ですが、クイズに懸ける情熱はひしひしとつたわってきます、スイッチをクイズモードに切り替えるため、全員で拳を振り上げアメリカに行きたいかオー勝ちたいかオーと、気合を入れてクイズの始まりハジマ〜リ！今回は委員会ごとに分かれての対決です、x、じゃんけん、これを勝ち抜いて早押しクイズとか、代表2名による対抗戦です、オモシロイけどなぜかストレスたまります。



5月第2例会報告

日時 2005年5月25日(水)
場所 京都ブライトンホテル
田宮 慎治

二月に当会に入会し、従来の堅い(?)講演から鑑みますと、180度方向転換し全員参加のバラエティに富んだ第一例会に引き続きクイズ大会が取り行われました。今回は、委員会対抗形式にて各委員会の闘争意識むき出し(?)となり、大西ゲストのトークスキルは勿論ながら、軽快な話術にまんまと乗せられた老若男女のメンバーが、回答ボタン押す前に答えたり、ボタンを押したが回答権のない方が先に答えたり、また、場外のメンバーが思わず、回答してしまう、といったハプニングが起こったり、と参加者全員が童心に返って短い時間ではありましたが、充分楽しまれていたように思われました。総合優勝は、地域委員会の方々、準優勝は三役メンバーでした。特筆すべきは、決勝戦での岡見ワイズの快刀乱麻の名回答に参加一同『最敬礼!!!』でした。第35期のドライバー委員に選出された私としても、大いに前期のドライバー委員会の運営を参考にさせて頂きより次期の良いドライバー委員会の運営に寄与していく所存です。



台中エバーグリーンクラブ訪問

日時 2005年5月8日(日)

場所 台湾

森田 美都子

取り敢えず大忙しの旅行であった。というのも日程の取り方が超大型連休最終日(5/7)に出発、日本中が引き締め顔で働きバチと化した日(5/9)にクタクタ顔を引っさげて帰国というハードスケジュールを決行したからだ。

一日目

台北空港着 林さん、ブラックさん他数名の台中メンバーの出迎えあり。“故宮博物館”見学。“台北101”現況世界一のつぼビル。分速1010mエレベーター 89階までわずか37秒、「おーっ！絶景かな Top of the world」「圓山大飯店」「11代総統晩餐会」掛け軸メニューを見ながらディナータイム。台湾も『母の日』で満席。我々は夜景が素晴らしい個室で「台湾で伊勢海老料理？」とか云いながら次々たいらげ、ハプニングでフリードリンクとなったアルコールをガンガンいただき満足、満足。フォルモッサホテルでヨッピング。時間を切ってヨイチへなだれ込み眠らない街台北を散策後はホテルのロビーbarで冷たいアサヒビールを「おつかれ、グビッ！」

二日目

一路台中へ。今回のメインイベント“台中エヴァグリーンクラブ30周年記念式典”に参加。議会所でのウエルカムランチ。昨年12/6に来京したメネットさん達、韓国チェムルポクラブのメンバーとも久しく顔を会わす嬉しい再会。ブラザークラブ面々の薦め上手にビール紹興酒で「カンペー！」「ズイー！」全身アルコール漬けになって次の会場へ。4年前の傷ましい台湾震災跡に建立された素晴らしい地震博物館。別館では実際の震度を経験したり移転した中学校で西日本区寄贈碑や植樹など林さんの案内のもと湿度70%の天候の中を精力的に視察し確実に大きく復興した台湾の今日を、訪問した全員が強く実感する記念日となった。厳か且つフレンドリーにとり行われた式典。小桜会長の浪々たる挨拶も立派だった。ガーデンパーティー開始直後から色々なブラザークラブが群れなしてテーブルを廻り活気ある交流を交わす。35周年パレス記念例会もブラザークラブ多くのメンバーが必ず行くとの温かい約束をもらった。

三日目

昨夜の念願の台湾マッサージのおかげで二日酔いもなくぐっすり休む。林さん達の見送りをうけ「また日本でお会いしましょう」と台湾を後に。帰りの「はるか」は一車両貸し切り状態。珍道中を演出？してくれたとっばい台湾JTBガイドやブラザークラブの思い出話はつきない。大笑いし語り合いよく食べ終始和気藹々の中で滞りなく京都パレスIBC交流台湾ツアーは11:00pm京都着にて終了した。





和敬学園生とのボーリング大会

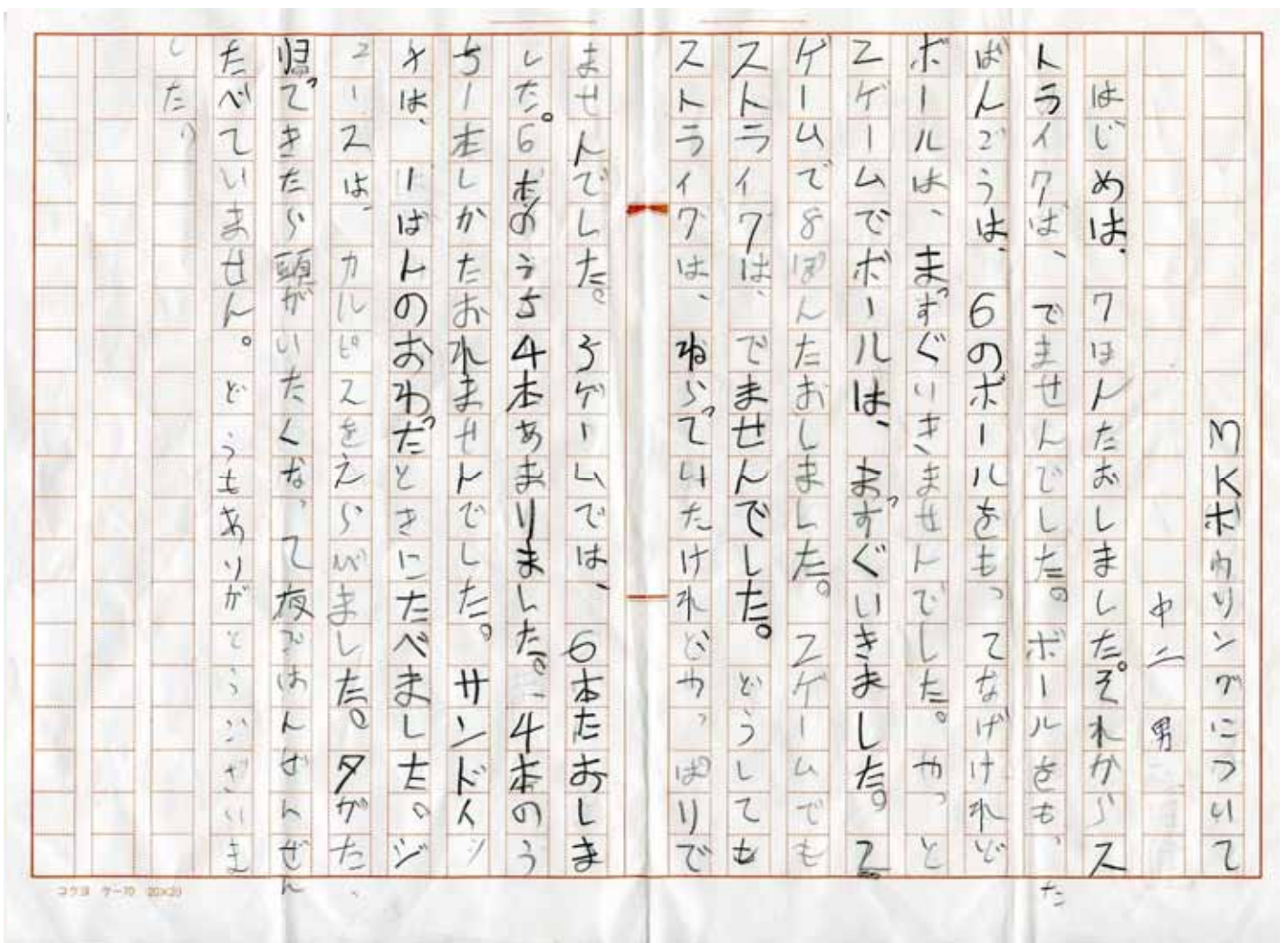
日時 2005年5月22日(日)

場所 MKボウル

和敬学園 中2 男子

MKボウリングについて

はじめは、7ほんたおしました。それからストライクは、でませんでした。ボールをもったばんごうは、6のボールをなげけれどボールはまっすぐいきませんでした。やっと2ゲームでボールは、まっすぐいきました。2ゲームで8ほんたおしました。2ゲームでもストライクは、でませんでした。どうしてもストライクは、ねらっていたけれどやっぱりでませんでした。3ゲームでは6本たおしました。6本のうち4本あまりました。4本のうち1本しかたおれませんでした。サンドイッチは、1ばんのおわったときにたべました。ジュースは、カルピスをえらびました。夕がた帰ってきたら頭がいたくなって夜ごはんぜんぜんたべていません。どうもありがとうございました。




和敬学園生とのボーリング大会

日時 2005年5月22日(日)

場所 MKボウル

和敬学園 小4 女子

ボーリングに行つて

MKのバスに乗つてボーリング場に行きました。私のチームはおねえ、くん、松原先生とじぶんでした。とってもたのしかったです。またやりたいです。練習ボールもやりました。またしょうたいしてほしいです。最初は下手だったけど、だんだん上手になりました。とってもうれしかったです。本当にとってもおもしろかったです。松原先生はとってもうまかったです。またいつてれんしゅうしてうまくなりたいです。








和敬学園生とのボーリング大会

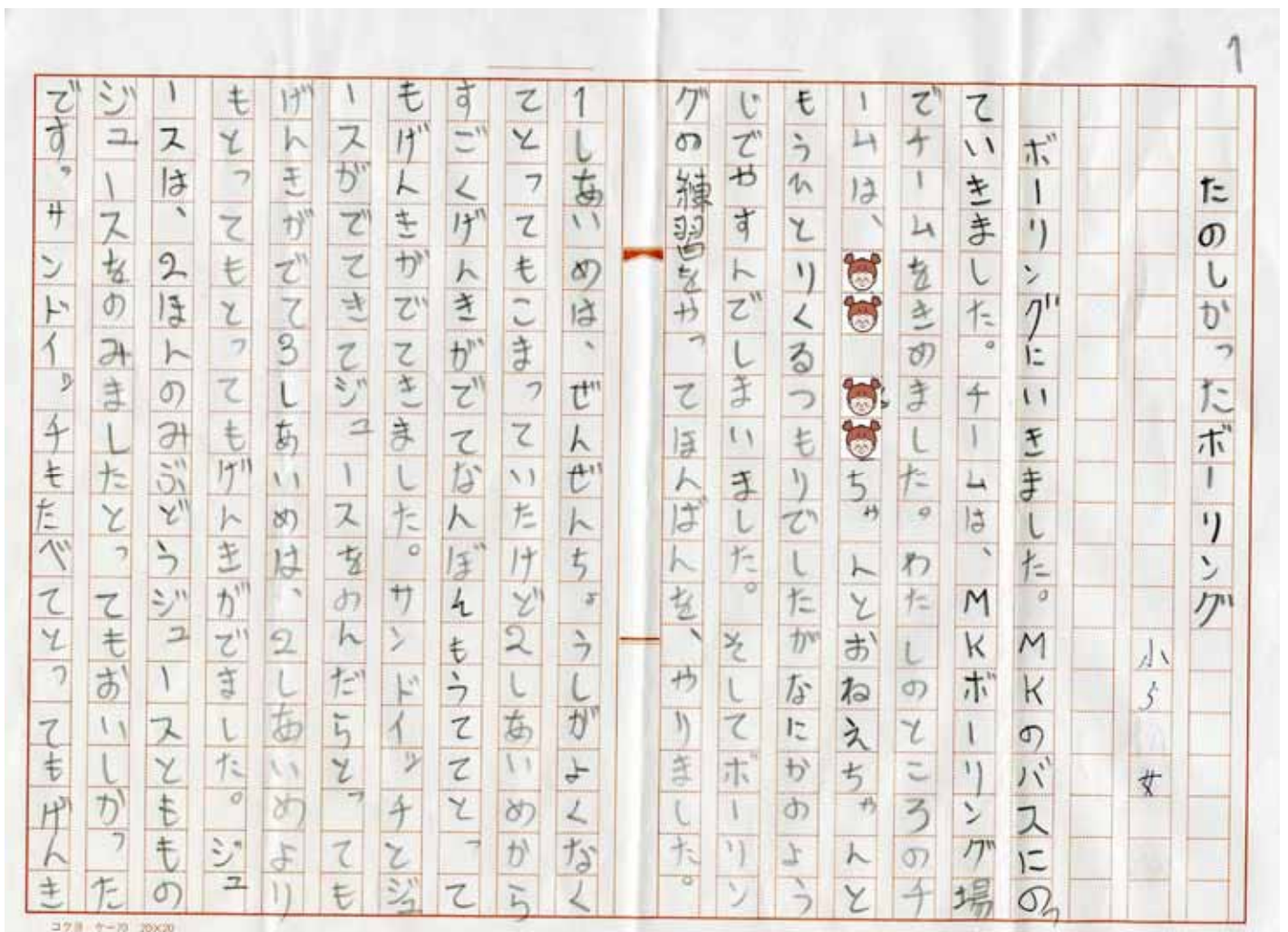
日時 2005年5月22日(日)







場所 MKボウル

和敬学園 小5 女子

たのしかったボーリング

ボーリングに行きました。MKのバスにのって行きました。チームは、MKボーリング場でチームをきめました。わたしのところのチームは、ちゃんとおねえちゃんともうひとりくるつもりでしたがなにかのようじでやすんでしまいました。そしてボーリングの練習をやって本番をやりました。1しあいめは、ぜんぜんちょうしがよくなってとってもこまっていたけど2しあいめからすごくげんきがでてなんぼんもうててとってもげんきがでてきました。サンドイッチとジュースがでてきてジュースをのんだらとってもげんきがでて3しあいめは、2しあいめよりもとってもげんきがでました。ジュースは、2ほんのみぶどうジュースともものジュースをのみましたとってもおいしかったです。サンドイッチもたべてとってもげんきがでました。サンドイッチもぶどうジュースも、もものジュースもとってもおいしかったです。三位～一位まではっぴょうして三位はくんでした。二位は、ちゃんでした。そして一位は、わたしが一位でした。とってもうれしかったです。そしてラッキョウがちゃんでしたボーリングはとってもさいこでした。かってうれしかったです。そしてMKのバスにのってかえりました。またいきたいです。



がでました。サンドイッチもぶどうジュース
 も、もものジュースもとてもおいしかった
 ですよ。三休く〜一休までは、びょうして三
 休は、   く〜とでました。二休は、
 へでました。そして一位は、わたし    が一
 位でした。とってもうれしかったです。
 そしてラッキョウ    ちゅん   でした。ポ
 ーリングはとってもさいこでした。かっこう
 れしかったです。そしてMKのバスにのって
 かえりました。またいきたいです。



京都部リトセンチャリティゴルフコンペ参加報告

日時 2005年5月28日(日)

場所 協和ゴルフ倶楽部

河合 信也

5月28日(土)快晴の中、恒例の京都部主催リトセンチャリティゴルフコンペが各クラブ総数31名で行なわれました。会長会のくじ引きで決定したというホストのメイプルクラブさんのお世話で、パレスからは、田中君、杉井君、荒川君、河合(ゴルフの上手い順)が参加しました。環境問題に熱心な京都部長からも景品が届けられたようで、珍プレー好プレー和気あいあいの中、親睦を深めると共にリトセンへの寄付金(ウン万円)も集めることが出来ました。

成績の方は、団体が1位めいぷる、2位プリンス、3位キャピタルで、パレスは残念ながらハンデに恵まれず賞からは見放されました。個人優勝は私と一緒に回ったプリンスの三村君で、パレスの面々も私以外全て飛び賞をゲットされました。次回例会でのニコニコを期待して下さい。私はゴルフには向いてないようなので、今後趣味はウクレレに変更したいと思います。(あ~あ~やんなっちゃった あ~あ~疲れた)

新入会員あいさつ

松崎 一博



京都パレスワイズメンクラブの会員の皆様、5月25日の例会において入会が認められました松崎と申します。私の仕事上の顧問先である(株)京都紋付の荒川社長のお誘いにより入会させていただくことになりました。今までの57年間の自分の人生を振り返って、人の為にとっして何事かをなした記憶が無く、全て自分の為であったと思っています。でも考えてみれば人のために何事かをなすということがとりもなおさず自分自身の様々な成長をもたらしてくれることになるのではと最近考えるようになりました。今後は意識的に人のために何事かをなすという人生を送りたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

6月役員会報告

議案(承認事項・報告事項)

1. 三役から

メネット連絡員・京都部引継会の報告(次期会長)。河合メネット為
国出席

京都部チャリティーゴルフの件(会長)参加者報告

34期下半期事業報告書提出状況と各委員会からの報告

全委員会から提出・承認

会計報告の件(現状報告)会費未納会員への会費督促

京都部災害対策委員会の件(会長・次期会長)。設立総会の報告。

小桜会長、隠塚顧問、為国次期会長から説明

35期の問題として引継ぎ。

京都部掲示板一時中止の件(会長)

一時中止を行うことが撤回されたと報告(川上主査)

慶甲の件、森田君実母甲慰金。井上均君、西枝攻君各息子結婚祝い
金の件。

ロシアよりの親善訪問の状況報告。6月13日から、

2. YMCA

会員総会開催された。パレスクラブに感謝状(引継ぎ例会で行う)

会員・一般6月14日(火)～ 受付時間 午前10時～午後7時
スイミングスクール、デイキャンプ、鉄棒・とび箱が好きになる教室

会員 6月10日(金) 午前10時～

会員・一般 6月10日(金) 午後2時～

2. 2005年度京都YMCA国際理解教育プログラム「インド異文化交
流ツアー(インドスタディツアー)」参加者募集

日程 2005年8月20日(土)～28日(日) 8泊9日

訪問先 インド(デリー、ランチ、バラナシ、アグラ)

対 象 自らのの意思で参加したいと思う18歳から30歳ぐら
いの青年男女 定員13名(最小催行人数10名)

参加費 235,000円

同行者 京都YMCAより引率スタッフが同行します。

3. 京都YMCAリトリートセンター夏季準備ワークご協力をお願い

実施日 2005年6月26日(日)

集合 午前9時30分 解散 午後3時頃

内容 草刈・施設清掃・整備など

4. 京都YMCAサバエ教育キャンプ場設営ワークご協力をお願い

サマーキャンプの季節が近づいてきました。たくさん子ども達が
サバエ教育キャンプ場で貴重なひと時を過ごし、成長する事が出来
るのも長年にワイズメンズクラブの皆様のお支えの賜物と感謝致
しております。今年も以下の日程で設営ワークを予定しております。
皆様のご協力をお願いいたします。

実施日 2005年7月3日(日)、7月10日(日)のいずれか一日

集合 午前9時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)

解散 午後3時(サバエ教育キャンプ場滋賀県近江八幡市)

昼食をYMCAで用意させていただきます。

まもなく詳しい案内を各クラブにお配りします。恐れ入ります
が、ご参加いただく人数を6月18日(土)までにYMCAまで。

5. お父さんさんと子どものアウトドア

日 時 2005年7月2日(土)～3日(日) 1泊2日

集合:午後2時 解散:午後3時 雨天決行 現地集合現地解散

場 所 京都YMCAリトリートセンター

定 員 お父さんと子ども15組30人主な内容 ダッチオ
ーブを使ったアウトドアクッキング・キャンピンググッズの紹介・

野外での遊び(川遊び・虫取り・ゲーム・夜はホタルが見られる)

費用 大人(中学生以上) 8,000円 小学生 6,000円

幼児(4才以上) 4,000円

会員の方は500円引き・3歳以下のお子様は無料

6月スケジュール

役員会6月1日(水) ブライトンホテル
西日本区大会6月11日(土)・12日(日)
神戸ポートピアホテル
34期・35期引継例会6月22日(水)
ブライトンホテル

HAPPY BIRTHDAY

小林 千春	19日
平井 久夫	13日
阿部 和美メネット	13日
田宮 宣子メネット	23日
平井 恵美メネット	24日

HAPPY ANNIVERSARY

山本 好一・節子夫妻 6月19日

YMCA NEWS

1. YMCAサマープログラム参加者募集!

キャンプ

会員 6月7日(火)～13日(月) 受付時間 午前10時～

午後7時

編集後記

今期最後のプリテンの発行である。要領がつかめずメンバーには大変ご
迷惑をおかけいたしました。是非、次期広報委員長に期待したい。